# 授業科目シラバス

<2023年版>

函館厚生院看護専門学校

### シラバス

シラバスとはその年度に開講される科目について学生が何をどのように学べばよいかを示したものです。

単位の取得は、授業を受けるだけでなく、各自が必要な予習復習を自主的に行なうことを前提と しています。シラバスの内容をよく確認し学びを深めてください。

具体的、あるいは詳細な学習内容、方法について、別途、授業の中で担当教員から提示されることもあります。

#### 【科目のねらい】【授業の目標】

卒業時の到達目標に沿った各授業のねらい・目標を示しています

#### 【DPとの対応】

その科目が本校のどの<u>ディプロマ・ポリシー</u>に対応しているか示しています。 最大で3つ示しており、◎として示したものが主として対応するものになっています。

#### 【授業内容・授業方法・学習課題】

授業回ごとの学習内容、方法、課題など、授業での学習の進め方を示しています。

#### 【評価方法】

学習内容によって成績評価の仕方は異なります。

複数の方法を組み合わせて成績評価を行なう科目もあります。

#### 【教科書・参考図書・参考文献】

授業および学習のための教材を示しています。教科書は提示されているものを必ず 準備して授業に臨んでください。

#### 【備考または学生への連絡】

上記内容の他に講師からの連絡や注意を払ってもらいたいことを示しています。

## 目 次

<	基礎分野>		
	アカデミックスキル		1
	基礎セミナー		2
	看護物理学		3
	情 報 科 学		4
	統計学入門		5
	心 理 学		6
	教 育 学		7
	現代社会学		8
	法と人権		9
	生 活 科 学	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	10
	地域と文化	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	11
	人 間 関 係 論	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	12
	家 族 論	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	13
	看護のための English skill	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	14
	健康と運動	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	15
<	専門基礎分野>		
	形態機能学総論		16
	形態機能学各論 [		17
	形態機能学各論Ⅱ		18
	形態機能学各論Ⅲ	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	19
	栄 養 学	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	20
	生 化 学	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	21
	疾 病 と 治 療 I	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	22
	疾 病 と 治 療 Ⅱ		23
	疾 病 と 治 療 Ⅲ		24
	疾 病 と 治 療 Ⅳ		25
	疾 病 と 治 療 V		26
			27
	病 態 生 理 学		28
	治療論 I		29
	治療論Ⅱ	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	30
	薬 理 学		31
	微生物学	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	32
	保健医療論	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	33
	多職種連携活動論	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	34
	公 衆 衛 生 学	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	35
	社 会 福 祉		36
	看 護 と 法 律		37
	関 係 法 規		38

<	専門分野>		
	基礎看護学	既論	39
	看 護 倫 理		40
	看護援助に共通する	技術	41
	基礎看護学方法	論 I ·····	42
	基礎看護学方法	論 Ⅱ ·····	43
	基礎看護学方法	論 Ⅲ ·····	44
	基礎看護学方法	論 IV · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	45
	基礎看護学方法	論 V ·····	46
	基礎看護学方法	論 Ⅵ ······	47
	基礎看護学方法	論 Ⅵ ······	48
	基礎看護学方法	論 <b>□</b> ······	49
	基礎看護技術の	統 合	50
	臨床看護学線	総 論	51
	地域・在宅看護	論 I · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	52
	地 域・在 宅 看 護	論Ⅱ	53
	地 域・在 宅 看 護	論 <b>Ⅲ</b> ······	54
	地域・在宅看護	論IV · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	55
	地 域・在 宅 看 護	論V · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	56
	地 域・在 宅 看 護	論Ⅵ ······	57
	成人看護学	既論	58
	成人看護学方法	論 I ·····	59
	成人看護学方法	論 Ⅱ ·····	60
	成人看護学方法	論 Ⅲ ·····	61
	成人看護学方法	論 IV · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	62
	成人看護学方法	論 V ······	63
	老年看護学	既 論	64
	老年看護学方法	論 I ·····	65
	老年看護学方法	論 Ⅱ ·····	66
	老年看護学方法	論 Ⅲ ·····	67
	小 児 看 護 学 棒	既論	68
	小児看護学方法	論 I ·····	69
	小児看護学方法	論 Ⅱ ·····	70
	小児看護学方法	論 Ⅲ ·····	71
	母性看護学	既 論	72
	母性看護学方法	論 I ······	73
	母性看護学方法	論 Ⅱ ·····	74
	母性看護学方法	論 Ⅲ ·····	75

精	神	<b>重</b> 護	学	概	論	 76
精	神 看	護 学	方法	よ 論	I	 77
精	神 看	護 学	方法	よ 論	$\Pi$	 78
精	神 看	護 学	方法	よ 論	${\rm I\hspace{1em}I\hspace{1em}I}$	 79
医	療	安	全			 80
看	護	研 穷	ž I			 81
看	護	研 穷	ĽΠ			 82
看	護	管	理			 83
災	害 看	護・[	国際	看	護	 84
看	護リ	フレク	フシ	ョン	ľ	 85
看	護リ	フレク	フシ	ョン	<b>Π</b>	 86
看	護技行	術の系	8 合	評価	ίI	 87
看	護技行	術の新	8 合	評価	iΠ	 88

# < 基 礎 分 野 >

			アカ	デミック・スキ	ール			
	単位数	時間数	開	講年次	講師名	ı		実務経験の有無
	1 単位 3 0 時間 1 年次前期							無
				科目のねらい				•
		るよび法則から論理的z 通切な自己表現等の学習						
				授業の目標				
	「書く力」の基	と学んだうえで、看護 基本を身につける。 基なプロセスを理解し、				力」、	「話す	力」、「読む力」、
DP J	の対応 看護	の対象を統合的に捉える力		より良い人間関	係を築く力		倫理的	的姿勢
		解決能力、根拠に基づいた実	践力	保健医療福祉チ	ームにおける連携力	(I)	主体的	的学修姿勢
口		授業内容			授業方	去	+	学習課題
1	オリエンテーシ	/ョン、「アカデミック 	・スキル	] について	演習			
2	課題解決とは							
3	論理的思考							
4	看護を学ぶため	のに必要な読む能力、	書く能力 しょうしん					
5	レポートの書き	方①(論理的な文章、	適切な文	(体)				
6	レポートの書き	方②(基本構成)						
7	レポートの書き	:方③(レジュメ、情報	服リテラシ	<u>/—)</u>				
8	レポートの書き	: 方④(演習)						
9	グループディス	カッションについて(	D					
10	グループディス	カッションについて	2)					
11	図表、資料の用							
12	プレゼンテーシ	/ョンについて						
13	プレゼンテーシ	/ョン演習①						
14	プレゼンテーシ	/ョン演習②						
15	論理的思考およ	び課題解決についての	りまとめ					
1)	レポート・発表	<b>の</b> 細類 600/ の)	运 <del>业</del>	評価方法 P態度 40%				
1)		(vノi水(v) UU 70 <i>乙)</i> 	1又未多川	ル				
— 特に	二定めない。 毎回	の講義時に適宜、資料	斗を配布す					
			4 4	考図書・参考文献	·k			

ディスカッションやプレゼンテーションなど必要に応じてアクティブ・ラーニングを行う。

基礎セミナー									
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無					
1 単位	1 5 時間	1年次前期		有					

看護学生として必要となる学習方法や社会人基礎力について理解する。また、看護学校における「学修」の指針を理解し、将来の進路を見据えたうえで目的意識をもって学修目標・学習計画を立てられるよう主体的な学習姿勢を身につける。

#### 授業の目標

- 1) 看護学校での学習するために必要な「聴く力」「話す力」「読む力」「書く力」、「調べる力」の基本を身につける。
- 2) 社会人基礎力(「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」、「倫理」)の必要性を理解する。
- 3) 目指す看護師像に向かって、自己の目標を決め、具体的な学習計画が立案できる。

DD.	との対応		看護の対象を統合的に捉える力	0	より良い人間関係を参	築く力	0	倫	理的姿勢	
טר כ	こくノメリル心		課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チーム	こおける連携力	0	主	体的学修姿勢	
回			授業内容			授業方法			学習課題	
1	(キャ 本校の	リフ 教育	学ぶこと、専門学校での学習 ア形成、自立と自律、ルールとマナー 育方針 内・目標・卒業時の到達目標、1 年初	講義						
2	「前に ・より ・わか	踏み良い	ドめられる社会人基礎力 タメ出す力」、「考え抜く力」、「チームでタ ハコミュニケーションのための正しレ やすい話し方と聞き方、報告・連絡・ メモのとり方 ・情報収集の仕方、ホ							
3		10	D D取り方・・レポートの書き方 テラシーと個人情報	Щ						
4		— <u>-</u>	② プワーク、ディスカッション ーシップ、メンバーシップ							
5	図書室	、衣	見聴覚室の活用方法							
6	・メン	タノ	と健康管理 レヘルス(感情をコントロールする2 舌で遭遇するストレスと対処法							
7		-	る上で必要なスキルや態度とは 看護師になるためにどのように学習 し	ハくか	グループワーク	7		学習計画立案 レポート作成		
	評価方法									
1	L9 1 10	00/	,							

レポート 100%

#### 教科書

看護学生スタートブック 医学書院 2021

#### 参考図書・参考文献

			ā	<b>香護物理学</b>				
	単位数	時間数	開講	年次	講師名		実務経験の有無	
	1 単位	15時間	1 年次後期		高橋 勇樹		無	
		7,77		目のねらい				
上命:	現象および看該	雙技術を自然科学の視	点から学び、	基礎的知識を	:身につけ、看護に	公要な?	学習につなげる。	
			1	授業の目標				
	物理学の基礎を 物理と看護の関	と学ぶ。 関連性について学ぶ。						
D L/	の対応 看護	節の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係	を築く力	倫理	里的姿勢	
rcu	○ 課題	<b>I解決能力、根拠に基づいた実</b>	践力	保健医療福祉チー	-ムにおける連携力	主体	本的学修姿勢	
可		授業内容			授業方法		学習課題	
1	身体ケアに関す 力学の基礎	トる物理学 (単位系と力の単位)						
, ,	身体ケアに関す 力のつり合い	トる物理学 (移動動作に必要な力の						
-	身体ケアに関す トルクの原理	「る物理学 (体位変換に役立つト						
4	身体ケアに関す 運動量(撃力と エネルギー(仁		:	講義				
<b>`</b>	身体ケアに関す 作用・反作用・							
5	治療・処置に関 王力の基礎知語 の原理) 空気の圧力	関する物理学 歳(血圧、酸素ボンベ、	低圧持続吸	引、サイフォン				
/	電磁波と放射線 紫外線、赤外線							
				評価方法				
 套記:	試験 100%							
V	じヰ オ じたむど	学士ス 学年 0001		3/211日				
ヽツ	ロッケ ドを付う	学する 学研 2021	6- J	71. A. A. 1. 22.				
			参考	図書・参考文献				
	•		/#: サ. エ.	たは学生への連絡	·欠			

情報科学										
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無						
1 単位	15時間	1年次前期	津金 孝行	無						

情報という言葉の定義およびその定義に基づいた医療における情報の意味について講義する。 また、ICT (情報と通信の技術) の医療への活用で必要となる理論と用語の説明を行う。 併せて、統計処理を中心としたパーソナルコンピュータの基本操作を学ぶ。

#### 授業の目標

- ・シャノン、ウィーナーによる情報の定義を理解し、その定義に従って医療における情報の役割を説明できるようにする。
- ・ICT を活用する際に必要となる基礎的な理論と用語を理解し説明できるようにする。
- ・情報倫理について理解し説明できるようにする。
- ・表計算ソフトの基礎を理解し、活用できるようにする。

DD 1	レの対応		看護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を築く	<u></u> 力		倫理	的姿勢
DF (	こマンスリルい	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チームにお	おける連携力	0	主体	的学修姿勢
口			授業内容			授業方法			学習課題
1		と医療における情報の意味1(シ ド操作の説明と演習	理論の講義 ピュータの あわせて行	(1) 医療における情報の意味とその役割を常に意識し、看					
2	を 情報の定義と医療における情報の意味2 (ウィーナー) コンピュータシステムの構成							、理	割を吊に息載し、有 護実務を情報とい う視点で捉えるよ うにして欲しい。
3	医療現	場で	で使われている情報システム、文字	• ፲	国像の表現				(2) 医療の現場では、PC を用いること
4	情報倫	理と	情報化社会						が多い。その際、キ ーボード操作を円 滑に行えることが
5	表計算	ソフ	7トによる基本的な集計処理演習						求められる。そのため、毎日、練習用ソ
6	表計算 回帰分		7トを用いた、基礎的な統計(平均、	準偏差、相関係数、				フトで、タッチタイ ピングの練習をし て欲しい。	
7	表計算	ンソン	7トによる統計処理演習						
					⇒±/ <del></del>				

#### 評価方法

筆記試験 80% 授業中の演習 10% タッチタイピングの成績 10%

#### 教科書

系統看護学講座(別巻) 看護情報学 医学書院 2021

#### 参考図書・参考文献

坪井博之『このとおりやればすぐできる ナースのためのデータ処理』技術評論社 (2011)

#### 備考または学生への連絡

キーボード操作練習用ソフトを活用し、毎日15~20分程度、キーボード操作の練習を自主的に行って欲しい。キーボード操作の試験を授業の最終日に行う。

				<del></del>	 充計学入門							
	単位数		時間数	開講	年次	講師名			実務経験の有無			
	1 単位		15時間	2年》	欠後期	中島 ①	美		無			
					目のねらい							
統語	計的なもの	の考	え方及び活用方法を学る	» > <sub>0</sub>								
	授業の目標											
統語	統計や検定に関する基礎的な知識と処理ができる。											
DP 2	との対応 —	看	護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を	:築く力		倫理的變	交勢			
	[ C	課	題解決能力、根拠に基づいた実践	入	保健医療福祉チーム		$\circ$	主体的管				
□			授業内容			授業方法	-		学習課題			
1	統計学と 統計や検		関する基礎的な知識と処	理								
2	平均値と	標準	偏差									
3 正規分布について												
4	検定につ	いて	①		講義およびコンピュ ーターによる実習							
5	検定につ	いて	2									
6	検定につ	いて	3									
7	相関係数	につ	いて									
	•				評価方法	•						
筆記	記試験(10	0%)										
					教科書							
特/	こ定めない	。適	宜、資料を配布する。									
				参考	図書・参考文献							
				備考まれ	たは学生への連絡							

		心 理 学		
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無
1 単位	3 0 時間	1年次後期	諏訪 麻依子	有

心理学は人間の心と行動を対象とする学問です。学問としての心理学についての基本的事項について概説し、心理学についての正確な知識をもつことをねらいとします。

#### 授業の目標

- ・心理学に関する基本的事項の理解・心の働きについての学問的なものの見方、理学的な研究方法の理解、人間のさまざまな心の働きについて興味関心をもつことができるようになること。
- ・心理学的な視点から生活の中で経験する日常的な出来事を考えることができるようになること。
- ・心理学の知識を日常生活の問題解決のきっかけとして役立てるようになること

• /	・心理学の知識を日常生活の問題解決のきっかけとして役立てるようになること。										
DD.	との対応	○ 看護の対象を統合的に捉える力	0	より良い人間関係を	築く力	倫	理的姿勢				
DI (	5 00 XII/IL	課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チーム	いにおける連携力		体的学修姿勢				
口		授業内容	授業方法	;	学習課題						
1	第1章	心理学とは①									
2	第1章	心理学とは②/第2章 感覚と知覚									
3	第2章	感覚と知覚②									
4	第3章	記憶									
5	第4章	思考・言語・知能									
6	第5章	学習									
7	第6章	感情と動機づけ									
8	第7章	性格とパーソナリティ①			講義	適宜提示します					
9	第7章	性格とパーソナリティ②									
10	第8章	社会と集団①									
11	第8章	社会と集団②									
12	第9章	発達①									
13	第9章	発達②/第10章 心理臨床①									
14	第10章	心理臨床②									
15	第11章	医療・看護と心理 1 h									
				評価方法			•				
筆記	筆記試験 (100%)										
	教科書										

系統看護学講座 心理学 医学書院 2017

参考図書・参考文献

参考図書は講義中に適宜紹介

資料はその都度配布

備考または学生への連絡

ワークシートを使用します。綴じるファイル等を用意してください。

				教育学				
	単位数	時間数	開講	年次	講師名			実務経験の有無
	1 単位	15時間	2年	<b>次前期</b>	大坂 沿	j		無
			和	目のねらい				
発達	<b>達する存在として</b>	この人間を、教育との相互作	用かり	う学ぶ。				
			1	受業の目標				
		ニ会の動態と人間の成長・発 その生涯学習において、自立					-	5。
DP (	トの対応	の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を				里的姿勢
	課題	解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チーム	1	0	主体	上的学修姿勢 
口		授業内容			授業方法			学習課題
1	教育の意義(1	)教育とは			#17-92			
					_			
2	教育の意義(2	)教育活動の本質						
	教育の構造と機							
3	(1)教育の対 (2)教授	*象						
	教育の構造と機							
$\begin{vmatrix} 4 \end{vmatrix}$	(3) 学びの場 (4) 教育目標							
5	人間の成長と発	達						
6	日本の文明化と	教育						
7	学校教育と生涯 (1)子どもと (2)大人の教	家庭、学校						
				評価方法				
ĵ	<b>/ポート100%</b>							
				教科書				
4	寺に定めない。 適	11 「資料を配布する。						
			参考	図書・参考文献				
			帯考ま?	たは学生への連絡				

		現代社会学		
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無
1 単位	3 0 時間	1年次前期	今在 景子	無
		利日のあさい		

日本が抱える社会問題を認識し、日常生活から関心を持つとともに当事者意識を持つ。

#### 授業の目標

- ・社会的存在としての人間を理解する。
- ・社会の仕組みを理解し、社会が抱える問題を認識する。
- ・多様な視点から社会問題をとらえ考える。

		0	看護の対象を統合的に捉える力	より良い人間関係を	 全築く力	0	倫理的姿勢
DP &	との対応・	)	課題解決能力、根拠に基づいた実践力	保健医療福祉チーム			主体的学修姿勢
回			授業内容	I	授業方法		学習課題
1	オリエ	ンテ	ーション・日本社会の仕組み		す。映像資料を	上視耳	
2	第1章	人	間と社会				(行) づきを大切にして、 あ 日常生活における意識につなげてくだ。
5	第2章	家	族				V) <sub>o</sub>
6 7	第3章	地	1域社会				
8	第4章	稍	業と職場集団				
10 11	第5章	現	代社会と現代文化				
12	第6章	社	会問題と政策的対応				
13 14	第7章	社	会調査				
15	現代に	おけ	る社会問題のまとめ(1 h)				
				評価方法			
筆記	2試験(1	00%)					
				教科書			
新体	本系 看該	漢学:	全書 基礎科目 社会学 メヂカル	フレド社 2021			
			参	考図書・参考文献			
			(	または学生への連絡			
			//////////////////////////////////////	カルは十土、ツル生稲			

				法	と人権				
	単位数	時間数		開講年	次	講師名			実務経験の有無
	1 単位	15時間	<b></b>	1年前	期	金 鉉善	i i		無
				科目	のねらい				
ı B	141.人 の当	フ.ナ 独上フ 担然の	ー ニー コー 「汁・」			~ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\			
八店	付会の名	みを律する規範の一	一つである「法」			、子か。			
				授美	業の目標				
		ける法の役割を理解 中での法の発展を理	-						
nn 1	:の対応 —	看護の対象を統合的に	捉える力		より良い人間関係を	※ 築く力	0	倫	理的姿勢
JP C	(7) 对心	課題解決能力、根拠に	基づいた実践力	f	R健医療福祉チーム	における連携力		主	体的学修姿勢
口		技	受業内容			授業方法			学習課題
_	法とは何	゚゙カゝ							それぞれのトピック に関連する新聞記事
1		の他の規範~							に民産する利用記事などをあらかじめ携
									示するので、読んで
2	法の種類					る。			くること。
_	~公法と	私法の理解~							
3	公法とは	刑法、訴訟法などの	大伙会上。.						
	思伝、	川伝、訴訟伝はこり	/						
	私法とは								
4		- 互の関係を規律する	私法の一般法で	である	「民法」~				
						_			
5	基本的人								
	~人権の	歴史~							
						=			
6	「表現の	自由」と「プライバ	ジー権」をめく	ぐる法的	り争点				
						_			
7	「安楽死	」をめぐる法的争点	į						
				評	価方法	1			
期末	試験 80%	ó							
授美	<b>美への積極</b>	性 20% 授業中での	の発言やディスス	カッシ	ョンでの活動	をもとに参加度を	を評価	価す	る。
				孝	<b></b> 教科書				
 毎[	 ]レジュメ	を配布する。							
		記事などの資料を適	5 宜紹介する。						
				参考図書	書・参考文献				
(番)	『紹介する	_							
~⊡ ±	ט' ל ולשיוש	O	filis -	₩. <b>₽</b> .⊁.	100 100 100 100 100 100 100 100 100 100				
			備	有またに	は学生への連絡				

				生活科学					
	単位数	時間数	開	講年次		講師名			実務経験の有無
	1 単位	3 0 時間	1年	三次前期		関﨑 聖	子		有
				科目のねらい					
日才	エ人の生活様式を	通じて、日常生活を	構成してい	いる活動を客観	的に捉え	上、生活を科	学的	内に理	解することを学ぶ。
				授業の目標					
	.,	活を科学的・総合的創造を目指して生活				問題を発見	し、	解決	に向けての方策を
DP }	の対応	の対象を統合的に捉える力		より良い人間関	係を築く方	ל		倫理	的姿勢
	課題	解決能力、根拠に基づいた		保健医療福祉チ	ームにおり		→ \/ L	主体	的学修姿勢
口	<b>1</b> 111	授業内		- 11 W W. W. 1		授業力	7法		学習課題 各回とも教科書(
1		ション】〇科目の全			<i>7</i> )]	アクティン	ブラ	ーニ	
2	【食生活①】○ ○食事摂取基	代謝と健康 ○食品 準	成分と熱量	<u> </u>		ング			おく
3		栄養バランスと日常 :品と外食の栄養価							
4		調理加工(タンパク と電磁調理器の利用	- T	[系・植物性食	品系)				
5	【食生活④】〇	食品の保存と管理							
6	【食生活⑤】〇	食生活の安全性と問	題点 ○食	習慣の問題点					
7	【食生活⑥】〇	日本及び世界の食糧	事情 〇子	どもの食と食	育				
8	【衣生活①】〇	被服の原材料及び品	質表示 〇	)被服の安全性					
9	【衣生活②】〇	被服の機能と被服文	化 〇被服	の管理					
10		○日本の気候 ○災 住まいと文化 ○住			持徴				
11		安全で快適な住まい環境改善の工夫 〇							
12	•	ーとその利用】〇コ されるエネルギー〇		> -   -   -	•				
13	【消費生活①】	○食品や生活用品の	消費と各種	<b>賃消費問題</b>					
14	【消費生活②】	<ul><li>○契約販売にかかれ</li></ul>	る問題と消	費者の権利					
15	【試験及び講義	:のまとめ <b>】</b> 〇よりよ	い家庭生活	まままして 記を目指して					
				評価方法					
筆記	己試験 100%								
				教科書					
生活	5科学 オーム社	2014							
			参考	考図書・参考文献	大 大				
			備考	または学生への退	<b>基絡</b>				
			2 4 9		•				

		地域と文化		
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無
1 単位	30時間	1年次前期	佐々木 馨	無

北海道の道南、函館市の気候や人柄、食文化や習慣などの生活様式を客観視することによって、自分の普通が他者にとって普通とは限らないことを理解する。そして自己の価値観だけでなく他者の異なる価値観も認められる思考を身につける。

#### 授業の目標

北海道の中の道南地域、函館市の地域特性を理解し、地域、時代、環境などにより正しいこと、当たり前のことは不変ではないことを理解する。

DD.	0414	0	看護の対象を統合的に捉える力	より良い人間関係を築く	力		倫理的姿勢
DP d	との対応 -		課題解決能力、根拠に基づいた実践力	保健医療福祉チームにお	3ける連携力		主体的学修姿勢
口			授業内容	•	授業	方法	学習課題
1	文化とり	は何	可か、地域とは何か		講義		
2	北海道の	<b>医史概観</b>					
3	みちの。	<	北海道の文化交流				
4	アイヌ。	と利	口人の共存				
5	北海道の	の寺	於建立				
6	松前藩の	の宗	<b>宗教政策</b>				
7	キリス	卜耈	めの受容と神社祭礼				
8	函館の	日常	さと食生活				
9	函館の金	羊牛	7行事と行事食				
10	函館の	人生	三儀礼と七夕文化				
11	人間と	死生	学				
12	日本人の	の生	三死観 一昔のいのち―				
13	日本人の	の生	三死観 一今のいのち—				
14	日本人の	カ <u>生</u>	三死観の特色				
15	函館の出	也垣	<b>対特性についてのまとめ</b>				
				評価方法			

レポート評価 (100%)

#### 教科書

アイヌと「日本」 山川出版社 2015

#### 参考図書·参考文献

北海道の宗教と信仰 山川出版 2009、いのちの教育 北海道出版企画センター 2013 函館市史銭亀沢編 1998

#### 備考または学生への連絡

ディスカッションやプレゼンテーションなど必要に応じてアクティブ・ラーニングを行う。

単位数	実務経験の有無無の方と方法につ				年次					
科目のねらい  人間関係に関する基礎理論をふまえ、医療現場での組織内の連携、患者と家族に対する支援のあり で学ぶ。  授業の目標  1. コミュニケーションや対人スキルの基礎を理論的に学び、演習を通じてその習得をはかる。  2. 人間関係の一般的原則・理論を、医療現場での実践に自ら応用できるようにする。  企の対応				今在 慶一		開講	時間数	数	単位数	
人間関係に関する基礎理論をふまえ、医療現場での組織内の連携、患者と家族に対する支援のありて学ぶ。	の方と方法につ		- る ラ		<b>以前期</b>	年次	3 0 時間 1	位	1 単位	
授業の目標	り方と方法に〜		つるま		目のねらい	科	l			
授業の目標		かる。		と家族に対す	<b>L織内の連携、患者</b>	での組	理論をふまえ、医療現場で	関す		
. コミュニケーションや対人スキルの基礎を理論的に学び、演習を通じてその習得をはかる。 . 人間関係の一般的原則・理論を、医療現場での実践に自ら応用できるようにする。  P との対応		かる。			受業の目標				<u>-</u> ~>>₀	<b>∠</b> ∃
2. 人間関係の一般的原則・理論を、医療現場での実践に自ら応用できるようにする。  P との対応			をは	こてその習得	<u> </u>		ンや対人スキルの基礎を理	ニケー	コミュニ	l.
Pr との対応   課題解決能力、根拠に基づいた実践力   保健医療福祉チームにおける連携力   主体的学術   授業内容   授業方法   諸義   イントロダクション、グループエンカウンター   2 人間関係論とは/社会的動物としての人間/発達と人間関係   道徳性の発達   社会的自己/対人認知   対人墓藤/社会的役割   作成と集団がもたらす影響/リーダーシップ   パーバルコミュニケーション   パーバルコミュニケーション   オ人墓藤/クレームへの対応/交渉   異文化の理解   差別・偏見   4 チーム医療/ヒューマンエラーの防止										
□ 授業内容 授業方法		+				0		$\vdash$	の対応	)P &
1 イントロタクション、クルーフエンカリンター         2 人間関係論とは/社会的動物としての人間/発達と人間関係         3 道徳性の発達         4 社会的自己/対人認知         5 対人魅力         6 対人葛藤/社会的役割         7 態度と説得的コミュニケーション/攻撃性/援助行動         8 集団の形成と集団がもたらす影響/リーダーシップ         9 バーバルコミュニケーション         1 対人葛藤/クレームへの対応/交渉         2 異文化の理解         3 差別・偏見         4 チーム医療/ヒューマンエラーの防止	学習課題	土体的			休度医療幅配プームにお	<u> </u>				可
3 道徳性の発達         4 社会的自己/対人認知         5 対人魅力         6 対人葛藤/社会的役割         7 態度と説得的コミュニケーション/攻撃性/援助行動         8 集団の形成と集団がもたらす影響/リーダーシップ         9 バーバルコミュニケーション         0 ノンバーバルコミュニケーション         1 対人葛藤/クレームへの対応/交渉         2 異文化の理解         3 差別・偏見         4 チーム医療/ヒューマンエラーの防止				講義		<i>-</i>	ン、グループエンカウンタ	・ロダク	イント	1
4 社会的自己/対人認知     対人魅力     対人葛藤/社会的役割     態度と説得的コミュニケーション/攻撃性/援助行動     集団の形成と集団がもたらす影響/リーダーシップ     バーバルコミュニケーション     ノンバーバルコミュニケーション     対人葛藤/クレームへの対応/交渉     異文化の理解     差別・偏見     チーム医療/ヒューマンエラーの防止						達と		係論。	人間関	2
4 社会的自己/対人認知     対人魅力     対人葛藤/社会的役割     態度と説得的コミュニケーション/攻撃性/援助行動     集団の形成と集団がもたらす影響/リーダーシップ     バーバルコミュニケーション     ノンバーバルコミュニケーション     対人葛藤/クレームへの対応/交渉     異文化の理解     差別・偏見     チーム医療/ヒューマンエラーの防止								の発達	道徳性	3
5 対人魅力         6 対人葛藤/社会的役割         7 態度と説得的コミュニケーション/攻撃性/援助行動         8 集団の形成と集団がもたらす影響/リーダーシップ         9 バーバルコミュニケーション         0 ノンバーバルコミュニケーション         1 対人葛藤/クレームへの対応/交渉         2 異文化の理解         3 差別・偏見         4 チーム医療/ヒューマンエラーの防止							忍知	自己/	社会的	4
6 対人葛藤/社会的役割 7 態度と説得的コミュニケーション/攻撃性/援助行動 8 集団の形成と集団がもたらす影響/リーダーシップ 9 バーバルコミュニケーション 1 対人葛藤/クレームへの対応/交渉 2 異文化の理解 3 差別・偏見 4 チーム医療/ヒューマンエラーの防止				-						_
7 態度と説得的コミュニケーション/攻撃性/援助行動 8 集団の形成と集団がもたらす影響/リーダーシップ 9 バーバルコミュニケーション 1 対人葛藤/クレームへの対応/交渉 2 異文化の理解 3 差別・偏見 4 チーム医療/ヒューマンエラーの防止							几生山			
8 集団の形成と集団がもたらす影響/リーダーシップ         9 バーバルコミュニケーション         10 ノンバーバルコミュニケーション         11 対人葛藤/クレームへの対応/交渉         12 異文化の理解         13 差別・偏見         14 チーム医療/ヒューマンエラーの防止						S H I Z =				
9 バーバルコミュニケーション 10 ノンバーバルコミュニケーション 11 対人葛藤/クレームへの対応/交渉 12 異文化の理解 13 差別・偏見 14 チーム医療/ヒューマンエラーの防止					丁動	り	ュニケーション/攻撃性/技	説得的	態度と	7
10 ノンバーバルコミュニケーション 11 対人葛藤/クレームへの対応/交渉 12 異文化の理解 13 差別・偏見 14 チーム医療/ヒューマンエラーの防止					プ 	シッ	がもたらす影響/リーダー	形成。	集団の	8
1 対人葛藤/クレームへの対応/交渉         2 異文化の理解         3 差別・偏見         4 チーム医療/ヒューマンエラーの防止							ケーション	ジルコ	バーバ	9
2 異文化の理解         3 差別・偏見         4 チーム医療/ヒューマンエラーの防止							ュニケーション	ベーノベノ	ノンバ	.0
13 差別・偏見 14 チーム医療/ヒューマンエラーの防止							ムへの対応/交渉	馬藤/ク	対人葛	1
14 チーム医療/ヒューマンエラーの防止								この理解	異文化	12
								偏見	差別・	13
15 試験、補足							ーマンエラーの防止	医療/	チーム	14
								補足	試験、	15
評価方法				1	評価方法					
筆記試験(100%)								(100%	己試験(	筆言
教科書					教科書					

-12-

					家族論				
	単位	数	時間数	開講年	三次		講師名		実務経験の有無
	1 単位	<b>'</b> \f\.	15時間	1 年次	後期		有井 晴香	į.	無
					目のねらい		1421 - 14 E		
				171	3074401.				
人同	間生活の	基盤	としての家族及び家族関係	系に関する基	本的知識につ	ついて	学ぶ。		
					 業の目標				
家加	族全般に	こつい	て、基礎的知識を学ぶと共	<b>共に、身近な</b>	問題として着	きえる	視点・能力を	身につ	ける。
		0			より良い人間関係	系を築く	力	倫	
DP «	との対応	-	課題解決能力、根拠に基づいた実践	表力	保健医療福祉チー	ームにお	おける連携力		体的学修姿勢
П			授業内容				授業方法	ļ.	学習課題
	ر علاد تحدا	8 <i>2</i> 23 .							
1	授業力	イダ、	ンス:家族とは何か						
2	恋愛と	:結婚							
3	就業と	字坛							
Э	ル未く	. 豕胅							
4	妊娠・	出産	/親子関係				<b>構義</b>		
						——	督		
5	家族と	福祉							
	7,1,0,0	. 1111 1111							
6	グロー	-ノヾノレ/	化と家族						
7	多様化	ける	家族						
0	410		٩١٦						
8	まとめ	) [	l hJ						
				======================================	平価方法				l
レフ	ポート調	題(	100%)						
	4 . I H/I	,ve (.			**************************************				
					教科書				
特に	こ定めな	2V %	毎回の講義時に適宜、資料	斗を配布する	0				
				参考図	書・参考文献				
講	養内にて	適宜	、紹介する。						
				備老すた	は学生への連	終			

		看護のための English	skill	
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無
1 単位	3 0 時間	1年次前期	アンドレ・パーソンズ	無

国際化に対応できる語学能力を養う。 臨床場面で使用される医学用語について学ぶ。

#### 授業の内容

テキストを使って臨床における様々なシチュエーションの対処法を学習し、学習した事柄を練習する。 また、臨床場面で使用される必要な語彙を学習し、授業の初めに小テストを行う。

DD	)* <b>少</b> 計	0	看護の対象を統合的に捉える力	0	より良い人間関係を	<b>築</b> く力	倫	i理的姿勢
DP (	との対応・		課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チーム	における連携力	主	体的学修姿勢
口			授業内容			授業方法	;	学習課題
1	Orienta	atio	on			講義 演習		
2	Unit 1		Meeting Patients					
3	Unit 2		Taking a Medical History					
4	Unit 3		Assessing Patients' Symptoms					
5	Unit 4		Taking Vital Signs					
6	Unit 5		Taking a Specimen					
7	Unit 6		Conducting Medical Examination	ıs				
8	中間試	験						
9	Unit 7		Assessing Pain					
10	Unit 8		Advising about Medication					
11	Unit 9		Improving Patients' Mobility					
12	Unit 10	0	Maintaining a Good Diet					
13	Unit 1	1	Caring for Inpatients					
14	Unit 1	2	Coping with Emergencies					
15	学期末	試騎	<del></del>					
			_		評価方法			

中間試験 40% 学期末試験 60%

教科書

Caring for People センゲージラーニング 2019

参考図書·参考文献

英和・和英辞書

備考または学生への連絡

語彙学習のために、ノート、ルーズリーフ、単語カードのいずれかを買っておいてください。

				健康と運動				
	単位数	時間数	開	講年次	講師名	7		実務経験の有無
	1 単位	3 0 時間	3年	次後期	小林 貴	美子		無
		L	;	科目のねらい			<u> </u>	
		: リラクゼーションを るための運動の効用			う。			
- 1X	上水生石で飛行り		(C*)(\(\{\frac{\fir}{\fir}}}}}}}}}{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac}}}}}}}{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac{\frac	·◇。 				
1)	健康づくりの基	礎知識を習得する。		30,10 - 11 01				
2)	対象者に合わせ	た運動プログラムを	指導できる	ようになる。				
DP &	· の対応	の対象を統合的に捉える力	endo-1	2			倫理的	
口	□   課題	解決能力、根拠に基づいた実 授業内容	践刀	保健医療偏位	チームにおける連携力 授業方	法	土体的	学修姿勢 学習課題
1	健康づくりのた	めの身体活動・運動	量増加と体	力向上	講義実技	122		1 1 1 1 1 1 1
2	健康づくりの必	 - - - - - - - - - - - - - - - -						
3	エアロビックタ	ンスの運動強度・運	動処方の効	果と目的				
4	レジスタンスト	· レーニングの効果と	 目的					
5	レジスタンスト	・レーニング 実践プ	ログラム					
6	ストレッチの効	果と目的						
7	ストレッチ 実	践プログラム						
8	機能解剖 骨格	筋の分類・筋肉名						
9	運動生理学の基	碰						
10	子どものための	運動プログラム 心	と身体					
11	高齢者の運動指	導の実際						
12	高齢者の運動指	導の実際 実践①						
13	高齢者の運動指	導の実際 実践②						
14	高齢者の運動指	導の実際 運動指	導①					
15	高齢者の運動指 まとめ	導の実際 運動指	<b>導</b> ②					
				評価方法	•			
筆記	已試験 80%	実技(運動指導	<ul><li>チーム発</li></ul>	表)20%				
				教科書				
特に	に定めない。必要	時資料配布。						
			参考		献			

ディスカッションやプレゼンテーションなど必要に応じてアクティブ・ラーニングを行う。

# < 専門基礎分野>

					形態	態機能学総	論				
	単位	数		時間数	開講	年次		講師名			実務経験の有象
	1 単位	位.		15時間	1 年》	大前期		東藤	孝		無
					和	目のねらい					
人在	大の形能	シサ	命を信	 呆つために必要な機				知識を学ぶ			
	1 ->//>/E	,,,,	7.14 C 1	K - 7C*>(-2.1 5.16)		受業の目標		7,14m94 G 1 40 0			
l t	大の構造	上上松	給与アン				ルで田船	71	・スト	う <i>に</i> っ	ta Z
/\r	ドマノ1円に	1		対象を統合的に捉える力	- 水旦/(以 - 石)	<u> </u>		· ·			
DP &	この対応	0		対象を統合的に捉える力 決能力、根拠に基づいたま	<b>医践力</b>	より良い人間保健医療福祉		おける連携力	-	倫理的 主体的	1) 安勢 
口				授業内容				授業方			学習課題
1	序論:	人体	の構造	<b>造と機能を学ぶため</b>	K			パワーポイ より作成し イドを用いる	たス	ラ	各自、授業前に 教科書を読んで 習する。
2	A. 形	からる	みた人	体							
3	B. 素材 B-1. /			人体 のようなものか B	-2. 細胞の標	<b>善</b> 造					
4				する物質とエネル <sup>は</sup> 造と機能	デーの生成						
5				と染色体 胞がつくる組織							
6		動物	幾能と	人体 植物機能 オスタシス(酸塩基	ま平衡)						
7	演習	(グル	ープリ	フークと発表)							
						評価方法		ı			
筆記	己試験	(100	%)								
						教科書					
系統	充看護学	結構四	医 人体	本の構造と機能[1]	解剖生理学	: 医学書院	ž 2022				
					参考[	図書・参考に	文献				
					/共士之十	たは学生への	小串份			_	

				態機能学各論 I			
	単位数	時間数		講年次	講師名		実務経験の有無
	1 単位	3 0 時間	1 年	F次前期 F次前期	 池田 健		有
				科目のねらい			
人 化	木の形能と生命な	と保つために必要な機能	能を系統的				
/ <b>₹</b> 1		- Nr > 1 C v> (C 21 · 2 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3 · 3	10 6 11/1/10				
1. 8	木な樺武士スタリ	 学官の基本的な構造( <del>)</del>	形能) しか	-	ついて学習した	r 大理 [4]	空の行告性が維持され
	平を構成する台前 しくみを理解する		1 <sub>2</sub>   1 <sub>2</sub>	よたりさ (残化) (	- フバ・モ子百し、作	PL小松马	記り一旦出土の非正行です
		の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を	:築く力	倫理	
DP «	との対応 ○ 課題	解決能力、根拠に基づいた実	践力	保健医療福祉チーム	における連携力	_	的学修姿勢
口		授業内容			授業方法		学習課題
1	   血液(物質を運	を搬するしくみ)					
2	・血液の成分と	機能					
3	1575597 (		学事 ない出し	リナス 1 ノ 7v)	1		
3		を取り入れて二酸化原 造と機能 ・呼吸の					
4	・ 呼吸の調整	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
5					1		
6		すみずみまで血液を		4)			
7	· 心臓 ·	血管・リンパラ	<b></b>				
8	VVE 88 - / C - 2	, w, , , w, \			講義		
	泌尿器系(尿を ・腎臓 ・尿		<b>記</b> 治	・排尿の生理	神我		
9			小坦	- 別がの元五			
10	内分泌系(内部	『の環境を整えるしく》	<del>4</del> )				
		いたと ・脳にある		/分泌器官			
11		<ul><li>・上皮小体</li><li>・脂</li><li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	平順 その他				
12	pa 4 1 4	1-22/944			_		
13		かを摂取して消化・吸収					
14	· 食欲 ・ 咀	1嚼・嚥下・汁	肖化	・吸収 ・排泄			
	2 2 2 2 2 2 2						
15	まとめ〔1 h〕						
				評価方法			
筆記	記試験(100%)						
				教科書			
系統	流看護学講座 人	、体の構造と機能[1]	解剖生理	· ·学 医学書院 20°	22		
Z1N/I	/- H N X 1 HTT/ /			考図書・参考文献			
			<b>少</b>	かい 一切の かん			
			備考	または学生への連絡			

			<del></del>	形態						
	単位数	時間数		開講			講師名			実務経験の有無
	1 単位	3 0 時間			次前期		佐々木 秀		1	有
	1 平位	2 O H41H1	1		目のねらい					(F)
1.6	大の形能し仕会な	と保つために必要な機	出去では							
八1 ————————————————————————————————————	1407形態と生印を	:1木*ノにめに必安な機 	旧で弁が							
1. 8		 関目の基本的な構造(	下能) し		受業の目標	17	ついて学羽1	(木内:	理性のに	一一一一
	しくみを理解する		///	. ( 4 / 1	_りさ (1成化)	( C	プル・く子自し、	1		
DP «	との対応 <del>                                    </del>	の対象を統合的に捉える力	71124		より良い人間関係			-	倫理的姿勢	
回		解決能力、根拠に基づいた実 授業内容			保健医療福祉チー	<b>ーム</b>	における連携力 授業方法	$\perp$	主体的学位	<u>多多</u> 学 学習課題
1 2 3 4 5	・神経系の構造 ・脊髄神経と脳	で判断し、伝達する きと機能 ・ 脊椎 ・ 脳の ・ 行伝導路 ・ 内臓	しくみ) と脳 統合機能	· 須	百み					7 11 11 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
6 7 8 9	筋・骨格系 骨格系(体を支・骨と骨格 筋系(体を動か・骨格筋 ・上司の骨格と ・頭頸部の骨格	・骨の かすしくみ) ・体幹 :筋・下肢	の骨格と の骨格と				講義			
11	生殖器系(子孫 ・男性生殖器 ・受精と胎児の	・女性	生殖器							
12	• 非特異的生体	・認識、記憶して排除 本防御機構:自然免疫 方御機構:獲得性免疫	機構	み)						
13	・感覚の特徴	『から情報を取り入れ ・視覚		r)						
14	・聴覚と平衡覚 ・体性感覚	· 嗅覚	と味覚							
15	試験(1 h×2 回	)								
					評価方法					
筆記	記試験(100%)									
					教科書					
系統	充看護学講座 人	、体の構造と機能[1]	解剖生	理学	医学書院	202	22			
			Ž	参考区	図書・参考文献					
			備	考また	には学生への連	絡				

#### 形態機能学各論Ⅲ 単位数 時間数 開講年次 講師名 実務経験の有無 1 単位 木元 司 15時間 1年次後期 有 科目のねらい 看護過程の展開に活かすための人体の構造の理解のしかた、機能のとらえかたについて学ぶ。 授業の目標 前期に習得した人体の構造と機能の知識を生活者としての人間にあてはめ、どのような身体の構造と機能を使って 日常生活を営んでいるかを学ぶ。

DP との対応		看護の対象を統合的に捉える力	より良い人間関係を築く力	倫理的姿勢
DPとの対応	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力	保健医療福祉チームにおける連携力	主体的学修姿勢

口	授業内容	授業方法	学習課題
1	講義全体の概要説明 6つのテーマに沿い、人体の構造と機能を日常生活行動と照らし合わせ、生活を営むための行動について考える。 ①食べる ②排泄する ③血液の循環 ④息をする ⑤動く ⑥清潔にする	講義 グループワーク	
2	グループワーク		
3	グループワーク	*グループワーク発 表は、資料・PP・モデ	グループ毎に発表
4	グループワーク	ル模型を活用して行う	資料作成
5	グループワーク		
6	グループ発表	グループワーク	
7	₹ <b>/</b> #+}+	および発表	

#### 評価方法

レポート評価(40%)、筆記試験(60%)

#### 教科書

系統看護学講座 人体の構造と機能[1] 解剖生理学 医学書院 2021

#### 参考図書·参考文献

#### 備考または学生への連絡

日常生活行動を援助する看護技術の土台となります。この講義を通して、自分の身体に興味と意識を持ち、生活との関連性について学んでいきましょう。

				栄養学			
	単位数	時間数	開講	年次	講師	6名	実務経験の有無
	1 単位	15時間	1 年次	<b>大前期</b>			有
			 科	目のねらい			
人間	間にとっての栄養	の意義を認識し、健康	長な生活を営	営むための適切	]な栄養の摂り力	について	て学ぶ。
				受業の目標			
坐記	美学を通して 健	康増進及び疾病予防の					
<b>1</b>			7/こめりり及う	1			∧ тп <i>.1.∟.∨</i> л-жь
DP d	L の対応 <del>                                    </del>	の対象を統合的に捉える力 解決能力、根拠に基づいた実践	ま力 しょうしょう	より良い人間関係	《を築く刀 -ムにおける連携力		全理的姿勢 全体的学修姿勢
口	U WAZ	授業内容	~ 1	PHASE MANAGEMENT	授業方		学習課題
1	臨床栄養学の基	礎知識					
2	食品成分と食事	摂取基準					
3	日常生活と栄養						
4	療養生活と栄養	:			講義形式		教科書に準ずる
5	疾患別の食事療	法①					
6	疾患別の食事療	法②					
7	栄養食事指導の	実際					
	ı			評価方法	ı		•
筆記	記試験(100%)						
				教科書			
ナー	ーシング・グラフ	ィカ 疾病の成り立ち	 らと回復の仮	足進(4):臨床第	 栄養学 メディン	 カ出版	2022
			参考	図書・参考文献			
			備考また	たは学生への連絡	各		
	<del></del>						

		生 化 学		
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無
1 単位	15時間	2年次前期	熊谷 祐也	無

人間の生命現象を科学的に判断する能力を養うために、人体を構成する化学物質の性状と一連の代謝、すなわち糖質・脂質・たんぱく質などの生体高分子が酵素反応により異化および同化される仕組みと、これらに共役したエネルギー生成機構について学ぶ。また遺伝子の働き、体液の酸塩基平衡についても学ぶ。

#### 授業の目標

- 1. 糖質・脂質・たんぱく質代謝の概要を説明できる。
- 2. ATP エネルギー生成機構の概要を説明できる。
- 3. 各物質代謝系の相互関係やエネルギー生成機構との関係を説明できる。
- 4. 遺伝子の働きを列挙できる。
- 5. 体液の酸塩基平衡失調の原因を列挙できる。

DD 1		0	看護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を築	<b>E</b> く力		倫理	里的姿勢
DP 8	との対応	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チームに	おける連携力		主体	体的学修姿勢
口			授業内容			授業方法	去		学習課題
1 2	レディ 細胞の 〜細胞 糖質の	ネス構造内川構造	: 方法の説明 : の確認(pH、浸透圧、酸塩基平衡量と機能 (1章 D), 代謝の基礎と酵品と機能 (1章 D), 代謝の基礎と酵品でいた。 と機能 (3章)、糖質代謝 1 (4章 など機能、血糖値調節、解糖系	素· 体/	可での役割				
3	.,.,	ン酸	(4 章 B, C, D, E) 宮回路、電子伝達系、ATP 生産、グ	リコ	ーゲン代謝、	教科書をもと 述と板書で る。	,		毎回、授業の前に教 科書の該当ページを 一読しておく。
4			きと機能(5 章)、脂質代謝(6 章 A, 身造と機能、脂質の消化・吸収、脂	,					授業中に適宜、質問するので真摯に答え
5			(の構造と機能(7章)、たんぱく質質の構造と機能、脱アミノ反応、	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •					る。
6			で酸(10 章)、遺伝子の複製、転写、 背造と機能、遺伝子複製、たんぱく¶			教科書に加え材で理解を深			
7			E基平衡(配布プリント) H 調節、酸塩基平衡失調の原因と類	定状		主にプリント 用いて口述と 説明する。		-	

#### 評価方法

#### 筆記試験 (100%)

#### 教科書

系統看護学講座 人体の構造と機能[2] 生化学 医学書院 2019

#### 参考図書·参考文献

- 1. 生化学―からだの不思議を解き明かす じほう 2013
- 2. 亀田講義ナマ中継 生化学 講談社 2012

#### 備考または学生への連絡

この講義の目標達成のために教科書を基に、口述、板書での説明をノートに整理して自分の「講義ノート」を作成し、さらに配布プリントで理解を深めてください。

	単位数	時間数	開	講年次	講師名	7		実務経験の有無
	1 単位	3 0 時間	1年	<b>三次前期</b>		他		有
	. ,	•		科目のねらい				
<b>灰</b> 泥	ちの原因や発生機	序を学ぶ基礎として、			の反応についての	)基礎	<b>基知識</b>	 み学ぶ。
		序および診断・治療				- 41,7	27.11.11.70	(2,100)
				授業の目標				
		ちについて、看護に		· · · · · ·				
杉莧		識をもとに主な疾病の	の病態・治	1		1 1	/A	11.14-14
DP &	との対応	の対象を統合的に捉える力	D\$-H	より良い人間関係				的姿勢
口	◎ 課題	解決能力、根拠に基づいた実 授業内容	践刀	保健医療偏祉ナー	-ムにおける連携力 授業方法		上14年	的学修姿勢 学習課題
	病理学で学ぶこ				1文未刀位	<u> </u>	-+	子自硃恩
1		・ 病気の原因 ・病気	気の分類と	: 病理学の学び方				
	炎症と免疫、移							
2		症の各型 免疫と免疫	变不全					
	<ul><li>アレルギーと</li></ul>	自己免疫疾患						
3	腫瘍 ・腫瘍の定義と	分類 悪性腫瘍の広	がり レ影懇	Ŗ	講義			
J	・腫瘍の発生病			r				
	老化と死							
4		老年症候群・加齢は	こ伴う諸臟	器の変化				
•	先天異常と遺伝		11 选 1. 成 由	1				
_		先天異常 遺伝子		7.			$\dashv$	
5		:口腔症状、顎口腔						
6	疾患の理解 : 歯	→講義						
7	口唇裂・口蓋裂の手術、歯性上顎洞炎の治療							
8		(アフタ、潰瘍性疾病	患、感染症	E) [1 h]				
		生理・検査・治療>						
9	・視床下部-下垂	世径削泉糸疾患 ッシング病、下垂体	<b>继能任</b> 下点	<u>=</u> )				
		ランシッパ、 T 墨 降 I 垂体後葉系疾患(尿肺		=)				
	• 甲状腺疾患	<u> </u>	,,,,,,		講義			
10	(慢性甲状腺	炎、バセドウ病、甲状	腺機能低了	下症、甲状腺腫瘍	5)			
1	• 副腎疾患							
		ドステロン症、クッ		群、褐色細胞腫	()		-	
12		の概要、分類、診断、						
13		症(慢性および急性位	合併症と治	清)	講義			
14		病態、診断、治療	) P=4/1	/新田亭 /序司/				
ı.E.		ボリックシンドロー.	ム、水酸竹	謝無吊(胂風)			-+	
L5	筆記試験							
- A	73.NFA (4000/) -			評価方法				_
丰言	記試験(100%)3 	· 但						
				教科書				
		病のなりたちと回復			<b>書</b> 院 2022			
		:人看護学[15] 歯・  :人看護学[6] 内分泌						
小形	心目 吃 丁 呥 / 生	ルV目I受士(U) ドリガ化						
			<b>参</b>	考図書・参考文献				
			備考	または学生への連絡	各			

			:治療Ⅱ (脳社 	神経・血液造血器	・連動器)			
	単位数	時間数	開講	年次	講師名		実務経験	で有無
	1単位	3 0 時間	1年	<b>火前期</b>	佐々木 秀直	1 他	有	Ī
		L	<b>.</b>	4目のねらい				
疾症	病の原因や発生機	<b>といれています。</b>	景について学ん	\$50				
π/ <i>±</i>	KLWAL 24 A DE 777 L							
形見	感機能学の既省先	叩識をもとに主な疾病	あの病態・治療	聚について字ふ。 				
DP 2	*の対応	の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を	築く力	倫理	<b>里的姿勢</b>	
	◎ 課題	解決能力、根拠に基づいた		保健医療福祉チーム			的学修姿勢	
口		授業内		* / = [[[]]	授業方法		学習課題	<u> </u>
1		状、病態生理、検査						
		脳腫瘍、頭部外傷、 状、病態生理、検査			-			
2		次、州忠王生、快重 脊髄炎、頚椎症、膊			f l			
		筋疾患・神経筋接合			-			
3		ペチー、ギランバレー		•	## <del>**</del>			
	筋ジストロフ	7ィー、多発性筋炎、			講義			
	脱髄・変性疾患							
4		巨、パーキンソン病お	よび症候群、	脊髄小脳変性症				
	筋萎縮性側索							
5	脳神経系の感染	岩症 そ、脳膿瘍、その他の	油奴武洗庁					
		:機能、造血のしくみ						
6		ア体所見(貧血、発素		重脹、出血傾向)				
Ü		道穿刺・骨髄生検、リ						
7	・症候と病態生							
1	(貧血、白血球	対増多、減少症、脾腫	、リンパ節腫	態、出血性素因				
	〔疾患と治療の				講義			
8		皇常(鉄欠乏性貧血、 日常(新聞とは下記古 開発						
		具常(無顆粒球症、顆粒 )特徴、分類、治療計			'			
9		慢性白血病、悪性」		4	-			
_		·			_			
10		重性血管内凝固症候群 14/15 日 18/15 日 18						
11	症状と病態生理 診断・検査と消 疾患の理解: 神	: 形態の異常、関節運 治療・処置: 画像検査 神経の損傷、腱の損傷	動の異常、神経 を、保存療法、 弱	**の障害、異常歩行 手術療法	r Í			
12	代表的な外傷と				講義			
		生理・検査・治療	>					
13		一、変形性関節症、						
14	・脊椎の疾患 (	変形性脊椎症、椎間	板ヘルニア、	育権の姿勢異常	1			
15	筆記試験		<u> </u>					
	, <del></del>			評価方法	I			
<b>第</b> 章	己試験(100%)	3 III						
半百		V II		*/				
一,	h-r	N 1	F1744 *** ::	教科書				
		以人看護学[7] 脳・ は人看護学[4] 血液						
	充看護学講座 反 充看護学講座 反		・ 這皿器 医 力器 医学書	学書院 2022 第 2022				
クマル	10日1支丁円/主 月	ベノン目 咬丁 [ IV ] <del>  里</del> 男		元 2022 図書・参考文献				
			<u> </u>	凶音・参与人獣				

	単位数	時間数	開請	<b></b>	講師名			実務経験の有
	1単位	3 0 時間	1年	次後期	矢和田 敦	て 他	1	有
				  科目のねらい				
<b>左</b> 指		                	·	.,				
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,							
形創	 態機能学の既習知	  識をもとに主な疾病の						
12 16		の対象を統合的に捉える力	777.6. 14	より良い人間関係を	·築く力		倫理的姿勢	t,
Pδ	との対応 -	解決能力、根拠に基づいた実	践力	保健医療福祉チーム			主体的学修	
ī	1	授業内容			授業方法	Ė.		学習課題
1	治療:薬物療法	、栄養・食事療法、	手術療法、	放射線療法				
2	食道の疾患(1	理・検査・治療> 食道癌、胃食道逆流症 患 ( 急性胃炎、胃		潰瘍、胃癌 )				
3	腸の疾患( 感染 炎、腸閉塞、大	杂性腸炎、潰瘍性腸炎 腸癌)	、クローン	病、腹膜炎、虫鱼	講義			
4	肝血管造影検査	識障害(肝性脳症)、   、ERCP、肝生検   炎ウイルスと感染予						
5	慢性肝炎、肝硬							
6	胆石症、急性胆 膵臓の疾患 …							
7	呼吸器の構造と 症状と病態生理	機能 呼吸機能檢算 以喀痰、咳嗽、胸痛、	至と動脈血 呼吸困難	ガス )				
8	検査と治療・処 画像診断 内 吸入療法 酸	置 視鏡検査 生検 呼吸療法素療法 人工呼吸療法	及機能検査 去 気道確	保				
9	感染症:インフ	ルエンザ 肺炎 結	亥		講義			
0	間質性肺疾患(	原因不明の間質性肺炎	た、サルコ.	イドーシス)				
1	気道疾患:気管	支喘息 慢性閉塞性肌	市疾患(COI	PD)				
2	肺血栓塞栓症	呼吸不全 肺腫瘍						
13		(特徴、診断と治療等) 経群、全身性エリテ			講義			
4	関節リウマチと	その治療						
.5	筆記試験							
				評価方法				
套言	己試験(100%):	2回						
				教科書				
系統	充看護学講座 成	大看護学[5] 消化器 大看護学[2] 呼吸器 大看護学[11] アレ	医学書院	<b>是</b> 2022	医学書院 2022			
			参考	図書・参考文献				
_			m to s	たは学生への連絡				

	単位数	%r	時間数	期	講年次		講師名			実務経験の有
	1 単位	立	15時間	1年	次後期		廣瀬 尚徳 他			有
				:	科目のねらい					
<b>疾</b> 疖	うの原因	や発生	機序および診断・治療	<b>薬について学</b>	-\$\$°.					
					授業の目標					
形態	機能学	の既習	知識をもとに主な疾病	<b>雨の病態・</b> 治	斎について学	<i>\$</i> ;				
- 1	- 11-1-	○ 看	護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関	係を築	く力	俏	神理的姿勢	
)P &	の対応	◎ 課	題解決能力、根拠に基づいた	実践力	保健医療福祉チ	ームに	おける連携力	È	E体的学师	多姿勢
□			授業内	容			授業方法	ż		学習課題
1	心臓	と治療 図 胸 カテー		ニタリング						
2			・症状と病態生理> 患(労作性狭心症、7	<b>、安定狭心</b> 症	、急性心筋梗	塞)				
3	心不	全(病	態とその分類、診断、	治療)						
4			病態生理・検査・治療> 常(本態性高血圧、二次性高血圧、本態性低血圧) 講義							
5			生理・検査・治療> 脈性不整脈、頻脈性7	、整脈)						
6	弁膜	症	生理・検査・治療>	加派弁狭窄症	・閉鎖不全症	)				
7	心膜 先天	炎 心	生理・検査・治療> 筋疾患(心筋症、心筋 患(動脈開存症、心房 徴症)		、心室中隔欠掛	建、				
					評価方法					
畜	己試験(	100%)								
					教科書					
系紛	活護学	講座	成人看護学[3] 循環	器 医学書	完 2022					
				参考	<b>斉図書・参考文</b> 繭	<b></b>				
					·					
				/ <del>信支</del> 日	または学生への過	自終				

	単位数	時間数	甩	<b>開講年次</b>	1	講師名		実務経験の有
			用蔣午次					
	1 単位 1 5 時間		1 4	年次後期		髙木 良雄	隹 他	有
				科目のねらい	)			·
疾症	病の原因や発生機	序および診断・治療	について	学ぶ。				
				授業の目標				
形創	は機能学の既習知	識をもとに主な疾病	の病能・	 冶療について	学ぶ			
1276	1 1	の対象を統合的に捉える力	->/11)EK	より良い人		7/h		倫理的姿勢
OP &	- の対応	が、家を配合がに捉えるが 解決能力、根拠に基づいた実	践力			こおける連携力	-+	主体的学修姿勢
口	( WOZ	授業内容		N.C.C.	<u></u>	授業方法		学習課題
1		機能・男性生殖器	の構造と	幾能				
	・尿の異常、排	尿に関連した症状						
						-		
2	<ul><li>腫瘍(腎実質)</li></ul>	腫瘍、前立腺がん、	廃胱がん)	)				
_			D3/11/11/07			講義		
	<ul><li>尿路・性器の</li></ul>	感染症 (腎盂腎炎	、膀胱炎、	前立腺炎)		H17.92		
3	・ 尿路の通貨障							
	(水腎症、V							
4	・尿路損傷およ							
1	// LEI 15 // 15 /							
5	<症状と病態	<症状と病態生理・検査・治療>						
J	・腎不全と慢性	腎臓病						
						-		
_	<症状と病態	生理・検査・治療>				-46.3/4		
6		候群 ・糸球体腎炎	Ķ (IgA	A腎症、微小多	変化群)	講義		
						_		
	< 症 供 レ 病能	生理・検査・治療>						
7		・腎血管性病変( <sup>†</sup>	腎硬化症、	腎血管性高	血圧)			
					. ,			
				評価方法				
筆記	己試験(100%):	2回						
				教科書				
系約	元 看護学講座 成	:人看護学[8] 腎・涎	 X 尿 器 医	 学書院 202	2			
			参	考図書・参考	 文献			
				> 0				
			/±±:_++	または学生への	り、声や			
			1100 2		/ / IHP 100			

		<del>)</del>	疾病と治療Ⅵ	[(女性生殖器・	・感覚	<b>艺器</b> )			
	単位数	時間数	開	講年次		講師名			実務経験の有無
	1 単位 3 0 時間		2年	次前期		川岸 涼子	他		有
	科目のねらい								
疾症			 寮について学	-\$\int_{\inttileftinteta\int_{\inttileftinteta\int_{\inttileftinteta\int_{\inttileftintetint{\inttileftintetintetint{\inttileftintetintetintetintetintetintetintetin					
			<u> </u>	授業の目標					
形創	態機能学の既習知	田識をもとに主な疾		療について学る	ىرە دىر				
DD 1	との対応	もの対象を統合的に捉える ナ	J	より良い人間関	系を築	く力	作	<b>扁理的姿</b>	勢
DP &	◎課題	1解決能力、根拠に基づいた	実践力	保健医療福祉チ	ームに	おける連携力	Ë	主体的学	修姿勢
口		授業内	容			授業方法			学習課題
1	女性生殖器の角	<b>军剖、月経周期、月</b>	圣異常、更年	期障害					
2	子宮筋腫、子宮	官内膜症、卵巣腫瘍、	子宮頸癌、	卵巣癌		講義			
3	感染症、骨盤脈 茎捻転など	器脱、不妊症と不可	育症、異所性	妊娠、卵巣出血	ī,	教科書①			
4	乳房の疾患(角	<b>翼剖と疾患の特徴と</b>	台寮)						
5	目の構造と機能	と、眼疾患の症状、	限科の検査						
6	眼疾患の主な治 主な眼疾患の病		講義 教科書②						
7	主な眼疾患の病(結膜の疾患、	病態と治療 角膜の疾患、網膜の	の疾患、白内	障、緑内障)		ANTI E			
8		E、耳の診察と検査、 なと治療(中耳炎、		メニエール病)					
9	主な疾患の病態	E、鼻の診察と検査、 焦と治療 E、鼻出血、鼻炎、ⅰ		.顎癌)		講義 教科書③			
10	口腔・咽喉頭疹	口腔・咽頭の生理、 医患(舌癌、咽頭炎、 ぶん、喉頭がん)		桃周囲膿瘍、鳥	<b>扁桃</b>				
11		里(発疹、続発疹、 生、主な治療法(全身							
12		下、皮膚炎、蕁麻疹、 疹、脱毛症、光線過			症、	講義 教科書④			
13	腫瘍および色素	h]							
14	熱傷(重症度の	判定法、熱傷深度と	予後、治療7	など)、褥瘡					
15	筆記試験								
	<u> </u>			評価方法					
筆記	記試験(100%)	3 回							
				教科書					
27 37	系統看護学講座 系統看護学講座	成人看護学[9] 女成人看護学[13] 成人看護学[14] 成人看護学[12] 成人看護学[12]	恨 医学書院	E 2020 E学書院 2020					
			参考	<b>斉図書・参考文献</b>					
_				<b>または学生への連</b>	絡				

病態生理学									
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無					
1 単位	15時間	1年次後期		有					

「形態機能学」、「疾病と治療」の知識をもとに病理学的変化(病変)によりもたらされる症候について理解を深め、 看護実践のエビデンスに活用する基礎的能力を培う。

#### 授業の目標

主要な症状と兆候について原因・メカニズム・種類および観察のポイントを理解し、臨床での根拠を伴う観察力、 判断力の基礎を養う。

DD	) v+++	0	看護の対象を統合的に捉える力	より良い人間関係を築く	く力	倫理	則多勢	
DP (	との対応	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力	保健医療福祉チームにお	おける連携力	主体	的学修姿勢	
口		授業内容			授業方法		学習課題	
1	浮腫の	原因	・メカニズム・種類および観察の	ポイントについて	講義		ワークシート	
2	浮腫の	原因	・メカニズム・種類および観察の	ポイントについて				
3	悪心・		上の原因・メカニズム・種類および	観察のポイント				
4	便秘・		可の原因・メカニズム・種類および	観察のポイント				
5	吐血・		L・下血の原因・メカニズム・種類ネ	らよび観察のポイント				
6	事例を	きもと	に病態関連図を作成する①		講義 グループワ		事前学習を基に 病態関連図課題	
7	事例を 発表	きもと	とに病態関連図を作成する②		グループ? まとめ		病態関連図課題 提出	

#### 評価方法

ワークシート5点×5回(25点) 筆記試験 (40 点)

事前学習課題(5点) 病態関連図課題(30点)

#### 教科書

ナーシング・グラフィカ 疾病の成り立ち(1) 病態生理学 メディカ出版 2018 看護過程に沿った対症看護 学研 2018

## 参考図書·参考文献

#### 備考または学生への連絡

ワークシートは講義内にポイントを説明しながら行い講義終了後に集めます。 「形態機能学」、「疾病と治療」の復習や事前学習をして授業に参加してください。

			治療論 I					
単位数 時間数 開講年次					<u> </u>	実務経験の有無		
1 単位 3 0 時間 2 年次前期			次前期	駒野 圭	有			
		:	科目のねらい			1		
疾病の診断およ	び疾病・障害の回復を何	促進させる	方法について学ぶ	0				
			授業の目標					
	ョンの歴史的変遷、考線治療、放射線防護に			・心理的・社会	会的特徴は	こついて学ぶ。		
	や目的を理解し検査デ		-	0				
DP との対応	護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を	築く力	倫理	<b>里的姿勢</b>		
	題解決能力、根拠に基づいた実		保健医療福祉チーム			本的学修姿勢 		
回 リハビリテー	授業を	习谷		授	業方法	学習課題		
1 ・リハビリテ・障害者の定	ーションの歴史と理念	、看護の実	際					
・リハビリテ	<del></del> ーションにおける評価			講義				
・障害者の定	義と動向	教科書( ———	1)					
・経過別リハビリテーション (急性期・回復期) ・身体機能・回復促す看護援助				演習				
・機能障害別リハビリテーション看護 ・身体機能維持、回復を促す看護援助								
	b射線医学の基礎 ・放射線医学の成り立ちと意義 放射線医学の役割							
6 · X線診断、	CT、MRI について							
7 ・放射線治療	総論 放射線治療の特	徴と目的		講義	講義 - 教科書②			
8 • 放射線治療 • 放射線障害				教件書				
9 · 放射線治療 試験 (1 h)	各論(脳腫瘍、肺がん	、食道がん	、直腸がん等)					
10 臨床検査の基・臨床検査と	礎 その役割 看護師の役	割						
11 · 一般検査、	血液学的検査、							
12 ・生化学検査	、糖代謝検査、脂質代	謝検査、水	・電解質の検査	講義 教科書(	講義			
13 ・炎症マーカ 輸血に関す	一の検査、液性免疫の る検査	検査、腫瘍	ラマーカー、					
14 ・微生物学的	・微生物学的検査、病理検査、生理機能検査							
15 試験 2回	臨床検査、リハビ!	J テーショ	ン					
,			評価方法	,		•		
筆記試験(100%)	3 回							

③系統看護学講座、別巻 臨床検査 医学書院 2019

#### 参考図書・参考文献

						治療論Ⅱ					
	単位数	文		時間数	厚	<b> 講年次</b>		講師名			実務経験の有知
	1 単位	立		15時間	24	年次前期		雲母 公貴	他	1	有
						科目のねらい					
疼	長病・障	害の	回復を	と促進させる方法に	こついて学。	Š.,					
						授業の目標					
• 床		礎、	呼吸管	 管理、救急処置に^	 ついて学ぶ。						
				など、基本的知識							
)P /	この対応			対象を統合的に捉える力		より良い人間関				倫理的	
	>/1///	0	課題解	決能力、根拠に基づいた		保健医療福祉チ	ームに	ļ.		主体的	学修姿勢
□				授業内	谷			授業方法			学習課題
1	麻酔の										
	• 麻酔	の種	類と信	分併症				講義			
								教科書①			
2	・全身	麻酔	と呼吸	<b>及管理について</b>							
	<ul><li>救急</li></ul>	机署									
3				二次救命処置とは	ţ			講義			
								演習			
,	户、光水	/ 🗆	1 7 15	600 场界广治				教科書①②③			
4	<b></b>	沐、	八上門	呼吸、胸骨圧迫							
	ME 機器	い見	磁								
5	• ME 機										
	・臨床	工学	の業務	客 医療ガスの種類	頁と用途			講義			
	. WE 18		≓⊞ L/	の安全管理				教科書①②③			
6				ク女生官垤 /リンジポンプのI	うり扱い方法	法					
			•								
_	<ul><li>人工</li></ul>	呼吸	器、心	心電図、除細動器、	心臓ペー	スメーカー		講義・演習			
7	IABP	バ	ルスス	ナキシメーター				教科書①②③			
						評価方法					
筆記	己試験(	100%	%)								
						教科書					
1) <sub>Ä</sub>	系統看護	学講	座、別	J巻 臨床外科看記	<b>美総論</b> 医生						
				基礎看護学[3] 基							
				.1 基礎看護技術							
生/1	ョ碳かか	んつ	vol	.2 臨床看護技術		プクメティア 20 					
					<u></u>	<b>小凶音・</b> 参与人間	Λ				
						または学生への連	直絡				
					畑与	みたは丁工: 10万	ニハロ				

						享	英理 学						
		単位数			時間数	開詞	<b>靖</b> 年次	講師名		実務経験の有			
		1 単位			3 0 時間	1年	<b>火前期</b>			有			
						<u> </u> 科							
求炀	加集	生2数 を	10円10円1	 k 字	人体への影響及で								
R IX	) v ⊃ · [·	7   PV	L) 11/1/3	X/1, /			業の目標						
Λ=Λ	·	#: 구田 <u>산소</u> ) :	~ BB. J	- 7 ±-	上 4			マロンマ 火戸芸 のき	7.4m. > 77	۲ >۷			
<b>公</b> 論	行で多	整理学(	(関す				1	こ用いる治療薬の記					
DP	との	で対応 看護の対象を統合的に捉える力 より良い人間!						系を築く力		里的姿勢 本的学修姿勢			
口			0	1水/20/1年(	授業内			授業方法	1 ±1	学習課題			
Ť		薬物療	ほ法の	)目指*	すもの			講義					
L	総	薬はと	ごのよ	こうに作	作用するのか								
2	形心				本内をめぐってい	いくのか							
	論	薬効に			以十			_					
3		薬物の			の誕生								
Į		抗感染	上症漢	<u> </u>									
,		がん活抗がん			る基礎事項 安治療薬								
5							_						
7					寮薬 抗アレル 分子標的薬 痛風								
3		補充獨			7 7 1210-0210 71117-	1.1//14/							
)	各				動に作用する薬物 薬 交感神経作用		神経作用薬						
0	論	中枢神	経系	[に作]	用する薬物								
1		抗精神	抻病薬	弦 抗	不安薬 抗パージ	トンソン薬	抗てんかん薬						
2		麻薬性	±鎮痛 —	<b>美</b>									
3	j				する薬物								
	}	血液紫	超系	、線泡	容系に作用する薬	<b>薬物</b>							
4		呼吸器	景・消	化器	系・生殖器系に作	作用する薬物							
5		物質化	 代謝に	作用-	する薬物	英方薬							
						=	平価方法	1					
奮	試懸	倹(100	%)										
							教科書						
系統	看護	<b>隻学講</b> 屋	医鸦	長病の7	なりたちと回復の	の促進[3] 導	英理学 医学書	院 2022					
							書・参考文献						
						備考また	は学生への連絡						
						J.I. 3 5.7C							

		微生物学		
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無
1 単位	3 0 時間	1年次前期	小熊 惠二	有

微生物の人体におよぼす影響、および、病原微生物の感染対策について学ぶ。

#### 授業の目標

- 1. ヒトに感染する微生物の種類、その感染様式と特徴的な症状などを述べる事が出来る。
- 2. 感染症に対する一般的な予防・診断と治療・看護の方法を述べる事が出来る。
- 3. 上記1, 2をふまえ、重要な微生物による個々の感染に対し、その対策や問題点を述べる事が出来る。

DD	看護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を	築く力		倫	理的姿勢			
DP o	との対応 ○ 課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チーム	における連携力		主	体的学修姿勢			
回	授業内容			授業方法	;		学習課題			
1	微生物(学)の歴史と特徴(真核生物と原核 細菌の形態・分類	講義   グループワーク  -			左記各論においては、各					
2	代謝と増殖法、染色法、細菌の変異と遺伝、	遺伝	示形質の導入	講義は教科書	しっ	=	微生物の病原性発揮 ラーの仕組みとその対策			
3	感染と発症 (細菌の病原因子と宿主側防御因子、感染症	この種	重類、診断法)	・ 神義は教代書 イドを用いて行			等を理解する。			
4	細菌学各論 (ブドウ球菌、レンサ球菌、腸内細菌科、ヒ			教科書に無い ドは印刷して	配布	it				
5	細菌学各論(カンピロバクター、ヘリコバク レジオネラ、有芽胞菌など)	ター	一、緑膿菌、	るので、これ用して予習・						
6	細菌学各論(百日咳菌、ジフテリア菌、抗酸	菌、	放線菌など)	ること。						
7	細菌学各論 (スピロヘータ、マイコプラズマ、リケッチ)	マ、ケ	'ラミジアなど)							
8	感染と免疫 (自然免疫、獲得免疫、補体、アレルギー、	ワク	7チンなど)							
9	ウイルス学総論 (形態と分類、感染様式、培養、変異、診断	ī、ří	台療など)							
10	ウイルス学各論(ヘルペス、インフルエンザ、	麻疹	ラウイルスなど)							
11	ウイルス学各論 (日本脳炎、SARS、エボラ、ポリオ、ノロウ	<b>י</b> イル	レスなど)							
12	ウイルス学各論(肝炎、エイズなど)とプリ	オン	/病							
13	滅菌と消毒、院内感染対策									
14	真菌学総論・各論 (真菌の特徴や、真菌による主な感染症につ	いいて	()							
15	感染症の問題点と感染症法 (薬剤耐性菌、人獣共通感染症、輸入感染症	Ē, S	 TI など)							
			評価方法							

授業終了後の筆記試験にて評価 (100%)

## 教科書

わかりやすく学ぶ病原微生物の世界 あっぷる出版社 2022

## 参考図書・参考文献

コンパクト微生物学 南江堂 2021 シンプル微生物学 南江堂 2018

- ・スライドで、微生物の形態や典型的な症状、最近の問題点などを示す。
- ・15回の講義内容は進捗状況に応じて調整することがある。

						仔							
	単位	数		時間数		開講		Ī .	講師名	7		4	実務経験の有無
	1単	<u>M</u>		15時間	Ū		て後期 		本橋	<b></b>			有
							目のねらい						
現作	弋社会に	おり	ける保健・医	療・福祉の動	前向と課題	夏を当	どび、看護職	とし	ての考え方や覚	態度を	を身に	こつける	0
						ž	受業の目標						
			兄と課題につ 6倫理、臨床	いて学ぶ F倫理について	て学ぶ								
DP 2	との対応		看護の対象を	統合的に捉える力			より良い人間関	係を築	至く力	0	倫理	的姿勢	
	>>/1///		課題解決能力	、根拠に基づいた		0	保健医療福祉チ	ームに		\\	主体	的学修姿	
口				授業内容	谷				授業方	去		=	学習課題
1	医療の	歩み	ょと医療観の	)変遷									
	医療倫	珊											
2			テスの誓い										
									-				
	生命倫		ジルク裁判										
3				ームドコンセ	zント								
			死の受容、										
	臨床倫								=推 <b>学</b>				
4	共同意								講義				
	多職種	理的	<del>万</del>						-				
_	チーム	、医療	Ę.										
5	在宅医												
									<u> </u>				
6	医療経	洛当	<b>≱</b> ①										
		1)/1 .	•										
									-				
7	医療経まとめ		<b>2</b> (2)										
	4 C W	,											
							評価方法						
筆記	己試験	(100	%)										
							教科書						
系統	充看護学	講	座 健康支援	受と社会保障制	制度[1]	医療	概論 医学書	訓院	2021				
					-	参考医	図書・参考文献	肰					
系統	充看護学	講座	座 総合医療	系論 医学書院	元 2013								
					備	考また	とは学生への通	直絡					

					多職種連携活動語	THE STATE OF THE S					
	単位数		時間数	ŀ	<b>荆講年</b> 次		講師	名	実務経験の有		
	1 単位		15時間	時間 2年次前期 金津 由子							
			l		科目のねらい						
対象	eの QOL を	一向上する	ために多職種の連	携・協働	を図る必要性を	理解し、専門	職と	して必要な知	識と技術を学ぶ		
呆健	* • 医瘠 •	福祉にお	ける専門職の役割	レ機能に		ことができる					
			ける多職種連携の				-	ルがイメージ	できる。		
DP Z	の対	看護の対			より良い人間関係を	:築く力		倫理的姿勢			
	応	課題解決	能力、根拠に基づいた実	践力	保健医療福祉チーム	における連携力		主体的学修姿勢	ķ		
可	•	•	授第	<b></b>	•			授業方法	学習課題		
L	多職種追	連携の概念	・基本理念								
-											
2	介維促的	生旧市レタ	職種連携								
١ ـ	刀嗳杯的	スログ こう	州以[里]王]万								
$^{\dagger}$											
3	地域包括	5ケアでの	多職種連携								
4	医療機関	で行われ	ている多職種連携				講	轰			
							演習	IZ E			
	地域連携	傷における	各職種の役割、専	門性、活	動の特性、連携	の実際					
5		整看護師									
	・退院支	援と地域	連携								
6			各職種の役割、専	門性、活	動の特性、連携	の実際					
	・介護す	泛援専門員									
7	地域連携	傷における	連携の実際								
					評価方法						
筆記	試験(1	00%)									
					教科書						
医療	福祉をつ	 っなぐ関連	職種連携 南江堂	2020							
					参考図書・参考文献	îk					
					アウム官・少与人間	ν\					

					11						
	単位数	<b>ά</b>	時間数		開講			講師名	1		実務経験の有無
	1 単位	Ī.	3 0 時間	2	2年》	大前期		齊藤 恭	率		無
			V. V			·目のねらい					• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •
健康	表増進、決	疾病予防	方及び疾病構造の変化	や在宅履			  する組	織的な保	と 健活動	かについ	て学ぶ。
					ŧ	受業の目標					
公参	R衛生学I	的な考え	た方を身に付け、集団	レベルで	ごの仮	建康の増進と疾患	の予防	うを考える	ことか	ぶできる	) <sub>0</sub>
DP 2	との対応 -	◎ 看護	の対象を統合的に捉える力			より良い人間関係を	築く力		備	躍的姿勢	势
回	>>\1/\0.	( 課題	解決能力、根拠に基づいた事 授業内容		0	保健医療福祉チーム	における	連携力 授業方法		E体的学师 	多姿勢 学習課題
1	小衆街	 生学の根					講義	1又未万仏			于自床炮
			MEN				グルー	プワーク			
2	健康の		- BB B #								
3		生と人口									
4	人口動	態統計と	:保健統計								
5	感染症	について									
6	感染症	について	<b>(2</b> )								
7	母子保信	健									
8	学校保信 児童生徒	健 徒の健康	ŧ								
9	成人や	老年の傾	建康①								
10	成人や	老年の傾	基康②								
11	成人や	老年の傾	建康③								
12	成人や	老年の傾	基康④								
13	健康づ	くりと〜	<b>、</b> ルスプロモーション	1)							
14	健康づ	くりと〜	ヘルスプロモーション	2							
15	試験 解説										
						評価方法	•			•	
筆記	記試験(	100%)									
,	, 10 A 3		- H M			教科書					
			5生学 ヌーヴェルヒ 『生労働統計協会 20		201	9					
					参考	図書・参考文献					
				ED:	-ly . 7 . 7	11 NA 11 - NA 15					
				備	考ま/	たは学生への連絡					

					1	社会福祉				
	単位数		時間数		開講	年次	講師名			実務経験の有無
	1 単位		3 0 時間	2	2年次	<b>次後期</b>	中村直	植		無
					科	目のねらい				
		医療、社	仕会保障の関連につい	て理解し	<b>一、</b> 文	け象のニーズに仄	芯えるための方法	<b>:</b> や#	削度、	、サービスの活用に
つレ	て学ぶ。				45	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
支担	受を理解す	トるとと	止の概要を理解し、具 さもに、社会福祉を実 社会福祉に関する理	際に担う	ごのよ i 組織	うな保障内容が				
DP &	との対応					より良い人間関係を				里的姿勢
口		課題	が開発能力、根拠に基づいた実 授業内容	践力	0	保健医療福祉チーク	はにおける連携力 授業方法	<u> </u>	王位	本的学修姿勢 学習課題
1	社会保障	章・社会	会福祉(ガイダンス)				201041			
2	<b>社会</b> 保障	<b>強加度</b>								
				[.] = #[./		( hoha o when				
3	現代社会	ミの変化	と社会保障・社会福	祉の動同	i]( <u>l</u> )	(第2章) ————————————————————————————————————				
4	現代社会	会の変化	と社会保障・社会福	祉の動向	12	(第2章)	_			
5	医療保障	<b>章①(</b> 第	第3章)							
6	医療保障	章②(第	<b>第3章</b> )				授業の中では			事前学習:教科書の
7	介護保障	章(第4	1章)				ポイント・視 等を用い、必	要に	応	該当部分(前回講義で指示する)を読ん
8	所得保障	章 (第 5	5章)				じて事例を活 看護師に求め			でおくこと
9	公的扶助	仂(第€	5章)				社会保障、社 に関する理解			事後学習:毎回の哲
10	社会福祉	上の分里	予とサービス①高齢者 <sup>*</sup>	福祉(第	97章	Ē)	ることに貢献 授業を行う。			業内容を復習しては くこと
11	社会福祉	上の分里	予とサービス②障害者 <sup>*</sup>	福祉(第	97章	Ē)	100000000000000000000000000000000000000			
12	社会福祉	上の分里	予とサービス③児童家	庭福祉	(第7	章)				
13	社会福祉	上実践と	と医療・看護①(第8	章)						
14	社会福祉	上実践と	と医療・看護②(第8	章)						
15	社会福祉 試験〔〕		史(第9章)							
						評価方法				
筆記	2試験(1	00%)								
						教科書				
玄糸	活護学調	<b>蜂座</b> 俊	建康支援と社会保障制	度[3]			: 医学書院 202	21		
ZIN/D						🛚書・参考文献				

				看	<b>i</b> 護と法律					
	単位数	時間数		開講	年次		講師名	1		実務経験の有無
	1 単位	15時間	2	2 年次	<b>火前期</b>		吉川真	由美		有
				科	 目のねらい					
毛拉	生活動の担切し	************************************	師法学)		–	~ <u>=</u>	長雑師の害ば	こしま	点致)ァ、	へいて学ど
日时	受付 男/ シノバス アピ こ /	よの体性中の生中有機	明り子に				目時回りつ見口	. C ₹	支1分(⊆	
. fi	2.健師助老師手		手雑融分	-	受業の目標	で切り	わなけわげた	1 - 7	シアン美元	<b>数 レ害任</b> について
	理解する。	多世界で シャイチのく	/目 時代以	マグロ目	IZH) DCC	C1Ex	12/21/14/14/3	· • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	よ ( ) ( ) ( )	分と貝丘について
• ₹	<b>手護師等の人材</b>	権保に関する法律の目	的、人材	才確得	Rのための取り	組みり	こついて学ぶ	, ,		
)P &	- の対応	隻の対象を統合的に捉える力			より良い人間関係を					的姿勢
	課題	<b>顧解決能力、根拠に基づいた</b> 第		0	保健医療福祉チーム	ムにお			主体的	内学修姿勢 
□		授業内	容				授業方	法		学習課題
1		革新しい職種の制	定				講義 教科書①②			
	• 保健師助産的	<b>师看護師法の沿革</b>					秋日百①②			
	<ul> <li>保健師助産的</li> </ul>		属法令							
2	【保健師助産的		7/-312-1							
	第1章〔総員	川〕 (法の目的、定義)								
	第2章 〔免 詞	午〕(免許、欠格事由、	籍 免	許の						
3	372 <del>-</del> 01 1	免許の取消しなる		нт	711					
	第3章〔試 點	険〕(試験の内容、受験	<b>澰資格、</b>	研修	の努力義務)					
	————————————————————————————————————	 第〕(業務の制限、届日	H.亲孜	林正:	 行为					
4	为4早【未 4	保健師に対する打								
		応招義務、守秘	養務、名	称独	占)					
	<ul><li>医療過誤()</li></ul>	民事上、刑事上、行政	トの青年	F)						
5	第5章〔罰		工~> 只	L-/						
	※【個人情報の	の保護に関する法律】								
	〔研修等〕									
6	• 新人看護師研	所修制度 · 特定行	為研修							
		キャリア開発〕								
	• 専門看護帥、	認定看護師など								
		人材確保の促進に関す								
7		第2章〔看護師等の	人材確保	その低	2進]					
	第3章〔ナー》	ヘヒング 一」								
					評価方法					
丰言	己試験(100%)									
					教科書					
_		健康支援と社会保障 本的責務 日本看護協				学書	院 2019			
			-	参考	図書・参考文献					
T. =	養六法 新日本治	去規 2022								
有討										

			関係法規						
単位数	時間数	開講	<b></b>		講師名	<u> </u>		実務経験の有効	
1 単位	15時間	3年	次後期	佐々	·木 慎	司(	也	有	
		 禾	4目のねらい						
<b>賃護活動およ</b>	び保健医療行政の根拠とな	る法規につい	いて学ぶ。						
		:	授業の目標						
・医療法の概・ ・労働条件やP ・地域保健法	知識を法的規定から理解す要について理解する。 職場の安全衛生について、一 および健康増進法の概要に の根拠となる法律について、	その法的な	基礎知識を理算する。	解する。	規制にて				
P との対応	看護の対象を統合的に捉える力 課題解決能力、根拠に基づいた実	践力 〇	より良い人間関保健医療福祉チ		進力	+-+	倫理的 主体的	<u> </u>	
1	授業		F1.00E///IEIE/	/ - / -	1	】 受業方法		学習課題	
· 医薬品、	法 股に関する法律〕 医療機器等の品質、有効 : 医薬品医療機器等法)	性及び安全は	性の確保等に「	関する法律	講義 教科書	<b>\$</b> 13	)		
① 麻薬及     ③あへん?	毒物など〕 どび向精神薬取締法 ②大麻 法 ④覚せい剤取締法 び劇物取締法	和統法							
・ 医療法					講義 教科書	<b>\$</b> 13	)		
	準法 ②労働安全衛生法	<b>族介護を行</b>	う労働者の	<b>去</b>					
<ul><li>地域保信</li><li>健康增殖</li></ul>					講義 教科書	<b>\$</b> 12	3		
	生の予防及び感染症の患者( : 感染症法) 重法	に対する医療	療に関する法征	<b>*</b>					
7 試験									
			評価方法		<u> </u>				
 筆記試験(100	0%) 3回								
			教科書						
	講座 健康支援と社会保障 動向 厚生労働統計協会 2		護関係法令	医学書院	2021				

# < 専 門 分 野 >

		基礎看護学概論		
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無
1 単位	3 0 時間	1年次前期	中村 恵美	有

看護の概念について理解し、看護の本質と役割機能について理解する。

#### 授業の目標

- ・看護の変遷を捉え、看護の現在の位置づけについて理解する。
- ・人間科学としての看護について理解する。
- ・看護実践における重要な概念(人間・環境・健康)について理解する。
- ・看護の機能と役割について理解する。
- ・看護理論の基礎的知識について学ぶ。

_ 1	目唆性删	ツを使りが吸じって子の。						
DD.	との対応	○ 看護の対象を統合的に捉える力	より良い人間	関係を	築く力		倫	理的姿勢
טר כ	こり刈心	課題解決能力、根拠に基づいた実践力	保健医療福祉	チーム	における連携力	0	主任	体的学修姿勢
□		授業内容			授業方法	;		学習課題
1	看護の	変遷(ナイチンゲールが登場するまで)	)		講義			学習課題① 「看護」とは何か
2	看護の	変遷(近代看護への道、海外の職業的	看護への発展)		内容に合わせ	て演	習	個人課題を持ち寄
3	看護の	変遷(わが国の職業的看護の発展)			を取り入れる			り、グループワーク
4	人間科	学としての看護学(学問としての看護、	・患者中心の利	<b>≨護)</b>				学習課題② 個人ワーク
5	看護と	は何かを考える(主要概念、看護の対象	象、定義)					
6	看護実	践における重要な概念(人間、環境)						
7	看護実	践における重要な概念(健康)						
8	看護の	役割と機能						
9	学習課	題① グループワーク・発表						
10	看護実	践を支えるもの						
11	専門職	としての看護						
12	看護と	は何かを考える(看護の発展、看護理	論と)					
13	主な看	護理論						
14	主な看	護理論						
15	学習課	題②について。 まとめ 1h						
		-	37 /m 1 34					

#### 評価方法

学習課題 40% (学習課題① リーフレット 10%、グループ発表 5%、学習課題② 20%、感想等の提出 5%) 筆記試験 60%

#### 教科書

- ①新体系看護学全書 基礎看護学①看護学概論 メジカルフレンド社 2022
- ②看護学の概念と理論 日本看護協会出版会 2021
- ③看護の基本となるもの 日本看護協会出版会 2021

#### 参考図書・参考文献

随時、講義内で紹介します。

										看護倫理							
	単位数	数			時	引数			開講	年次		講師名	3			実務経験の	有無
	1 単位	₩.			1 5	時間		1	年沙	(後期		金津	由子			有	
									科	目のねらい					ļ		
看護	倫理の	基礎	終	口識につ	ついて	理解し	、倫理	里的行動	めにイ	ついて学ぶ。							
										受業の目標							
・看 ・倫 ・倫	護実践 護倫理 連に関 連に関 に関 に関 に関 に関 に関 に関 に関 に に に に に	!のア  係す  の意	フる義	プローラ 5重要な 後と活用	fにつ x言葉 月につ	いて必 の意味 いて理	要な船 を理解 な理解する	侖理に~ 解する。 る。	DV 17	て理解する。							
			君	<b>手護の対象</b>	泉を統合	的に捉え	 こる力		0	より良い人間関	係を鋒	延く力	0	倫	理的姿勢	<u></u> 丸	
Pと	の対応	0	部	果題解決前	<b></b>	拠に基つ	いた実	践力		保健医療福祉チ	ームに	こおける連携力		主	体的学修	<b>多</b> 姿勢	
可						授業	約容					授業方法	<u> </u>			学習課題	_
1	倫理の		_	· 道德	納思	考と倫	理判)	新、道德	感的促	近()		講義 ※ 適宜小演習 取り入れ					
2	看護倫 (看護				E、看	護倫理	の歴5	史的推和	多)								
3	看護倫 (徳の			プロー 原則の		、ケア	の倫理	里)									
4	看護倫	理に	.関	する重	重要な	言葉①	)										
5	看護倫	理に	.関	する重	重要な	言葉②	)								学習課	題①	
6	倫理綱	領に						岡領:日	日本君	f護協会)							
7	演習テ		,	「看護備	辞理の	理解」、	「倫理	里的行動	めにイ	いて考える」		グループワー	ク		学習課	題②	
										評価方法							
学習	図課題(	1)(2)	2	20%	爭	<b>E記試</b>	剣 80	%									
										教科書							
	護倫理護職の						∃本看	護協会	出版	会 2023							
								;	参考	図書・参考文献	†						_
								J-şia	±z,3- 1		*4 <i>F</i> 7						
								備	考ま7	とは学生への連	裕						

看護援助に共通する技術 (コミュニケーション・環境・感染予防)											
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無							
2 単位       4 5 時間       1 年次前期       木元司・中村恵美・渡邊雅代       有											

援助的人間関係を形成するためのコミュニケーションを展開できる

入院生活環境を整えるための共通する看護技術を学ぶ

#### 授業の目標

- 1 医療・看護におけるコミュニケーションの重要性とその意義・方法を理解する
- 2 コミュニケーションの構成要素、人間関係成立のためのコミュニケーション技術について理解する
- 3 観察や援助を通し対象との人間関係の形成について理解する
- 4 看護における報告の重要性について理解し、場面に応じたコミュニケーション技術を習得できる
- 5 入院生活を整えるための必要な知識を理解し、援助技術を習得できる
- 6 感染成立の条件及び感染予防に必要な知識を理解し、感染予防のための技術を習得できる
- 7 看護場面を通じて看護援助に共通する技術を習得できる

DD 1	との対応		看護の対象を統合的に捉える力	0	より良い人間関係を	築く力		倫理的姿勢		
DP (	こり刈心	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チーム	における連携力		主体的学修姿勢		
口			授業内容			授業方法		学習課題		
1	看護技	術の	<b></b>			講義				
2	援助の				講義					
			の環境 ・病室の環境のアセスメント							
3			・ベッド周囲の環境整備・病床を	整え	<u> </u>	講義				
4	- ' ' '		の環境整備:実技			講義・実技				
5	ベッド	メー	キング 演習講義・デモンストレーシ	ョン		講義・実技		実技後レポート		
6	ベッド	メー	キング: 演習			演習		演習後レポート		
7	感染予	坊の	基礎知識と標準予防策について			講義				
8	手指衛	生の症	重類、方法、手洗い演習			講義				
9	個人防	護具	こついて、感染経路別予防策			講義				
10			ーションの意義と目的			講義				
10			ケーションとは・医療におけるコミ	ユニ	-ケーション					
11			ーションの構成要素と成立過程			講義				
12	関係構	築の	ためのコミュニケーションの基本			講義				
13	効果的	なコ	ミュニケーションの実際			講義				
14	演習:	デモ	ンストレーション (1 h)			講義				
15	コミュ	ニケ	ーション+手洗い+防護用具+環境整備:	: 演	77 É	演習		演習後レポート		
16	まとめ	(1	h)			講義				
17	洗浄、	消毒、	滅菌の基礎知識、感染性廃棄物の取	り扱	ない	講義				
18	無菌操	作の	基礎知識、滅菌物の取り扱い			講義				
19	無菌操	作演	[3] =		実技	実技後レポート				
20	感染防	止に:	おける看護師の責務と役割、針刺し防	Ę.	講義					
21	コミュ	ニケ	ーション障害への対応			講義				
22	看護に	おけ	る報告		講義					
評価方法										

#### 評価方法

[コミュニケーション:演習 (20%)、筆記試験(80%)] [生活環境:演習(20%)、筆記試験(80%)] [感染予防:筆記試験(100%)]

## 教科書

系統看護学講座 基礎看護学[2] 基礎看護技術 I・Ⅱ 医学書院 2021

看護がみえる vol.1 基礎看護技術 メディックメディア 2018、看護がみえる vol.2 臨床看護技術 メディックメディア 2018 看護がみえる vol.3 フィジカルアセスメント メディックメディア 2019

参考図書・参考文献

コンパクト微生物学 南江堂 2021

	日常生活を整える技術:基礎看護学方法論 I (活動・休息)											
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無								
1 単位	3 0 時間	1年次前期	渡邊 雅代	有								

対象の日常生活を整えるための活動・休息の援助技術を学ぶ。

#### 授業の目標

- 1. 日常生活における活動・移動の意義や援助に必要な知識を理解する。
- 2. 日常生活における睡眠と休息の意義や援助に必要な知識を理解する。
- 3.活動・休息の援助技術を習得できる。

DD.			看護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を	築く力	倫	理的姿勢
DP d	との対応	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チーム	における連携力	主	体的学修姿勢
□			授業内容			授業方	法	学習課題
1			5動の基礎知識 (活動・運動の意義、 5動・運動のアセスメント)	講義				
2			カニクスの基本的知識、活用方法・体 変化(基本体位、特殊体位、体位変			講義		
3	体位変	換消	資習			講義・実技		実技後レポート
4	ツとフ	ラッ	を活用した臥床患者のシーツ交換力 ルトシーツの違い、横シーツ交換)・ かすの種類と各部名称、基本操作方法	移	乗・移送の基礎	講義		
5	臥床患	者の	)ボックスシーツ、横シーツ交換演	習		講義・実技		実技後レポート
6	車いす	~O,	)移乗・移送演習			講義・実技		実技後レポート
7			色の基礎知識(ストレッチャーの各語 京、観察点)	邻名	称、基本操作方	講義		
8	ストレ	ッチ	Fャーへの移乗・移送演習			講義・実技		実技後レポート
9	歩行介	助、	歩行補助具の種類と使用方法			講義		
10	関節可	動垣	<b>述訓練の実際(目的、適応)・歩行</b> 補	制助	具の実際	講義・実技		
11	休息の	種類	<b>頁、睡眠障害のアセスメント、不眠</b>	の阪	值伴症状	講義		
12	休息・	睡眼	民への援助方法(心地よい病床環境	の虫	整備)	講義		
13	13 廃用症候群による身体的・心理的・社会的影響、援助方法							
14	, -, -, -, -,		)演習(手指衛生、体位変換、シーン マー移乗・移送など)	換、車椅子・ス	実技			
15	リフレ	クシ	/ョン			グループワー	ク・発表	発表後レポート
					<b>並在七</b> 年			

#### 評価方法

## 筆記試験 (100%)

## 教科書

系統看護学講座 基礎看護学[3] 基礎看護技術Ⅱ 医学書院 2022 看護がみえる vol. 1 基礎看護技術 メディックメディア 2018

## 参考図書・参考文献

- ・実習室で講義を行う場合は事前に連絡します。 ・演習時(実技)の服装、髪型、爪の長さなどは整えて参加してください。
- ・演習後に提出物がある場合は期限を守ってください。

		日常生活を整え	る基本技術	: 基礎看護学方	法論Ⅱ(清潔・衣	工生活	·)	
	単位数	時間数		講年次	講師		<u></u>	実務経験の有無
	1 単位	3 0 時間	1年	产次前期	平野	京子		有
				科目のねらい				
対象	象の日常生活を整	整えるための清潔・衣	で生活の援助	技術を学ぶ。				
				授業の目標				
		ける清潔・衣生活の意 の援助技術を習得でき		工必要な知識を理	上解する			
	看護	護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係			倫理的姿	勢
DP d	との対応 ◎ 課題	<b>運解決能力、根拠に基づいた</b>	実践力	保健医療福祉チ-	ームにおける連携力		主体的学	修姿勢
口		授業内容	ř .		授業方法	去		学習課題
1	清潔の意義(生	<b>上理的意義、精神的</b> 意	義、社会的	)意義)	講義			
2	健康障害時の清	青潔 清潔行動の観察	ミとアセスメ	ント	講義			
3	身体各部の清清	累を保つ援助方法(入	、浴、シャワ	7一浴)	講義			
4	衣生活の意義	寝衣の選択寝衣交	換		講義			
5	寝衣交換(和云	式寝衣・洋式寝衣)			実技		実技	支後レポート
6	身体各部の清潔	累を保つ援助方法:洗	髪		講義			
7	身体各部の清潔	累を保つ援助方法:洗	髪		デモンストレー	ーショ	ン	
8	洗髪演習				演習		演習	習後レポート
9	身体各部の清潔	累を保つ援助方法:全	身清拭		講義			
10	身体各部の清潔	累を保つ援助方法:全	身清拭		デモンストレー	ーショ	ン	
11	全身清拭演習				演習		演習	習後レポート
12	身体各部の清潔	累を保つ援助方法:部	3分浴		講義			

評価方法

実技

講義

実技

実技後レポート

実技後レポート

筆記試験 (80%) 演習 (20%)

14 身体各部の清潔を保つ援助方法:口腔ケア

13 手浴、足浴

15 口腔ケア

## 教科書

系統看護学講座 基礎看護学[3] 基礎看護技術Ⅱ 医学書院 2021 看護がみえる vol. 1 基礎看護技術 メディックメディア 2021

参考図書・参考文献

## 備考または学生への連絡

演習は原理原則を理解し、グループで協力しながら確実な技術習得のために練習を重ねてください。

	日常生活を整える基本技術:基礎看護学方法論Ⅲ(食事・排泄)										
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無							
1 単位	3 0 時間	1年次後期	古澤 真澄	有							

対象の日常生活を整えるための食事・排泄の援助技術を学ぶ。

## 授業の目標

- 1. 日常生活における食事・排泄の意義や必要な知識を理解する
- 2. 食事・排泄の援助技術を習得できる

DD la	の対応		看護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を	築く力		倫	理的姿勢
DP Z	ひり刈り心	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チーム	における連携力		主	体的学修姿勢
口			授業内容			授業方法	;		学習課題
1	食	事の;	意義、食事介助の基礎知識			講義			
2		事介! Eン	助 ストレーション			講義・実技			実技後レポート
3			尿および自然排便の基礎知識、排泄 官の機能と排泄のメカニズム	講義					
4	ト~	イレリ	尿および自然排便の介助の実際 における排泄援助 泄援助(便器・尿器)デモンストレ	/—	ション	講義	講義		
5	床_	上排	世援助(便器・尿器)			実技			実技後レポート
6			による排泄援助(おむつ交換・陰部 ストレーション	<b>『洗</b>	浄)	講義			
7	お	303	交換・陰部洗浄演習			演習			演習後レポート
8	排化	更を何	促す援助基礎知識 浣腸・摘便			講義			
9	ス	<u>٠</u>	マケア・浣腸デモンストレーション	/		講義			
10	浣朋	易演	77 É			演習			演習後レポート
11	排	マタ を	促す援助 一時的導尿と持続的導尿	2		講義			
12	一日	寺的	尊尿デモンストレーション(1 時限	<u></u>		講義			
13	13 一時的導尿演習					演習 演		演習後レポート	
14	4 非経口的栄養摂取の援助 経管栄養法・中心静脈法					講義			
15	経鼻経管栄養チューブ挿入と固定・挿入の確認 (モデル人形使用)					講義・実技			実技後レポート

## 評価方法

筆記試験 (80%) 演習 (20%)

#### 教科書

系統看護学講座 基礎看護学[3] 基礎看護技術Ⅱ 医学書院 2021

看護がみえる vol.1 基礎看護技術、vol.2 臨床看護技術 メディックメディア 2021

参考図書 · 参考文献

## 備考または学生への連絡

演習は、講義で学んだことを復習した上で、グループで練習をして臨んで下さい。対象の羞恥心やプライバシーに配慮して行う技術である為、グループでの協力が必要になります。

看護の基	基本となる技術:基礎	達看護学方法論IV (バイタ)	レサイン・フィジカルアセスメン	(ト)
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無
1 単位	3 0 時間	1年次前期	森 朋子・平野京子	有

対象の身体的健康状態を、観察・評価するための基礎技術を学ぶ。

#### 授業の目標

- ・バイタルサインの意義や基礎知識を理解する。
- ・正確なバイタルサイン測定が行えるための援助技術が習得できる。
- ・五感を用いて観察し、対象の健康状態を評価する意義と方法について理解する。
- ・対象の観察で得た情報を基に、対象の状態を判断することができる。

DD.	1. A-1.1-	看護の対象を統合的に捉える力	より良い人間関係を	築く力	倫	理的姿勢		
DP (	との対応 ©	) 課題解決能力、根拠に基づいた実践力	保健医療福祉チーム	における連携力	主	体的学修姿勢		
口		授業内容	•	授業方法	=	学習課題		
1	バイタル	サイン測定の意義						
2		サイン測定① の測定方法						
3		サイン測定② 吸とその測定方法						
4		サイン測定③ の測定方法、聴診器の使い方						
5		サイン測定④ ルとその観察方法、バイタルサインの	の記録と報告			グループワーク レポート作成 演習、グループワー		
6	正確な測定	定方法と一連の技術 演習講義		講義 測定方法体験				
7	正確な測定	定方法と一連の技術 デモンストレー	ーション		ション	ク後に情報の整理		
8	ヘルスア	セスメントとフィジカルアセスメン	F	演習		アセスメントレポー ト作成		
9	身体計測、	、問診、視診、触診、打診、聴診の日	目的と方法					
10	呼吸器系(	のフィジカルアセスメント 演習講講	美					
11	循環器系の	のフィジカルアセスメント 演習講講	美					
12	消化器系	のフィジカルアセスメント 演習講講	美					
13	感覚器・追	運動器系・中枢神経系のフィジカルン	アセスメント					
14	バイタル <sup>・</sup> ト演習	サイン測定技術・事例を用いたフィ	ジカルアセスメン					
15	試験							

## 評価方法

筆記試験 (80%) 演習 (20%)

## 教科書

系統看護学講座 基礎看護学[3] 基礎看護技術II 医学書院 2021 系統看護学講座 人体の構造と機能[1] 解剖生理学 医学書院 2021 看護がみえる vol. 3 フィジカルアセスメント メディックメディア 2019

## 参考図書・参考文献

看護がみえる vol.1 基礎看護技術 メディックメディア 2018 看護がみえる vol.2 臨床看護技術 メディックメディア 2018

#### 備考または学生への連絡

内容を確認して予習復習をして下さい。資料はきちんとまとめ、毎回授業に持参して下さい。 演習は原理原則をよく理解したうえで、練習を重ね臨んでください。 演習時は指定した動きやすい服装で臨んでください。

	看護の基本となる技術:基礎看護学方法論V (看護過程)											
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無								
1 単位	1 単位     3 0 時間     1 年次後期     寺田 明矢子     有											

看護実践の方法として看護過程の意義について理解し、個別のニーズに応じた問題を解決するために科学的思考、問題解決思 考に基づいた看護過程の展開方法について学ぶ。

## 授業の目標

- 1. 看護実践における看護過程の意義、目的を理解できる。
- 2. 看護過程の基盤となる考え方を理解できる。
- 3. 看護過程の展開の各段階を理解できる。
- 4. 紙上事例を用いた看護過程を展開できる。
- 5. 看護記録の目的と構成について理解できる。

DD	レの対応	0	看護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を築く力			倫理的	姿勢	
DP a	との対応	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チームにおける	連携力		主体的	学修姿勢	
口			授業内容			授美	業方?	去	学習課題	
1	2. 看護 1) 問	音護近 養過程 問題解	せとは 過程の概要と構成要素 2)構成要素の 足を展開する際に基盤となる考え方 な決過程 2)クリティカルシンキング が配慮と価値判断 4)リフレクション	6性	講義					
2	3. 看護過程の各段階       1) アセスメント 2) 看護問題の明確化 (看護診断)         2 3) 看護計画 4) 実施 5) 評価       講義         4. アセスメントの枠組み       1) 看護過程におけるアセスメント									
3 4 5			vの機能的健康パターン ドンの機能的健康パターンに基づくアヤ	セス。	メント	講義 個人ワーク グループワーク				
6	1) ア	ヤフ	用確化と看護診断 メメントから看護診断へ 2)NANDA-	-I <b>Ϡ</b>	<b></b> <b>音護診断分類</b>	講義				
7			(関連図) とは 象(関連図) の作成 2) 看護診断、	優先	に順位の決定	講義、個人ワーク グループワーク				
8	8. 看護1) 看		ī 計画の構成要素			講義、個グループ				
9	9. 実施	6.割	<b>产</b> 価			講義、個グループ	., .			
10 11 12 13	3) ア 5) <i>看</i>	氏上事 (セス <del> </del> 護計	写例の紹介 2)情報の収集・整理 スメント・全体像(関連図) 4)看護 計画 6)実施 7)評価	問題	見の明確化(看護診断)	講義 個人ワー グルーフ		ーク		
14			録(1 h) 3録の意義、種類 2)記載・管理に	する留意点	講義					
15	紙上事	例の	発表・まとめ		プレゼン	テー	ション			
16	筆記試	験				•				
					評価方法					

筆記試験(50%) 事例展開提出物評価(50%)

#### 教科書

系統看護学講座 基礎看護学[2] 基礎看護技術 I 医学書院 2022

NANDA-I 看護診断定義と分類 医学書院 2021

はじめて学ぶ看護過程 医学書院 2021

疾患別看護過程の展開 学研 2021

#### 参考図書・参考文献

関連科目、特に形態機能学、疾病と治療等の教科書を活用する。

#### 備考または学生への連絡

看護過程は対象に適切な看護援助を提供するための基本となる問題解決方法論であり、臨地実習で展開できることが求められ ます。科学的で論理的な思考プロセスを修得するために、主体的に取り組むことを期待します。

	診療に伴う技術:基礎看護学方法論VI (与薬)									
単位数	時間数	講師名	実務経験の有無							
1 単位	3 0 時間	1年次後期	中村 恵美	有						

#### 診療補助の基盤となる技術と援助を学ぶ。

#### 授業の目標

- 1. 診療補助としての与薬の意義、目的を理解する
- 2. 安全な与薬の方法・技術の基礎的知識を理解する
- 3. モデル人形を用いての輸液管理の実際や、筋肉内注射の技術が習得できる

			看護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を	 築く力	倫	·理的姿勢	
DP &	の対応	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チーム	における連携力	主	<b>注</b> 体的学修姿勢	
回			授業内容			授業方法	<u>.</u>	学習課題	
1	与薬の	)意	義	講義					
2	薬物療	禁法	における援助過程と与薬の技術	講義					
3	経口与	茅薬	、経皮的与薬、その他の与薬			講義			
4	吸入、	外	用薬(点眼、点鼻、点耳)、直腸内	与事	Ķ.	講義			
5	注射	(基	礎知識・技術の概要)			講義	_		
6	皮下注	射・	・皮内注射			講義			
7	アンフ	プル	からの吸い上げ			講義・実技		事前レポート作成	
8	筋肉内	7注	射、静脈内注射			講義			
9	筋肉内	7注	射			デモンストレーション			
10	筋肉内	7注	射			演習		演習後レポート	
11	点滴青	争脈	内注射、静脈留置針による点滴内注	主射		講義	_		
12	中心情	脈	カテーテル			講義			
13	輸血管	9理			講義				
14	点滴青	争脈	内注射の輸液管理の実施		実技 実技後レポー				
15	リフレ	ノク	ション		グループワーク				

#### 評価方法

# 筆記試験 (80%) 演習 (20%)

#### 教科書

系統看護学講座 基礎看護学[3] 基礎看護技術Ⅱ 医学書院 2021

看護がみえる vol. 1 基礎看護技術 vol. 2 臨床看護技術 メディックメディア 2018

看護の計算・数式 医学書院 2019

今日の治療薬 2023 南江堂 2023

## 参考図書・参考文献

## 備考または学生への連絡

与薬という看護行為が患者の生命を脅かす危険性を伴うことを理解し、授業に臨みましょう。確実な基礎知識の習得が安全安楽な与薬の援助につながりますので、繰り返しの復習と技術練習を積み重ねてください。授業の進度によって、授業内容等が変更になる場合があります。

診療に伴う基本技術:基礎看護学方法論VII(診察補助)											
単位数	単位数 時間数 開講年次 講師名 実務経験の有無										
1 単位	1 単位     1 5 時間     2 年次 前期     古澤 真澄     有										
	科目のねらい										

診療補助の基盤となる技術と援助を学ぶ。

#### 授業の目標

- 1. 診察・検査における看護の意義と役割を理解する。
- 2. 患者に対する教育・指導の意義と目的、および指導技術の基本について理解する。
- 3. モデル人形を用いての静脈内採血技術が習得できる。

DP	との対	との対		J		倫理的姿勢						
	応	0	課題解決能力	カ、根拠に基づv	た実践力		保健医療福祉チームにおけ	する連携力 主体的学			姿勢	
口				授業	約容			授業方法		方法	学習課題	
診察の介助、検査・処置の介助 症状・生体機能管理技術の基礎知識 検体検査(尿検査・便検査・喀痰検査) 生体情報のモニタリング①(SPO₂モニター)												
2	血管	習置え	カテーテル				直図モニター・ T・MRI)	講義				
3	肺機能	<b>上検</b> る	査・核医学			<b></b> 資查	・超音波検査・					
4			血液検査) 血技術(駆血	血の実際)								
5	静脈血	<b>L</b> 採血	血:デモン	ストレーシ	ョン			演習	עלאנ			
6	6 静脈血採血演習											
7	7 看護における学習支援とその方法								講義			

#### 評価方法

筆記試験 (80%) 演習 (20%)

## 教科書

系統看護学講座 基礎看護学[3] 基礎看護技術Ⅱ 医学書院 2021 看護がみえる Vol. 2 臨床看護技術 メディックメディア 2018

参考図書・参考文献

看護技術プラクティス 学研 2021

#### 備考または学生への連絡

授業進度を確認しながら予習復習をしてください。 演習は原理原則をよく理解した上で、十分に練習を重ね臨んでください。

#### 診療に伴う基本技術:基礎看護学方法論VIII 単位数 時間数 開講年次 講師名 実務経験の有無 菅原留美•森朋子•仙石真由美 1 単位 30時間 2年次前期 有

#### 科目のねらい

健康障害時の対象の症状に応じて緩和を図るための技術と援助を学ぶ。

#### 授業の目標

健康障害時に生じる症状について理解する 対象の症状に応じた援助技術を習得できる

DD.	との対応		看護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を	築く力	倫	理的姿勢	
DP (	こり刈心	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チーム	における連携力	主	体的学修姿勢	
口			授業内容			授業方法	•	学習課題	
1	体温の	基礎	楚知識 体温管理の技術 罨法の基础	講義					
2	温罨法	:	· · · · · · · · · · · · · ·			講義			
3	罨法演	習				講義・実技		実技後レポート	
4	1 ~ 7 -		呼吸の生理的メカニズム 呼吸のニードに関するアセスメン	<u>۲</u>		講義			
5	酸素吸	:入療	法 吸引			講義			
6	気管内	力口活	湿法(吸入法) 排痰ケア			講義			
7	体位ド	゛レナ	ーージ演習			学生間での実技	支	実技後レポート	
8	一時的	吸引	・吸入演習、酸素ボンベの取り扱い	い		モデル人形を 実技	使用し	実技後レポート	
9	安楽の	意義	安楽を確保するための援助			講義			
10	身体の	安渠	どを促すケア			講義・グループワ	ーク		
11	創傷管	理の	)基礎的知識 創傷治癒過程とは [	寮用テープ	講義				
12	創傷の	評価	T方法 外用薬・ドレッシング剤・C	持法	講義・実技				
13	褥瘡に	.つV	って 褥瘡の評価 褥瘡予防の方法		講義・実技				

#### 評価方法

講義・実技

試験

体温調節の技術・呼吸を楽にする技術・安楽を確保するための技術 筆記試験 (100%) 皮膚創傷を管理する技術 筆記試験 (100%)

#### 教科書

系統看護学講座 基礎看護学[3] 基礎看護技術Ⅱ 医学書院 2021 看護がみえる vol. 1 基礎看護技術 メディックメディア 2021

#### 参考図書・参考文献

看護過程に沿った対症看護 学研 2018 看護技術プラクティス 学研 2021

試験

14 褥瘡予防の技術

15 まとめ

## 備考または学生への連絡

演習で行う看護技術は実習で経験する看護技術です。患者にとって「安全安楽な看護技術」や「安楽とは」につい て考え、確実な知識と正確な技術、倫理的配慮を学びながら習得してください。

	基礎看護技術の統合									
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無						
1 単位	15時間	1年次 後期	関口 志乃	有						

対象の日常生活を整えるための基本的な援助技術を統合して学ぶ。

#### 授業の目標

- 1. 既習の知識を基に対象の情報を整理できる
- 2. 情報を基に対象の反応を考えることができる
- 3. 対象の日常生活を整えるための一連の援助技術を実施できる

DD	いつがけ		看護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を	築く力	倫	理的姿勢
DP (	との対応	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チーム	における連携力	主	体的学修姿勢
口			授業内容			授業方法		学習課題
1	看護技 講義全		は こついてのオリエンテーション	講義グループワーク	ク	事前レポート作成		
2						講義 グループワーク	ク	事前レポート作成
3	事例の	情報	号を基に、援助計画立案			グループワーク	事前レポート作成	
4						グループワーク	ク	事前レポート作成
5	技術練	: য়য়				グループワーク	ク	事前レポート提出
6	1又71776休	自				グループワーク		
7	技術試	験			技術試験			
	リフレ	クシ	/ヨン (1 h)		グループワーク	ク	振返りレポート	

#### 評価方法

#### 技術試験 (60%)

事前レポート (30%) 振返りレポート (10%)

#### 教科書

系統看護学講座 基礎看護学[2] 基礎看護技術 I · Ⅱ 医学書院 2021

看護がみえる vol.1 基礎看護技術 メディックメディア 2018

看護がみえる vol. 2 臨床看護技術 メディックメディア 2018

看護がみえる vol.3 フィジカルアセスメント メディックメディア 2019

## 参考図書・参考文献

疾患別看護過程の展開 学研 2021

#### 備考または学生への連絡

グループでの意見交換し、技術試験に向けて計画的に事前レポートに取り組みましょう。 各自主体的に技術練習を行いながら、知識と技術の統合をはかってください。 実習に向けて、自己の課題を明確にしていきましょう。

臨床看護学総論									
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無					
1 単位	15時間	2年次前期	森 朋子	有					

看護の対象者に共通する、健康状態および症状に応じた看護の基礎について学び、臨床に適応できるよう に知識や技術を統合する。

#### 授業の目標

- 1. 疾病の経過の概念と、各経過における看護の特徴について理解できる。
- 2. あらゆる対象に起こりうる代表的な症状の原因、誘因およびメカニズムと成り行き、看護のポイントについて理 解できる。

DP	との対	0	看護の対象を統合的に捉える力	より良い	人間関係を築く力		倫理的姿勢	
	応	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力	保健医療	福祉チームにおける連	携力	主体的学修	姿勢
口			授業内容			授	業方法	学習課題
1	臨床に	こおり	ける看護の特徴					
2	看護師	5の日	塩床判断プロセス					
3			過と看護 生期 ②慢性期					
4			過と看護 复/リハビリテーション期 ④約	終末期		講義		
5	※頭痛	育、四	こ応じた看護 乎吸困難/喀痰・咳嗽、発熱/促 复部膨満など	长体温、便秘	・下痢、嘔気・			
6	※腹痛	前、参	こ応じた看護 多尿・乏尿・無尿/浮腫、倦怠感 など	なのある患者の				
7	多職種	重の名	役割、多職種間との協働と連携、	家の仕組み				
				評価	方法			•

筆記試験 (80%) 演習 (20%)

## 教科書

系統看護学講座 基礎看護学〔4〕 臨床看護総論 医学書院 2022

#### 参考図書・参考文献

ナーシング・グラフィカ 基礎看護学(5) 臨床看護総論 メディカ出版 2022 新体系 看護学全書 専門分野 I 基礎看護学 臨床看護総論 メヂカルフレンド社 2019 看護過程に沿った対症看護 学研 2021

		地域	・在宅看護論	I				
単位数	時間数	開請	<b>講年次</b>	i i	講師名		実務経験の有無	
1 単位	15時間	1年	次後期	寺田	明矢子	<u>.</u>	有	
		₹	科目のねらい					
自分の生活してい の生活との関連性	ヽる地域の特性やそこで 生を学ぶ。			印り、各種の社	土会制度や	や地域ケブ	"システムと人 <i>。</i>	
			授業の目標					
地域での生活や療 を理解する。	寮養を支える制度や社会	会資源につい	て学び、住みり	貫れた地域で自	自分らしく	く生活する	うこととの関連	
DP との対応 ◎ 🧦	看護の対象を統合的に捉える	S力	より良い人間関	<b>関係を築く力</b>	0	倫理的姿	勢	
	課題解決能力、根拠に基づい 		保健医療福祉	ゲームにおける連		主体的学		
単 元	回	授業内容		27471	<b>業方法</b>		学習課題	
生活環境と健康	1 地域・在宅看護と地域、地域社会と			講義演習				
	2 地域包括とは							
	生活と健康 地域の特性を捉え ・地域の文化 ・地域で暮らす人の 地域で暮らす人の ・ライフステーシ	衣食住 )健康		グループ!	グループワーク			
地域理解と在宅	地域での生活や療 4 ・暮らす人の環境、: ・地域の社会資源に・	犬況について調		京				
ケアを支える制 度・社会資源	5 グループワーク系	表						
	在宅療養者の理解 6 実際(私の住むま 函館厚生院の関係 在宅における函館 7 地域包括支援セン	ち) 施設学習 淳生院の関 ター、通所	係施設学習 系サービス、	講義				
	訪問系サービス、 8 まとめ(1 時間)	施設型サー	ビス					
	l l		評価方法					
演習 10%、グル	ープワーク発表 20%、	レポート 709	%で評価する。					
			教科書					
ナーシング・グラ	ラフィカ 地域・在宅君	f護論(1): 均	地域療養を支え	ー .るケア メデ	イカ出版	ī 2022		

地域・在宅看護論Ⅱ									
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無					
1 単位	3 0 時間	2年次前期	寺田 明矢子	有					

地域・在宅看護の対象と基盤となる概念、地域包括ケアシステムにおける看護の役割について学ぶ。

#### 授業の目標

- 1. 日本の在宅看護が推進される社会的背景を理解する
- 2. 在宅看護の対象者とその生活を理解する
- 3. 在宅看護の対象者として家族を捉え、家族支援の重要性を理解する
- 4. 地域包括ケアシステムと看護活動の実際について理解する

DPとの対応	0	看護	の対象を	統合的に捉える力		より良い人間関係	を築く力	$\circ$	倫	理的姿勢
DP C VJXIJIG	0	課題	解決能力、	根拠に基づいた実践力	0	保健医療福祉チー	ムにおける連携力		主	体的学修姿勢
単う	亡	巨	I	授業内容	ř		授業方法			学習課題
地域・在宅	活護	1	地域	・ 在宅看護の背景			講義			
の概念		2	地域	<ul><li>在宅看護の役割・機</li></ul>	鮨		<b>神我</b>			
		3	地域社	・在宅看護の対象者① 社会における生活者と 度、ライフサイクル、	こして		講義			
地域・在宅の対象	<b>芒</b> 看護	4		・在宅看護の対象者② 障害レベル、状態別		況別、生活の場	個人演習 (一部グループ 演習)			個人演習   課題提出 
		5	在宅標	療養における家族の扱	Zえナ	5	(興日)			
		6	在宅	療養者の家族への看護	ŧ					
		7	地域包	包括ケアシステムの概	要					
地域包括ケ	・マヾ	8	療養の	の場の移行に伴う看護	Ę					
<ul><li>地域已括り</li><li>ステムにま</li><li>看護の役割</li></ul>	おける			回括ケアシステムにま 能連携	うける	る多職種・	講義			
	•	10	)	看護におけるケース。 ジメント 社会資源の						
		11	_ / /	こおける看護活動の実 対包括支援センター、在		護支援センター				
地域におけ	ける看	12	)	こおける看護活動の実 汝保健(保健所・市町村			・講義			
護活動の実	際	13		こおける看護活動の実 交、職域	<b>ミ</b> 際		<del>神球</del>			
				こおける看護活動の実 問看護	<b>三</b> 際					
まとめ		15	<b>\</b>	か1時間 険1時間						
						評価方法				

#### 評価方法

筆記試験100%で評価する。

#### 教科書

ナーシング・グラフィカ 地域・在宅看護論(1):地域療養を支えるケア メディカ出版 2022

参考図書·参考文献

随時紹介します。

				地域	• 在宅看護論Ⅲ					
単位	数		時間数	開講	年次	講師名	1		実務経験の有無	
1 単位	立		15時間	2年	欠後期	高橋 陽子			有	
			l .	彩	目のねらい				l .	
也域ケアシ	⁄ステ』	ムにま	おける在宅看護の役割と保	健医療	<b>寮福祉サービス</b> の	の連携について常	2習-	する		
				1	受業の目標					
			る諸制度について理解する 比組みを理解する							
n l oht	© 3	看護の	対象を統合的に捉える力	より良い人間関係	を築く力	0	倫	理的姿勢		
IP との対応	0 1	課題解	決能力、根拠に基づいた実践力	J ( )	保健医療福祉チー	-ムにおける連携力		主	体的学修姿勢	
単う	Ē	回	授業内	容		授業方法	;		学習課題	
地域療養を支え る制度		1	医療保険制度、後期高齢 介護保険制度	者医療	療制度					
		2	生活保護制度、障害者を 難病療養者を支援する制	する制度、	講義					
		3	小児の在宅療養を支援す 活用できる権利擁護	る制度	度、在宅で					
		4	訪問看護の特徴							
		5	在宅ケアを支える訪問看	テーション	講義					
生宅療養を 支える看護		6	訪問看護サービスの展開/訪問看護の記録			_			個人演習課題提出	
		7	在宅看護における安全と	健康分	<b></b> 危機管理					
		8	試験(1時間)			試験				
			L		評価方法					
筆記試験 1	00%て	評価	する。							
					教科書					
上二ミハッガ	, Hi	ラフ		) . Lit		ケアノニ・カ	ЩЩ	; 0	000	
			イガー 地域・任宅有護論(1 上労働統計協会 2022	):地	- 奥原養を又える	クノ メデイル	山水	ζ 2	.022	
				参考	図書・参考文献					
適時紹介し	ます。									
				#考ま:	たは学生への連絡					
			V	• •••						

			地域	・在宅看護論IV						
	単位数	時間数	講師名	<u></u>			実務経験の有無			
	1 単位	1 5 時間	2年》	大後期					有	
			科	・目のねらい						
在写	<b>芒療養者とその家</b>	族に対する看護実践のため	に必要	要な知識・技術に	こついて対象の状	犬態を	たふ	まえて	学習する。	
			ŧ	受業の目標						
在写	宅療養者の状況に	応じた看護について学び、	実践に	こ活かすことがで	できる。					
np 2	との対応 ◎ 看護	の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係	を築く力	0	倫理	理的姿勢		
	課題	解決能力、根拠に基づいた実践力	保健医療福祉チー	-ムにおける連携力		主体	本的学修			
口		授業内容			授業方法	ž			学習課題	
1	在宅看護とエン	/ド・オブ・ライフケア								
2	在宅看護と難病	ラケア								
3	在宅看護とリハ	ドリテーション			講義					
4	在宅看護と高齢	者ケア(認知症、要介護者)								
5	在宅看護と高齢	者ケア(介護予防、虐待防」	Ł)							
6	在宅看護と精神	障害ケア								
7	在宅看護と小児	<b>!ケア(重症心身障害児ケア</b>	等)							
8	試験(1時間)				試験					
				評価方法						
筆記	記試験 100%で評	価する。								
				教科書						
	よくわかる在宅看護 学研 2022 ナーシング・グラフィカ 地域・在宅看護論(1):地域療養を支えるケア メディカ出版 2022									
			参考	図書・参考文献						
資料	資料はその都度配布									
		1	帯考ま/	たは学生への連絡						

			地	域・	在宅看護論	Ţ							
 単位数		時間数		昇講:	年次		講師名	,			実務経験の有無		
1 単位		1 5 時間			て後期		白川 直子・佐		洋二	Ž.	有		
1 年15		1.9 時間						CJF茶	什丁		1月		
					目のねらい								
在宅療養者とその	り家族	<b>実に対する看護実践の</b>	ために			げに	こついて学習する	) <sub>0</sub>					
				ž	受業の目標								
在宅での医療的援助における基本的なアセスメントや援助の技術を学び、実践に活かすことができる。										る。			
I DP との対応 <del>  ─  </del>			. m fs. e					0	-				
0	l	解決能力、根拠に基づいた』 「		<u></u>	保健医療福祉分		ムにおける連携力		主体	本的学修	姿勢 一 学習課題		
単 元	単 元 回 授業内容					授業方法				子首硃趣			
	1	医療ケアの原理原則褥瘡管理、足病変の	ケア										
	2	在宅経管栄養法(HEN) 在宅中心静脈栄養法	、胃	<b>ろう</b>	`								
	3	在宅酸素療法(HOT)、	在宅酸素療法(HOT)、気管カニューレ管理										
在宅療養を 支える看護技術	4	在宅人工呼吸療法、	非痰ケ	ア			講義						
(医療ケア)	5	排尿ケア、排便ケア、	、スト		ア管理								
	6	薬物療法、がん外来化学療法、 インスリン自己注射											
	7	疼痛管理											
	8	試験(1時間)					試験						
		1			評価方法								
筆記試験 100%で	:評価	むする。											
					教科書								
よくわかる在宅者 ナーシング・グラ		学研 2022 ィカ 地域・在宅看護i	淪(1)	: 地	域療養を支え	る	ケア メディカ	出版	į 20	022			
			参	考	図書・参考文献								
随時紹介します。													
			備者	きまた	こは学生への連	絡							

# 単位数 時間数 開講年次 講師名 実務経験の有無 1単位 15時間 3年次前期 寺田 明矢子 有

#### 科目のねらい

事例学習を通して在宅療養者と家族の健康問題をアセスメントし、援助する方法について学習する。

#### 授業の目標

在宅療養者および家族の特徴および状態に応じた在宅看護実践について、事例展開・ロールプレイを通して理解を深める。

DD 1	○ 看護の対象を統合的に捉える力			より良い人間関係	を築く力	0	倫理	里的姿勢			
DI	C 07X11/L	0	課題解決能力、	根拠に基づいた実践力	0	保健医療福祉チー	ムにおける連携力		主体	本的学修姿勢	
口				授業内容			授業方法			学習課題	
1	・講義展開方法について ・全体で事例学習						講義個人演習			個人演習課題提出	
2	2 ・情報の分類・整理と判断							プ演	習	グループ演習記録提出	
3			類・整理と判 ント・期待す	断 <sup>-</sup> る結果・具体策			講義グループ演習	1 グルー			
4	・アセ	ニスメ	ント・期待す	-る結果・具体策			グループ演習			グループ演習記録提出	
5	・ロールプレイについて ・アセスメント・期待する結果・具体策 ・フォーカスクエスチョンに沿った援助をロール 発表する準備					レプレイで	講義グループ演習			グループ演習記録提出	
6	・フォーカスクエスチョンに沿った援助をロールプレイで 発表する準備 ・資料印刷・配布						グループ演習			グループ演習記録提出	
7	7 ・ロールプレイ発表・評価						ロールプレイ グループ演習			グループ演習記録提出 個人レポート提出	

## 評価方法

グループの取り組み(看護過程展開内容、ロールプレイング発表内容、グループとしてのグループワーク取り組み 〈記録類提出状況も含む〉)50%、個人の取り組み(個人記録内容、レポート内容、グループワーク参加姿勢、出 席状況)50%で評価する。

#### 教科書

ナーシング・グラフィカ 地域・在宅看護論(1):地域療養を支えるケア メディカ出版 2022 よくわかる在宅看護 学研 2022

#### 参考図書・参考文献

ペーパーペイシェントを理解するために、疾患や薬剤、介護保険等サービスを調べるための文献が必要

#### 備考または学生への連絡

5月から始まる地域・在宅看護論実習に活用できるよう、各自の努力を期待します。

		成人看護学概論		
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無
1 単位	3 0 時間	1年次後期	長内 瑠未	有

成人期の成長発達、身体機能の特徴と成人の生活について学ぶ。また、成人期に見られる健康障害を生活との関連から理解し、看護に必要となる概念について学ぶ。

#### 授業の目標

- 1. 成人看護学の基本的な考え方と他の看護領域との関連を理解できる。
- 2. 成人の身体的・心理的・社会的特徴を理解できる。
- 3. 成人の生活の特徴と健康問題について理解できる。
- 4. 成人保健の動向に関連した保健対策の現状について理解できる。
- 5. 様々な健康レベルにある対象の特徴を知り、健康レベルに応じた看護の特徴を理解できる。
- 6. 成人看護に有効な理論の概略について理解できる。

DD 1	② 看護の対象を統合的に捉える力			より良い人間関係を	築く力		倫理的	的姿勢	
DP (	200301元	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チーム	における連携力		主体的	的学修姿勢
口			授業内容			授業方法			学習課題
1	1. 成	人看	護学の概念と構成			講義			
	2. 成	人期	にある人の理解						
2			サイクルにおける成人期						
	0,79,4	, •, , .	の成長発達・発達課題			講義・グループ	プワ	一ク	
3			期の特徴、健康問題 ④成人の生			グループワーク	ク		
	(/ • .		成人期にある人々へのインタビュ			(3回~4回)			
4			期の特徴、健康問題 ④成人の生			グループワーク	ク (多	<b>ě表</b> )	
5			-期の特徴、健康問題 ④成人の生						
6	0,,,,		-期の特徴、健康問題 ④成人の生	活					
7			にみられる健康問題						
L.			慣に関連する健康問題と対策			_			
8			慣に関連する健康問題と対策	107 )	I. I district				
			ライフバランスに関連する健康問			-			
9			ライフバランスに関連する健康問	題と	2対策	<u> </u>  -			
	,,,,,,		健・健康の動向と対策						
10			プロモーション	L 1. =	5=# o 41.#d				
	3継		医療・福祉チームとの連携・協働 ・誰	]と1	<b>i</b> 護の役割	講義			
			曖 健康レベルに応じた看護の特徴と	右日	日か概今	-			
11			:期・回復期	11、4、18から					
12	, ,	急性	- 74						
13			/ドラゴジー ②エンパワメント	エーロー インの動跡					
14	-, O		·フケア (5)危機 (6)適応 (7)自己	0/1	14 7 1 12 - 24	1			
15	成人期			-	1				

#### 評価方法

#### 筆記試験 100%

#### 教科書

専門分野Ⅱ 成人看護学 成人看護学概論/成人保健, メヂカルフレンド社, 2022.

## 参考図書・参考文献

- ①新体系 看護学全書 経過別成人看護学 慢性期看護 メヂカルフレンド社 2022.
- ②新体系 看護学全書 経過別成人看護学 急性期看護:クリティカルケア メヂカルフレンド社 2022.
- ③新体系 看護学全書 経過別成人看護学 周術期看護 メヂカルフレンド社 2022.
- ④新体系 看護学全書 終末期看護:エンド・オブ・ライフ・ケア,メヂカルフレンド社 2022.
- ⑤公衆衛生がみえる,メディック・メディア,2022 ⑥国民衛生の動向,厚生労働統計協会,2022

#### 備考または学生への連絡

成人である自己を理解するとともに、自分の周囲の青年期から向老期の人々の成長・発達、健康、生活に関心を向けて学習を深めて下さい。成人看護学方法論  $I \sim V$ 、成人・老年看護学実習の基盤となる考え方を学びます。

		成人看護学方法論	I						
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無					
1 単位	30時間	1年後期	梅木 恵 他	有					
		科目のねらい							
慢性疾患など長期にわたりコントロールを必要とする対象及び家族の特徴を理解し、患者および家族に対するセルフケアの促進や慢性的経過をたどる疾患との共存を支える看護について理解する。									
授業の目標									
主要な慢性疾患患者	主要な慢性疾患患者と家族に対してセルフケアを促し、慢性疾患との共存を支える援助、看護について理解できる。								

土岩	ケイ関性	7大尺	思思者と家族に対してセルノケチを1	上し、受任!大忠とり共任を又える抜 	少人	1	に生件にさる。
DP 2	との対応	0	看護の対象を統合的に捉える力	より良い人間関係を築く力		倫理的姿勢	
DI (	>/1//6.	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力	保健医療福祉チームにおける連携力		主体的学修验	
口			授業内容			授業方法	学習課題
			能障害のある患者の看護	2			
1			子の特徴とアセスメント 2)主要/	な症状と看護			
			が便塞患者の看護 ストパー や本 ツボスルミモ業 (	<b>のレッフレフの担保に占は北手芸</b>			
			スメント、検査・治療に伴う看護 (		講	義	
2			あカテーテル検査と検査前・中・後の表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	77.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.11.1	教	科書②④	
3	· ·		-スメーカー挿入患者への看護				
4	,		鑚リハビリテーションと日常生活指達				
5			6因子への対応(1h)				
6	-		能障害のある患者の看護				
			子の特徴とアセスメント 2)主要を	な症状と看護			
			語の種類 まま者の手護				
7			語患者の看護 ベメント、検査・治療に伴う看護 ②	セルフケアの促進に向けた手護の			
	_		・ハンド、仮重、石原に圧り有暖 © 化学療法・放射線療法に伴う看護	(と)レクケノ (の)(別に)(こ) (こ) (で)(で)(で)(で)(で)(で)(で)(で)(で)(で)(で)(で)(で)(	講義		
			は閉塞性肺疾患患者の看護		教	科書①④	
8			ペメント、検査・治療に伴う看護 (	②セルフケアの促進に向けた看護			
9	6)	肺疫	<b></b> 長患者の看護				
10	7)	在宅	三酸素療法時の看護 (1h)				
11			に管害のある患者の看護				
11			子の特徴とアセスメント 2)主要な				
12			生・慢性肝炎患者の看護(インター)				
			スメント、検査・治療に伴う看護(	2)セルフケアの促進に向けた看護	-		
13		,	更変患者の看護 ペメント、検査・治療に伴う看護(月	<b>に仕換合す</b> 。		V.	
13			・ハンド、機重・石燎に行り有護 (! 7ケアの促進に向けた看護	※事例		義	
			ぶん患者の看護(肝動脈塞栓療法)	ハ ずり	教	科書34	
	'		スメント、検査・治療に伴う看護(	②セルフケアの促進に向けた看護			
14			吸収障害のある患者の看護				
	1)	患者	音の特徴とアセスメント 2)主要	要な症状と看護			
15	3)	胃・	十二指腸疾患患者の看護 4) 胃液	がん患者の看護 (1h)			

## 評価方法

筆記試験 (100%) 3回

## 教科書

- ①系統看護学講座 成人看護学[2] 呼吸器 医学書院 2022
- ②系統看護学講座 成人看護学[3] 循環器 医学書院 2022
- ③系統看護学講座 成人看護学[5] 消化器 医学書院 2022
- ④新体系 看護学全書 経過別成人看護学 慢性期看護 メヂカルフレンド社 2022

## 参考図書·参考文献

講義の中でその都度提示します。

## 備考または学生への連絡

実習で活用できる知識が多くあります。しっかり学習し、実習で活かせるよう取り組んでください。

		成人看護学方法論]	I					
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無				
1 単位	3 0 時間	1年後期	鈴木 真由美 他	有				
		科目のねらい						
1. 慢性疾患など長期にわたりコントロールを必要とする対象及び家族の特徴を理解し、患者および家族に対するセルフケア								
		は存を支える看護について理り こある対象について理解し、「	解する。 司復段陛に合わせて心身の回復と	・セルフケアの再獲得 ・				

2. 回復期におけるセルフケアの低下状態にある対象について理解し、回復段階に合わせて心身の回復とセルフケアの再獲得 を支援する看護について学ぶ。

#### 授業の目標

- 1) 主要な慢性疾患患者と家族に対してセルフケアを促し、慢性疾患との共存を支える援助、看護について理解できる。
- 2) ①主要な機能障害における回復期の患者の特徴と、看護の役割と方法が理解できる。

	2回復月	ひ階!	こ合わせて回復を促す具体的な看護	の方法	<b>広が理解できる。</b>						
DD 1	l. objet	0	看護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を築く力		倫理的領	<b></b> 交勢			
DP 8	との対応	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チームにおける連携	勢力	主体的	学修姿勢			
□			授業内容			授美	<b></b>	学習課題			
			障害のある患者の看護								
1			病患者の看護 ①検査・治療に伴								
	②アセスメント ③主な症状に対する看護 ④フットケア 2) セルフマネジメントとケア						_ 講義   演習				
2	- /		事・運動療法の指導 ②糖尿病の合	併症	予防と生活指導	1円日					
3	3)	自己.	血糖測定演習			1					
			障害のある患者の看護								
4			全患者の看護		A - W						
			査に伴う看護 ②急性腎不全・慢性		全の治療と看護	講義					
5			セスメント ④主な症状に対する看								
6			フマネジメントとケア(血液透析、	腹膜	透析の管理)						
7	741 .		経疾患患者の概況と看護の特徴を受ける。		中老の奴に 1.手港						
(			の特徴とアセスメント 2)疾患を な検査、症状・障害と看護 ①意識								
8			調・不随意運動、痙攣、筋力低下、								
			膜下出血患者の看護 5) 脳梗塞			講義					
9	1)7	アセ	スメント、検査・治療に伴う看護(	薬物、	リハビリテーション含む)						
			フケアを再獲得し適応するための看	護		_					
10	- / /-	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	瘍患者の看護								
			能障害のある患者の看護(骨・関節	)							
11	,		の特徴とアセスメント な検査、症状、治療処置と看護(骨	坭 a	毎月 田学今tv)						
			・下肢の骨折、骨折の合併症	IJI、 ≟	<b>半71、回た百む</b> )	-					
12			スメント、検査・治療に伴う看護、	主な狙	定状に対する看護						
			性関節症患者の看護			1					
13			スメント、検査・治療に伴う看護、		定状に対する看護	講義					
10	_		フケアを再獲得し適応するための看	護							
			リウマチ患者の看護	n <b>T</b> = #	+ (11 1211 · · · · · · · · · · · · · · · ·	_					
	6)運動器疾患における周手術期から回復期の看護(リハビリテーション含7)運動機能障害のある患者の看護(脊髄・脊椎)										
14			圧迫骨折 ②脊髄損傷患者の看護								
			椎間板ヘルニア患者の看護 ④頸椎	<ul><li>腰村</li></ul>	<b>性疾患患者の看護</b>						
					評価方法						
筆記	2試験(10	00%)	)2回								

## 教科書

- ①系統看護学講座 成人看護学[6] 内分泌・代謝 医学書院 2022
- ②系統看護学講座 成人看護学[7] 脳・神経 医学書院 2022
- ③系統看護学講座 成人看護学[8] 腎・泌尿器 医学書院 2022
- ④系統看護学講座 成人看護学[10] 運動器 医学書院 2022
- ⑤新体系 看護学全書 経過別成人看護学 慢性期看護,メヂカルフレンド社,2022

#### 参考図書・参考文献

# 講義の中でその都度提示します。

## 備考または学生への連絡

実習で活用できる知識が多くあります。しっかり学習し、実習で活かせるよう取り組んでください。

	成人看護学方法論Ⅲ									
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無						
1 単位	3 0 時間	2年前期	小田 あかね 他	有						

急性期にある対象やがんにより危機状況にある患者・家族の特徴について理解し、危機を脱して患者と家族が主体的に生きるための看護について学ぶ。また、代表的な周手術期の特徴と看護、化学療法・放射線療法をうける患者の看護について学ぶ。

#### 授業の目標

- 1. 救急看護、集中治療を受ける患者の看護について理解できる。
- 2. 手術療法を受ける患者の看護(手術前、手術中、手術後)について理解できる。
- 3. 手術療法を受ける患者の看護の実際について理解できる。
- 4. 化学療法・放射線療法をうける患者の看護について理解することができる。

DD	との対応	0	看護の対象を統合的に捉える力	より良い人間関係を築く力		倫理的姿勢		
DP (	200301元	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力	保健医療福祉チームにおける連携力		主体的学修	<b>姿勢</b>	
回			授業内容	·		授業方法	学習課題	
1	1. 救	急看	<b>i</b> 護の特徴					
	1) 排	效急	患者とその家族の特徴			<del>-</del> -		
2	2) I	CU Z	入室患者の特徴と看護		講	莪		
3	2. 救	命救	枚急・集中治療を必要とする患者の看					
4			<b>全受ける患者の理解</b>					
4	1) 万	引手	術期看護の概要と手術侵襲による生化	本反応	=#	<del>) _</del>		
5	2) =	手術	中の看護		講	<b>我</b>		
6	3) =	手術	後の看護 (3 h)					
7	4. 手	術療	景法を受ける患者の看護の実際					
8	· ·		生殖器機能障害で手術を受ける患者	の看護(術前・術後、退院までの看護)				
Ě		O 1	L腺疾患患者の看護	(that) that a small a small a	1			
9			機能障害で手術を受ける患者の看護	(術前・術後、退院までの看護)				
10			、工肛門造設術を受ける患者の看護 引切除術を受ける患者の看護		講	義		
			の機能障害や生活制限への看護					
1.1			ボディイメージの変容への支援					
11			型院調整 ③機能訓練 ④セルフ	ケア能力の獲得				
	(※11	回	∃ 1 h)					
	5. が							
12			患者の抱える苦痛 2)がん患者の					
	,		決定支援 4)がん患者の社会参加	への支援	⇒±	羊		
	5)手術療法を受ける患者の看護 講義							
13	6) 1	匕学	療法を受ける患者の看護		1			
14	7) 5	汝射;	線療法を受ける患者の看護 8)外表	长看護				

#### 評価方法

# 筆記試験 (100%) 試験 2 回

## 教科書

- ①系統看護学講座 別巻 臨床外科看護学総論 医学書院 2022
- ②系統看護学講座 別巻 臨床外科看護学各論 医学書院 2022
- ③系統看護学講座 成人看護学[5] 消化器 医学書院 2022
- ④系統看護学講座 成人看護学[9] 女性生殖器 医学書院 2022
- ⑤系統看護学講座 別巻 がん看護学 医学書院 2022
- ⑥新体系 看護学全書 経過別成人看護学 急性期看護:クリティカルケア,メヂカルフレンド社,2022

#### 参考図書・参考文献

#### 講義の中でその都度提示します

#### 備考または学生への連絡

実習で活用できる知識が多くあります。しっかり学習し、実習で活用できるように取り組んで下さい。

成人看護学方法論IV							
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無			
1 単位	15時間	2年前期	寺田 明矢子・長内 瑠未	有			

事例を用い、成人期の対象と看護の理解を深める。さらに、成人看護学で活用される技術の演習を実施することに より、看護実践の基礎能力を高める。

#### 授業の目標

- 1. 成人期の状態に応じた看護が事例を通して理解できる。
- 2. 事例の健康状態における代表的な看護技術が演習を通して理解できる。

מת	との対応	☆		より良い人間関係を	良い人間関係を築く力		倫理的姿勢	
DI	DI C 02/3//01		課題解決能力、根拠に基づいた実践力	保健医療福祉チーム	における連携力	0	主	体的学修姿勢
回			授業内容	授業方法	;		学習課題	
					講義 グループワーク			
2	1)	アスメント、関連図、看護計画	グループワーク					
3	2)	患者	着教育のグループ発表		グループワーク 発表			
4	2.周章	講義 グループワーク						
5	2)	術後	₹1日目、術後4日目のアセスメント	グループワーク				
6	3)	術後	グループワーク					
7	1	術直	襲計画に基づく看護 互後の観察 ②早期離床 ③術創・ド 話指導	レーンの管理	演習・発表			

### 評価方法

事例展開課題レポート、演習課題レポート、講義・演習参加状況により総合的に評価する。

## 教科書

系統看護学講座 別巻 臨床外科看護学総論 医学書院 2022 系統看護学講座 別巻 臨床外科看護学各論 医学書院 2022

参考図書・参考文献

講義の中でその都度提示します。

#### 備考または学生への連絡

実習で活用できる知識が多くあります。しっかり学習し、実習で活用できるように取り組んで下さい。

成人看護学方法論V							
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無			
1 単位	15時間	3年次前期		有			

終末期ケアを必要とする患者および家族の特徴を理解し、その状況に応じた看護について学ぶ。

#### 授業の目標

- 1. 終末期にある対象の全人的苦痛について理解できる。
- 2. 終末期にある患者の特徴を理解し、様々な治療法と看護について理解できる。
- 3. 終末期にある対象の家族ケアについて理解できる。
- 4. 看取りのケアについて理解できる。

DD	DP との対応		看護の対象を統合的に捉える力	より良い人間関係を	築く力	倫	<b> 帝理的姿勢</b>	
DP 6			題解決能力、根拠に基づいた実践力 保健医療福祉チーム		における連携力		主体的学修姿勢	
回			授業内容	授業方法		学習課題		
1	1) 2)	緩和 緩和	ア、終末期看護の概要 1ケアの歴史と現状 1ケアの理念 -ムアプローチ		講義			
2	1) 2)	生命 意思	アにおける倫理 6倫理と看護倫理 3決定支援 ロケアをめぐる倫理的課題					
3	3.が/	しの)	痛みのある患者の看護					
4	1)	全人 身体	にある患者の特徴と援助 、的苦痛、死の受容過程 S症状のマネジメントとケア S痛コントロール、その他の主要な症					
5	4)	日常	▶・社会的ケア、スピリチュアルケン 7生活援助 5ケア	P				
6	6.療 1)	養の 病院	アにおけるコミュニケーション D場の広がり E、施設における看護 Eにおける看護					
7	8. 悪	性腫	明のケア 1種場における緩和ケア 引に基づいた終末期患者の看護					
1				==:/ <del></del>				

#### 評価方法

筆記試験 (100%) 1回

## 教科書

系統看護学講座 別巻 緩和ケア 医学書院 2022

系統看護学講座 基礎看護学[3] 基礎看護技術Ⅱ 医学書院 2022

参考図書·参考文献

講義の中でその都度提示します。

## 備考または学生への連絡

実習で活用できる知識が多くあります。しっかり学習し、実習で活用できるように取り組んで下さい。

				老年	看護学概論					
単位数 時間数			ß	開講年次			講師名			実務経験の有無
1 単位 3 0 時間			1	1年次後期						有
	•			科	目のねらい					•
老年	F期の理解、高齢	者看護の基本、高齢	社会の保	健医	療福祉対策の	動向と現	状につい	て賞	学ぶ。	
				授	業の目標					
• ਵਿ	高齢者看護の基本	康、QOL について理解 について理解する。 こえる制度や社会資源		者の	とりまく社会に	こついて	理解する	ó.		
DP J	レの対応	の対象を統合的に捉える力			より良い人間関係を	を築く力		0	倫理的	的姿勢
	課題	解決能力、根拠に基づいた実		$\circ$	保健医療福祉チーム	ムにおける		4Ke_L_ \		的学修姿勢 
回	加齢と老化	授業内	可容				授	業方法	去	学習課題
1		心理的側面、社会的側	面							
2		年期の発達課題								
		ペック、ハヴィガー	スト、ス	ピリ	チュアリティ		講義			
3	-	況高齢者と家族		44 5 5						
4		態、高齢者の死亡、高		⊪らし						
5		る保健医療福祉の動	<b></b>							
6	高齢者疑似体験 高齢者の権利擁	:=#:					演習			演習レポート
7		☞ 身体拘束、成年後見版	制度、日	常生	活支援事業					
8	老年看護の発展									
		義・役割 老年看護	の役割	老年	看護の特徴		-			
9	老年看護におけ老年看護に携わ						-			
10	ヘルスアセスメ ヘルスアセス		高齢者総	合機	能評価 (CGA)					
11		とアセスメント ・属器、視覚、聴覚と・	その他の	感覚			講義			
12	身体の加齢変化 循環系、呼吸	だとアセスメント 器系								
13		とアセスメント ルモンの分泌、泌尿生	殖器							
14	身体の加齢変化とアセスメント									
15	まとめ		<del></del>							
	•			Ē	评価方法					•
高歯	命者疑似体験:20	9% 筆記試験	: 80%							
					教科書					
_		老年看護学 医学書 老年看護病態疾病論								
			参	考区	書・参考文献					
		生労働統計協会 202								
公务	R衛生が見える 2	022/2023 メディック			12 MA - 14-15					
			備考	ぎまた	は学生への連絡	•				

					ā	芒年君	<b>f護学方法</b> 詞	侖 I				
	単位	数		時間数		開講	年次		講師名	7		実務経験の有
	1単	位		15時間		2年次前期						有
						—— 科	目のねらい					
高齢	者の残	存能	力や	残存機能を活用	見して自立に[	句けた	上日常生活	爰助について	て学ぶ。			
						扌	受業の目標					
高齢	者の身	′体的	持徴:	を理解した上で	でアセスメン	トし、	援助方法は	こついて理解	解できる。			
nD ]+	の対応		看護の	D対象を統合的に捉	える力		より良い人間	関係を築く力			倫理的姿	勢
	(シスリルに)	0	課題解	解決能力、根拠に基~			保健医療福祉	チームにおける			主体的学	
□		,			授業内容				授	受業力	·法	学習課題
4	コミ: 高齢			ィョン ュニケーション	⁄と関わり方の	)原則						
1			-	ション能力のフ		<i>}</i> -		. Valo				
				代況、状況に応	したコミュニ	7	ンヨンの万	<u> </u>				
2				える基本的活動 環境のアセスメ	ント							
	日常生	生活を	·支え	とる基本的援助	活動							
3				スメントと看護 )アセスメントと	:看護							
	食事・食生活											
高齢者における食生活の意義 4 高齢者に特徴的な変調												
		と活の 生活の		スメント								
	排泄	上行	义1万	•					講義			
5	高的			サケアの基本					misax			
				マセスメントと マセスメントと								
	清潔	/ -										
C		絜の意		ごやすい清潔に	明ナフ 焼ま土	·1						
6				ンマリい有深に スメント	剣 9 の健康又	.抜						
		絜の接										
	生活			リズム								
	高幽	冷者に	特徴	的な変調								
7				アセスメント ·整える看護								
	セクシ	ンユア										
	社会	多加					₹₩/# <u></u> ₩₩					
<b>在記</b>	試験 1	00%					評価方法					
,-нс	1	/ 0					教科書					
_				老年看護学		)22						
2) 3	系統看記	<b>養学</b> 請	座	老年看護病態		)22 <u>余</u> 妻[	図書・参考文	~盐↓				
写直	でわか	ス声	<b>給老</b>	ケアアドバンス				~Iti/\				
$r \neq$	(4)//	.∿ l¤]	alı. 🖂 🔾	111111111	· 1/2/	, ,	/v 4040					

			老	年看護学方法論	ì II			
	単位数	师名		実務経験の有 無				
	1 単位	3 0 時間	2年	<b></b>				
		I.		科目のねらい				1
老年	F期にある対象の	健康障害の特徴と高齢	齢者の健康	表を支える看護	こついて学ぶ			
				授業の目標				
· 部	恩知症・うつ・せ 高齢者の終末期看	f徴を理解できる。 けん妄、治療を受けるで f護について理解できる。						
OP &	との対応	の対象を統合的に捉える力	-1-4n-	より良い人間関			倫理的姿勢	<b>&gt;</b> ≵h
口	◎ 課題	解決能力、根拠に基づいた実	<ul><li>践力</li><li>授業内容</li></ul>	保健医療福祉ナ	ームにおける連携力		主体的学修姿授業方法	学習課題
1 2 3 4	内分泌・代謝 運動器疾患、 老年症候群 老年症候群の	・神経疾患、循環器 持疾患、自己免疫疾患、 皮膚疾患、感覚器疾患	、血液疾患 患、歯・口	は、腎・泌尿器	<b></b>	詩	<b>养</b> 義	
6		下に合併する症候 フ 、態の把握と総合機能						
7		のある高齢者の看護				請	義	
8		そのある高齢者の看護						
9		・プロモーション 3よび施設における看記						
10	検査を受ける	る高齢者の看護 高齢者の看護 ける高齢者の看護						

手術療法を受ける高齢者の看護

治療を必要とする高齢者の看護 2 リハビリテーションを受ける高齢者の看護

入院治療を受ける高齢者の看護 高齢者のリスクマネジメント

13 高齢者と医療安全

高齢者と災害

エンドオブライフケア

14 エンドオブライフケアの概念、「生きること」を支えるケア、意思決定への支援、 アドバンスケアプランニング、末期段階に求められる援助

15 試験

評価方法

講義

筆記試験 (100%) 3回

教科書

① 系統看護学講座 老年看護学 医学書院 2022

② 系統看護学講座 老年看護病態疾病論 2022

参考図書・参考文献

備考または学生への連絡

高齢者の疾患の特徴を理解し実習で活かせるように取り組んでください。

		老年看護学方法論】	П	
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無
1 単位	15時間	3年次前期		有

事例学習を通して高齢者の看護を理解することができる。

#### 授業の目標

高齢者の事例展開を通して、患者の状態に合わせた援助について学ぶ。

DD	). D ###		看護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を	築く力	1	倫理的姿勢		
DP (	との対応	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チーム	における連携力		主体的学修姿勢	,	
口			授業内容			授業方法		学習	]課題	
1	事例展	開の	要項説明		講義個人演習		個人演習課題提出			
2	情報の	分類	・整理・アセスメント		講義 グループ演習		グループ演	習記録提出		
3	情報の	分類	・整理、アセスメント、期待する	結果	、具体的計画	講義 グループ演習		グループ演	習記録提出	
4	アセス	メン	ト、期待する結果、具体的計画			講義 グループ演習		グループ演	習記録提出	
5			イについて 「果、具体的計画			グループ演習		グループ演	習記録提出	
6	ロール	プレ	イで発表する準備 資料印刷・配		グループ演習		グループ演	習記録提出		
7	ロールプレイ発表・評価					ロールプレイ グループ演習			グループ演習記録提出 個人レポート提出	

## 評価方法

グループワークの取り組み (課題提出、ロールプレイ発表内容、グループとしての取り組み):50% 個人の取り組み (個人演習内容、レポート内容、グループワーク参加姿勢・態度、出席状況):50%

## 教科書

- ① 系統看護学講座 老年看護学 医学書院 2022
- ② 系統看護学講座 老年看護病態疾病論 2022

# 参考図書・参考文献

#### 備考または学生への連絡

高齢者の理解を深め、対象のQOLを考えて計画立案してください。

1人1人が主体的に取り組んで欲しいと思います。

		小児看護学概論		
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無
1 単位	3 0 時間	2年次前期	石毛 紗智	有

小児看護の理念、歴史と意義、子どもの権利について学び、子どもの権利を擁護する小児看護のあり方を学ぶ。 子どもの健康問題や子どもを取り巻く社会・医療の現状と課題、子どもの法律・施策について学び、小児看護のも つ課題について考える。

小児看護で用いられる理論や子どもの成長発達について学び、子どもやその家族を理解することにより、子どもと 家族の発達課題、成長発達を支援する看護実践へつなげられる知識とする。

#### 授業の目標

- ・小児看護の理念、家族とともに子どもの権利を擁護する小児看護の考え方を学ぶ。
- ・子どもの健康問題や子どもを取り巻く社会・医療を理解し、小児看護の課題について学ぶ。
- ・看護理論を活用して子どもとその家族を理解する能力を習得する。
- ・子どもの成長発達の特徴を理解し、発育・発達の評価について学ぶ。
- ・子どもの成長発達の特徴を理解し、日常生活の援助に必要な知識と支援について学ぶ。

○ 課題解決能力、根拠に基づいた実践力       ○ 保健医療福祉チームにおける連携力       主体的学修姿勢         回 授業内容       授業方法       学習課題         1 小児看護とは、小児看護の歴史と意義、子どもの権利と看護       講義を基本とし、授業内容によったプラート他、では、小児看護と法律・施策       での場合によったアルート他、課題あり	DPとの	) 対応	0	看護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を築く力		0	倫理的	]姿勢
1 小児看護とは、小児看護の歴史と意義、子どもの権利と看護 講義を基本とし、授業内容によって GW を取り入れる ので GW を取り入れる ので GW を取り入れるの が見 が見期の子どもの成長・発達と看護 の別期の子どもの成長・発達と看護 の場別の子どもの成長・発達と看護 日常生活援助の実際(食事、排泄、清潔) は 日常生活援助の実際(遊び)(3h) は 日常生活援助の実際(援助関係を形成する技術) は 日常生活援助の実際(接助関係を形成する技術) は 日常生活援助の実際(安心・安楽な環境を調整する技術) に で W を取り入れる。 の で GW を取り入れる を TW を T	DI CV.	イ <b>/</b> リ/い	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力	0	保健医療福祉チームにおける	5連携力		主体的	学修姿勢
2       小児看護と法律・施策       授業内容によってGWを取り入れるTGWを取り入れる。       ・レポート他課題あり・視覚教材使のVHS・DV・小テストを3回実施         4       成長発達の原則、乳児期の子どもの成長・発達と看護       ・グラストを3回実施         6       幼児期の子どもの成長・発達と看護       演習はGWと発表を含む。         9       日常生活援助の実際(食事、排泄、清潔)       演習はGWと発表を含む。         10       日常生活援助の実際(遊び)(3h)       変含む。         11       学童期の子どもの成長・発達と看護       講義を基本とし、授業内容によってGWを取り入れる。         13       日常生活援助の実際(援助関係を形成する技術)       でGWを取り入れる。         14       日常生活援助の実際(安心・安楽な環境を調整する技術)       る。	旦			授業内容			授美	<b>美方</b> 法	去	
2       小児看護と法律・施策       てGWを取り入れる       課題あり・視覚教材使、(VHS・DV・小テストを3 回実施         4       成長発達の原則、乳児期の子どもの成長・発達と看護 幼児期の子どもの成長・発達と看護 り 常生活援助の実際(食事、排泄、清潔)       演習はGWと発表を含む。         9       日常生活援助の実際(後事、排泄、清潔)       演習はGWと発表を含む。         10       日常生活援助の実際(遊び)(3h)       するむ。         11       学童期の子どもの成長・発達と看護 発育の評価       講義を基本とし、授業内容によってGWを取り入れる。         13       日常生活援助の実際(援助関係を形成する技術)       てGWを取り入れる。         14       日常生活援助の実際(安心・安楽な環境を調整する技術)       る。	1	小児看	護と	は、小児看護の歴史と意義、子	ども	の権利と看護				授業内容により
3       小児看護で用いられる理論       る。         4       成長発達の原則、乳児期の子どもの成長・発達と看護       ・水テストを3回実施         6       幼児期の子どもの成長・発達と看護       演習はGWと発表を含む。         9       日常生活援助の実際(食事、排泄、清潔)       演習はGWと発表を含む。         10       日常生活援助の実際(遊び)(3h)       変含む。         11       学童期の子どもの成長・発達と看護       講義を基本とし、授業内容によってGWを取り入れる。         13       日常生活援助の実際(援助関係を形成する技術)       てGWを取り入れる。         14       日常生活援助の実際(安心・安楽な環境を調整する技術)       る。	2	小児看	護と	法律・施策						
4   成長発達の原則、乳児期の子どもの成長・発達と看護   ・小テストを 3 回実施   ・カ児期の子どもの成長・発達と看護   日常生活援助の実際(食事、排泄、清潔)   直常生活援助の実際(遊び)(3h)   ・ 学童期の子どもの成長・発達と看護   12	3	小児看	護で	で用いられる理論		1	- 40	) ) <b>\</b> \	• 視覚教材使用	
5       6       幼児期の子どもの成長・発達と看護         8       日常生活援助の実際(食事、排泄、清潔)       演習はGW と発表を含む。         10       日常生活援助の実際(遊び)(3h)       す金却の子どもの成長・発達と看護         12       思春期の人々の成長・発達と看護、発育の評価       講義を基本とし、授業内容によってGWを取り入れる。         13       日常生活援助の実際(援助関係を形成する技術)       でGWを取り入れる。         14       日常生活援助の実際(安心・安楽な環境を調整する技術)       る。	4	出巨双	《法の	7月11 到日期のスピもの最長。	•					
6       幼児期の子どもの成長・発達と看護         8       日常生活援助の実際(食事、排泄、清潔)         10       日常生活援助の実際(遊び)(3h)         11       学童期の子どもの成長・発達と看護         12       思春期の人々の成長・発達と看護、発育の評価         13       日常生活援助の実際(援助関係を形成する技術)         14       日常生活援助の実際(安心・安楽な環境を調整する技術)	5	双文组	近下/	が、						
7 8 9 日常生活援助の実際(食事、排泄、清潔) 10 日常生活援助の実際(遊び)(3h) 11 学童期の子どもの成長・発達と看護 12 思春期の人々の成長・発達と看護、発育の評価 13 日常生活援助の実際(援助関係を形成する技術) 14 日常生活援助の実際(安心・安楽な環境を調整する技術) 高。	6	   幼児単	∄ØJ-ī	インもの成長・発達と看護						
9       日常生活援助の実際(食事、排泄、清潔)       演習はGW と発表を含む。         10       日常生活援助の実際(遊び)(3h)       11       学童期の子どもの成長・発達と看護       講義を基本とし、         12       思春期の人々の成長・発達と看護、発育の評価       講義を基本とし、授業内容によってGWを取り入れる。       でGWを取り入れる。         14       日常生活援助の実際(安心・安楽な環境を調整する技術)       る。	7	<i>49</i> 17 L79	.1^2 1	20000000000000000000000000000000000000						
9       (株育なのできる)         10       日常生活援助の実際(遊び) (3h)         11       学童期の子どもの成長・発達と看護         12       思春期の人々の成長・発達と看護、発育の評価         13       日常生活援助の実際(援助関係を形成する技術)         14       日常生活援助の実際(安心・安楽な環境を調整する技術)         3       6		   日常4	活扬	受助の実際(食事、排泄、清潔)						
10       日常生活援助の実際(遊び)(3h)         11       学童期の子どもの成長・発達と看護         12       思春期の人々の成長・発達と看護、発育の評価         13       日常生活援助の実際(援助関係を形成する技術)         14       日常生活援助の実際(安心・安楽な環境を調整する技術)         3       5         6       6         7       6         7       6         8       6         14       1         15       1         16       1         17       1         18       1         19       1         10       1         10       1         10       1         10       1         10       1         10       1         10       1         10       1         10       1         11       1         12       1         13       1         14       1         15       1         16       1         17       1         18       1         19       1         10       1         10       1     <	9	1 1 1 1 4								
12       思春期の人々の成長・発達と看護、発育の評価       講義を基本とし、 授業内容によっ て GW を取り入れ る。         13       日常生活援助の実際(援助関係を形成する技術)       で GW を取り入れ る。	10	日常生	三活技	爰助の実際(遊び) (3h)			6130	)		
13       日常生活援助の実際(援助関係を形成する技術)       授業内容によって GW を取り入れる。         14       日常生活援助の実際(安心・安楽な環境を調整する技術)       る。	11	学童期	月の子	~どもの成長・発達と看護						
13 日常生活援助の実際(援助関係を形成する技術) て GW を取り入れ 14 日常生活援助の実際(安心・安楽な環境を調整する技術) る。	12	思春期	見の 人	々の成長・発達と看護、発育の	評価					
14 日常生活援助の実際(安心・安楽な環境を調整する技術) る。	13	日常生活援助の実際(援助関係を形成する技術)								
15 筆記試験(1h)	14	日常生	活接	受助の実際(安心・安楽な環境を詞	調整 🤊	ナる技術)		- 0- /		
	15	筆記詞	(験(	1h)						

#### 評価方法

筆記試験 (80%) レポート (20%) (小テスト3回を含む)

#### 教科書

ナーシング・グラフィカ 小児看護学(1): 小児の発達と看護 メディカ出版 2023 ナーシング・グラフィカ 小児看護学(2): 小児看護技術 メディカ出版 2023

#### 参考図書・参考文献

写真でわかる小児看護技術アドバンス インターメディカ 2020

## 備考または学生への連絡

予習においては教科書の該当ページを熟読するとともに、理解できない個所を明確にする。また、関連動画がある場合は視聴する。復習においては教科書、講義資料、参考文献などを用いて、学習した内容を整理し、ノートまとめを通して理解を深める。

小児看護学は特有の知識が多いため、各分野ごとにまとめるようにして下さい。

	小児看護学方法論 I											
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無								
1 単位	15時間	2年次後期	石毛 紗智	有								

健康を障害された子どもとその家族について学び、子どもとその家族を一つの単位として捉えることにより、健康 レベルや生活背景に応じた日常生活の過ごし方、援助方法について学ぶ。

#### 授業の目標

- ・健康を害することが子どもや家族にとってどのような体験なのかがわかる。
- ・健康障害を持つ子どもや家族への看護について、基本的な考え方や理論に基づき、実際に行われる看護がわかる。

DD 1	との対応		看護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を築	(人力	倫理	理的姿勢
DP (	この対応	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チームに	おける連携力	主任	本的学修姿勢
□			授業内容			授業方法	去	学習課題
1	健康障	*書や	P入院が子どもと家族の及ぼす影響	<b>手護</b>	講義 (専任教員)			
2	急性期(発熱、							
3	な状況					(臨床看護師)		
4	慢性期	にま	ある子どもと家族への看護					講義内容によって、 課題あり。
5			置を受ける子どもと家族への看護、 ける子どもと家族への看護、			講義		3.00
6			会家族への看護			(専任教員)		
7	終末期	にま	らる子どもと家族への看護					
8	筆記試	験(	1h)					
$\vdash$					⇒ / π → 〉 → 〉 →	l .		L

## 評価方法

#### 筆記試験 (100%)

#### 教科書

ナーシング・グラフィカ 小児看護学(1): 小児の発達と看護 メディカ出版 2023 ナーシング・グラフィカ 小児看護学(2): 小児看護技術 メディカ出版 2023

#### 参考図書・参考文献

病態・治療論 [14] 小児疾患 南江堂 2022 写真でわかる小児看護技術アドバンス インターメディカ 2020

# 備考または学生への連絡

予習においては教科書の該当ページを熟読するとともに、理解できない個所を明確にする。また、関連動画がある場合は視聴する。復習においては教科書、講義資料、参考文献などを用いて、学習した内容を整理し、ノートまとめを通して理解を深める。

		小児看護学方法論	П	
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無
1 単位	3 0 時間	2年次後期	佐々木 真樹 他	有

子どもの身体のしくみと生理の特徴を捉えながら、小児期に多い健康障害(疾病)と症状および治療について学ぶ。

#### 授業の目標

- ・子どもの身体的・生理的特徴を捉え、主な小児疾患の病態生理および症状、治療が理解できる。
- ・子どもの発達障害と起こりやすい健康問題が理解できる。

DD 1	P との対応		看護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を築く力			倫理的	姿勢
DP &	との利心	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チームにおける	連携力		主体的	学修姿勢
回			授業内容		授美	<b></b> 美方	去	学習課題	
1	(先天)	異常、の身	だによる疾患 、染色体異常、遺伝カウンセリング Y体的・生理的特徴と新生児の疾患 死、RDS、新生児黄疸)						
2	子ども	の身	r体的・生理的特徴と感染症						
3			感染、細菌感染、寄生虫感染) 射化器の特徴と消化器疾患						
4	(上部)	肖化	管疾患、下部消化管疾患、肝臓・肝	旦道:	疾患)				
5			F吸器の特徴と呼吸器疾患(急性上気 E候群、気管支炎、肺炎、気胸)	<b>贰道</b> :	炎、急性咽頭・扁桃炎、				
6			「環器の特徴と循環器疾患 疾患、その他循環器疾患)			講義			
7			B分泌系の特徴と代謝性疾患(糖尿病 全性低身長症、尿崩症、甲状腺機			教本①			
8			-疫系の特徴と免疫疾患(若年性突乳 -疾患(気管支喘息、食物アレルギ-		感染炎)、				
9		-	§・泌尿器の特徴と腎・泌尿器疾患 ⟨腎症、尿路感染症⟩	(糸:	球体腎炎、ネフローゼ				
10			ぶんの特徴と腫瘍疾患(小児がん総話 貧血、出血性疾患、白血病、悪性!						
12			発神経系の特徴と脳神経疾患(熱性に 髄膜炎、急性脳症・脳炎、小児期	•					
13			精神の特徴と神経・精神・社会問題 不登校)	待、発達障害、					
14	子ども 救急救	話故・外傷の特徴と救命救急(主な事 記)	・外傷と処置、	教本①(	_				
15	筆記試	験 2	回(2h)						

## 評価方法

筆記試験 (100%) 2回

## 教科書

- ② 病態·治療論 [14] 小児疾患 南江堂 2022
- ②ナーシング・グラフィカ 小児看護学(1) 小児の発達と看護 メディカ出版 2023

参考図書 · 参考文献

ナーシング・グラフィカ 小児看護学(2): 小児看護技術 メディカ出版 2023

備考または学生への連絡

小児看護において疾患の病態、症状、治療の理解は重要となる。疾患の特徴および、治療上の注意点について理解できるように予習復習を含め、ノートまとめを行いながら学習する。

		小児看護学方法論]	П	
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無
1 単位	3 0 時間	3年次前期		

健康を障害された子どもとその家族を理解し、子どもに安全で安楽なケアを提供するための科学的根拠に基づいた 看護実践能力を習得する。

#### 授業の目標

- ・あらゆる年齢、健康レベルにある子どもが主体となって、治療、検査、処置に取り組むための看護を学ぶ。
- ・子どもの最善の利益、倫理的配慮に基づいた看護の実践が分かる。
- ・健康障害をもつ子どもとその家族の看護援助を、理論に基づき考えられる。

DD 1	P との対応		看護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を築く力			倫理的	]姿勢
DP &	こり刈心	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チームにおける	連携力		主体的	学修姿勢
口			授業内容			授美	業方法	法	学習課題
1	外来に 看護	おけ	ける子どもと家族への看護、在宅に	おり	ける子どもと家族への	講義① (専任教	(員)		授業内容により、 事前、事後課題あ
2	災害を	受け	けた子どもと家族への看護(1h)						り。 
3			・受けている子どもと家族への看護 四徴症の事例)						
4	ハイリ	スク	新生児と家族への看護			講義② (臨床看	護師	币)	
5			t康問題をもつ子どもと家族への看 の事例)	護		講義①			
6	心身障	害の	)ある子どもと家族への看護(脳性ま	とひ	の事例)				
7	痛みの	ある	5子どもと家族への看護(急性リンバ	偨	白血病の事例)				
8	(小児)成人へ	がん の移	E期を迎えている子どもと家族への の事例) 多行期にある健康障害をもつ子ども 丙の事例)						
9			環を整える技術 、鼻口腔内吸引、吸入、体位ドレオ	<b>-</b> -	ジ、体温の調整)	講義②			
10	与薬の (与薬)		所 要な基礎知識、経口薬、坐薬、注身	<b>√</b> , i	輸液管理)				
11			機能の管理技術						
12			サインの測定、検体の採取、検査、	体計測)	講義①			_	
13									
14	事例展			演習	· 🗆 \		事例課題		
15	事例展					(専任教	(貝)		
16	筆記試	験(	lh)						
					評価方法				

#### 評価方法

筆記試験 (80%)、事例課題(20%)

## 教科書

ナーシング・グラフィカ 小児看護学(1): 小児の発達と看護 メディカ出版 2023 ナーシング・グラフィカ 小児看護学(2): 小児看護技術 メディカ出版 2023 病態・治療論 [14] 小児疾患 南江堂 2022

## 参考図書・参考文献

写真でわかる小児看護技術アドバンス インターメディカ 2020

# 備考または学生への連絡

課題に積極的に取り組み、小児看護学実習へつながるよう文献活用をしながら、知識の習得をめざすこと。

		母性看護学概論		
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無
1 単位	3 0 時間	2年次前期		有

女性のライフサイクルにおける性と生殖の側面からみた健康課題について、多様な価値観を考慮した看護を考える視点を学ぶ。また、「生命と人権」、「いのちの誕生」、「性と生殖に関する健康と権利」を尊重した看護実践につながるよう、その基盤を学習し考える機会とする。

## 授業の目標

- 1. 母性看護の対象への統合的な理解につながる様、その基盤となる概念を学ぶ。
- 2. 母性看護の対象への社会資源を考慮した看護につながる様、母子を取り巻く社会の変遷と現状を学ぶ。
- 3. 母性看護の対象への倫理的な判断、生命の尊厳につながる様、母子を多様な価値観から理解する。
- 4. 女性のライフサイクルにおける性と生殖に関する健康問題とその看護の概要を学ぶ。

DD.	○ 看護の対象を統合的に捉える力 』		より良い人間関係を築く力		○ 倫理		的姿勢		
DP (	との対心		課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チームにおり	ける連携力		主体	的学修姿勢
口			授業内容			授業	方法		学習課題
1	(母親	にな	対象と基盤となる概念 ること、愛着、ボンディングと親子相 ア、家族を中心としたケア)	互作	用、女性を中心	講義			
2	母性看護の実践を支える概念 2 (ヘルスプロモーション、エンパワメント、ウェルネス、セルフケア) リプロダクティブヘルスに関する概念								
3			る生理(ヒトの発生・性分化 第二次 達 妊娠のメカニズム)	性徴	女 性周期	講事	轰		
4	- /		ティとジェンダー る健康問題と看護〔1〕(月経異常)			講	轰		
5			る健康問題と看護〔2〕 STI)・人工妊娠中絶・家族計画)			講義			授業内容によりレポ ート課題等の提示を する
6	生殖に	おけ	る健康問題と看護〔3〕(不妊症)			講義			
7	生殖に	おけ	る健康問題と看護〔4〕(女性生殖器腫	瘍)		講義			
8	加齢と微と健		モンの変化(更年期・老年期女性の身 題)	体的	り・心理的・社会的特	講義			
9	リプロ	ダク	ティブヘルスに関連する動向			講	轰		
10			ティブヘルスに関連する法や施策と支 - 関する法律、女性の就労に関する法律			講事	轰		
11			ティブヘルスに関連する法や施策と支 チの防止に関する法律と支援、周産期限		` '	講義			
12	いのち	の誕	生をめぐるグループ討議①		演習				
13	13 いのちの誕生をめぐるグループ討議②						IZ E		
14	14 グループ討議発表・まとめ						3		
15			ズを持つ妊産婦への支援 不妊治療後、外国人妊産婦)		<b>亚</b> —七注	講事	轰		

#### 評価方法

レポート・演習発表 20% 筆記試験 80%

# 教科書

ナーシング・グラフィカ 母性看護学(1): 概論・リプロダクティブヘルスと看護, メディカ出版, 2022.

ナーシング・グラフィカ 母性看護学(2):母性看護の実践,メディカ出版,2022.

#### 参考図書 · 参考文献

公衆衛生がみえる 2020-2021, メディックメディア, 2020.

その他、初回オリエンテーション時と、そのつど提示する。または適宜資料を配布する。

# 備考または学生への連絡

母性看護学は女性の生涯を通じての健康支援に関与する学問です。当科目に続く母性看護学方法論  $I \cdot II \cdot III \cdot III$ と、関連性・連続性を持って授業内容の理解を深めることを期待します。

母性看護学方法論 I								
単位数	時間数	講師名	実務経験の有無					
1 単位	3 0 時間	2年次後期		有				

女性のライフサイクルの周産期に焦点をあて、正常な妊娠の成立から産褥までの生理的変化と健康問題を理解し、 周産期のケアに必要な援助について学ぶ。

## 授業の目標

- 1. 周産期にある妊産褥婦の身体的・心理的・社会的特徴の正常な経過および健康問題が理解できる。
- 2. 周産期にある妊産褥婦と、取り巻く家族に必要な看護が理解できる。

$\overline{}$										
DD 1	との対応	0	看護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を築く力		倫理的姿勢	块		
ארע ב		0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チームにおける連携力		主体的学师	多姿勢		
回			授業内容			授	業方法	学習課題		
1	妊娠期0	り看	護〔1〕身体的・心理的・社会的特	擠		講義				
2	妊娠期0	の看	:護〔2〕妊婦と胎児の健康と生活の	ア	セスメント	テキス	· F23			
3	3 妊娠期の看護〔3〕妊婦と家族への看護									
4	(ハイリン	スク	護〔4〕ハイリスク妊婦、異常のあ ソ妊娠、不育症、感染症、常位胎盤早期 尿病、妊娠貧血、妊娠悪阻、多胎、高齢	剥離	離、前置胎盤、妊娠高血圧症候					
5	分娩期0	り看	護〔1〕分娩の要素・分娩の経過							
6	分娩期0	り看	護〔2〕産婦・胎児・家族のアセス	くメ	ント					
7	分娩期0	り看	護〔3〕分娩期の看護の実際・産婦	まと:	家族への看護					
8		,	護〔4〕異常のある産婦の看護 帝王切開術、分娩時異常出血、胎児機	能不	不全、陣痛異常(微弱陣痛、過強					
9	産褥期0	り看	護〔1〕産褥経過  褥婦のアセスメ	ン	F					
10	産褥期の	り看	i護〔2〕褥婦と家族への看護 施設	退	院後の看護					
11	(帝王切	開徘	護[3] 異常のある褥婦の看護 6後、子宮復古不全、産褥熱、乳腺炎、 死産後の女性と家族、先天異常・障害							
12	(ハイリン	スク	e・産褥の異常〔1〕妊娠期の健康問 7妊娠、不育症、感染症、常位胎盤早期 尿病、妊娠貧血、妊娠悪阻、多胎、高齢	剥腳		講義 テキス	. 12			
13			<ul><li>・産褥の異常〔2〕分娩期の健康問 帝王切開術、分娩時異常出血、胎児機</li></ul>	 						
14		開徘	e・産褥の異常〔3〕産褥期の健康問 6後、子宮復古不全、産褥熱、乳腺炎、 害)							
15	試験 (1	h ?	×2回)				<u> </u>			

## 評価方法

筆記試験 (100%) 2回

## 教科書

ナーシング・グラフィカ 母性看護学(2):母性看護の実践,メディカ出版,2022. 周産期ケアマニュアル,サイオ出版,2020.

#### 参考図書・参考文献

病気がみえる vol. 10 産科,メディックメディア,2018. ほか、随時紹介する。

# 備考または学生への連絡

妊娠・分娩・産褥は連続し、かつ非妊時からの健康もその経過に影響し、さらに新生児の健康にも影響します。そのため、母性看護学概論・方法論Ⅱ・Ⅲと連続性・関連性を念頭に学習に臨んで下さい。

母性看護学方法論Ⅱ								
単位数	時間数	講師名	実務経験の有無					
1 単位	15時間	2年次後期		有				

出生は胎児から新生児へ、すなわち子宮内生活から子宮外生活(胎外生活、胎外環境)への大きな変化である。 この講義では、新生児が子宮外生活にどのように適応していくのかを理解し、フィジカル・アセスメントに必要な 知識を学ぶ。さらに、新生児に起こりやすい病態を理解し、新生児のハイリスク因子のアセスメントに必要な知識 を学ぶ。

#### 授業の目標

- 1. 新生児の子宮内生活から子宮外生活(胎外生活、胎外環境)への適応生理を理解する。
- 2. 新生児の出生直後、24 時間以降のフィジカル・アセスメントの視点を理解する。
- 3. 新生児が子宮内生活から子宮外生活へ適応する時期に起こりやすい病態とその看護を理解する。

DD.	DPとの対応 より良い人間関係 より良い人間関係		八人間関係を	を築く力		倫理的姿勢		
טר כ		0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力	保健医療	療福祉チーム	における連携力	主	体的学修姿勢
回			授業内容			授業方法		学習課題
1	新生児	ケア	ーション Yの視点 Y類と特徴					
2			励応生理とアセスメント〔1〕 ▶適応現象					
3	呼	の 吸器 環器	• •					
4	新生児の適応生理とアセスメント [4] 4 体温調節 消化器系							
5	. ,		版応生理とアセスメント〔5〕 € 水・電解質バランスと腎機能	反射				
6	出生時	のケ	ン・アセスメントの視点 Tア 時間以内のアセスメントとケア					
7	新生児 (早産 群、胎	に起 児、 便吸	時間以降の早期新生児のアセスメン ここりやすい病態と看護 低出生体重児、新生児一過性多呼 引症候群、高ビリルビン血症、新生 低血糖症)	· 吸、呼吸第	ビタミン			

## 評価方法

筆記試験 (100%) 1回

#### 教科書

ナーシング・グラフィカ 母性看護学(2): 母性看護の実践,メディカ出版,2022. 周産期ケアマニュアル,サイオ出版,2020.

## 参考図書・参考文献

病気がみえる vol. 10 産科,メディックメディア,2018. ほか、随時紹介する。

## 備考または学生への連絡

新生児の経過は母親の妊娠・分娩の経過に連続し、かつ母親の非妊時からの健康もその経過に影響するので、母性看護学方法論Iとの連続性・関連性を念頭に学習に臨んで下さい。

母性看護学方法論Ⅲ								
単位数	時間数	講師名	実務経験の有無					
1 単位	3 0 時間	3年次前期		有				

母性看護学概論、母性看護学方法論Ⅰ・Ⅱで学んだ知識を活用し、正常な経過をたどる周産期母子事例の看護過程と母性看護の実践に必要な知識・技術を学ぶ。

#### 授業の目標

- 1. 妊婦のヘルスアセスメントに必要な技術を理解し、実施できる。
- 2. 新生児の日常生活を支えるために必要な援助を理解し、実施できる。
- 3. 褥婦の退行性変化と進行性変化を促すための技術を理解し、実施できる。
- 4. 母子の看護過程に必要な知識と方法が理解できる。

DD 1	DP との対応 -		看護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を築くた	カ		倫理的姿勢	
טר כ		0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チームにおり	ける連携力		主体的学修姿勢	
口			授業内容			授業	方法		学習課題
1	1 母性看護における看護過程(母性看護とウェルネス志向) 新生児のアセスメントとケア				講義、視聴覚教材 技術演習 テキスト②③			演習技術に必要な 課題内容を自己学習 ノートにまとめる	
2	2 妊婦のヘルスアセスメントに必要な技術					/ 1/1/2			7 NC3200
3	新生児	の観	1察と沐浴						
4	褥婦の	退行	性変化と進行性変化の観察			技術演習			
5	新生児	のオ	浴						
6	新生児	の オ	浴						
7	小テス	ト/ヨ	事例展開オリエンテーション			講義 個人ワーク			母性看護学実習記録を使用して紙上
8	事例展	開				グループリ	7-/		事例展開
9	事例展	開				テキスト②③、 母性看護過程(第 3			
10	事例展	開				版)			
11	事例展	開							
12	事例展	開							
13	13 事例展開								
14	14 事例展開								
15	事例展	開	発表・まとめ						レポート提出
					<b></b>				

#### 評価方法

筆記試験 (60%) 1回 レポート (40%)

## 教科書

ナーシング・グラフィカ 母性看護学(2):母性看護の実践,メディカ出版,2022.

周産期ケアマニュアル, サイオ出版, 2020.

ウェルネス看護診断にもとづく母性看護過程, 医歯薬出版, 2017.

#### 参考図書・参考文献

病気がみえる vol. 10 産科,メディックメディア,2018. ほか、随時紹介する。

## 備考または学生への連絡

新生児の経過は母親の妊娠・分娩の経過に連続し、かつ母親の非妊時からの健康もその経過に影響するので、母性看護学方法論Ⅰ・Ⅱとの連続性・関連性を念頭に学習に臨んで下さい。

精神看護学概論								
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無				
1 単位	3 0 時間	2年次前期	木元 司	有				

精神看護の基本となる人間理解を目的として、人格の発達過程、人の心理・行動の特性を理解し、健康な生き方とは何かについて考えるとともに、精神保健福祉上の問題が生活と生き方に与える影響を理解し基本的な関わり方を学ぶ。また、精神医療に関わる歴史的背景、人権擁護、倫理について学ぶ。

#### 授業の目標

- ・心の健康とは何かを理解し、心の発達過程について理解できる。
- ・心の健康に影響を及ぼす要因と対処法について理解できる。
- ・自己理解を深め、対人関係における自己の傾向について理解できる。
- ・精神障害者の生活と社会参加についてノーマライゼーションの視点から考えられる。
- ・精神医療の歴史と課題、法制度について理解できる。

	- 11-1-	0	看護の対象を統合的に捉える力	0	より良い人間関係を	築く力	0	倫:	理的姿勢
DP &	との対応	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力	0	保健医療福祉チーム	における連携力		主	体的学修姿勢
口		•	授業内容		•	授業方法 学習課題			学習課題
1	関係の	なカ	2の人間						
2	, , ,	)精神障害 ほと治療の歴史・日本における精神							
3	• 精神	障害	<b>ドと文化・精神障害と法制度</b>						
4	ケアの	人間	門関係						
5	回復を	支援	受する						
6			けるケアと支援 Pえ方・地域における生活支援の力	が法					
7	・地域	にま	おけるケアの方法と実際						講義内容に応じて確
8	入院治	療の	意味						認試験を提示するこ
9	身体を ・精神		"する こおける身体ケア・身体合併症のフ	プセス	スメントとケア				とあり
11	安全を	守る							
12			さもつ患者のメンタルヘルス 情神看護とその活動						
13	リエゾ 看護師								
14	看護に	おけ	ける感情労働と看護師のメンタル〜	ζ					
15	精神看	護学	と概論まとめ、試験			1			
					評価方法				

#### 評価方法

## 筆記試験 (100%)

## 教科書

系統看護学講座 精神看護学〔1〕精神看護の基礎 医学書院 2021 系統看護学講座 精神看護学〔2〕精神看護の展開 医学書院 2021

#### 参考図書・参考文献

## 必要時提示します

## 備考または学生への連絡

精神看護に関することについてイメージができるよう視覚教材を活用していきます。講義内容について理解できない部分、疑問に感じる部分は積極的に質問してください。

		精神看護学方法論	I	
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無
1 単位	3 0 時間	2年次前期	大杉 ユリ子	有

人間の心のはたらきを理解し、各ライフステージにおける心の成長発達について学習します。 また、精神の健康保持増進を図るために必要な知識を持ち、コミュニティーにおける精神保健・精神看護の充実の ための学びを深めることをねらいとします。

## 授業の目標

- ・他者を理解し、支援していくために必要な「自己理解」・「人との向き合い方」・「傾聴」・「自己表現」などを理解する。
- ・人間関係・コミュニケーション能力向上に関する知識を得て、危機介入に至るまでを具体的に考える。

- DD	○ 看護の対象を統合的に捉える力	より良い人間関係を築く力		倫	<b> 扁理的姿勢</b>					
DP d	○ 課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チームにおける	る連携力	主	体的学修姿勢				
回	授業内容			授業方法		学習課題				
1	第1章:精神看護学で学ぶこと① エネルギ	ーと	感情の関係①	講義		資料・自己問題検討				
2	第1章:精神看護学で学ぶこと② 第2章:料エネルギーと感情の関係② 人間の捉え力	講義								
3	第2章:精神保健の考え方② 年代差につい	ての	考察	講義						
4	第2章:精神保健の考え方③ 受容の理解			講義						
5	第3章:心のはたらきと人格の形成① 傾聴	学習	1)	講義						
6	第3章:心のはたらきと人格の形成② 傾聴	学習	2	講義						
7	第3章:心のはたらきと人格の形成③ 愛着	理論		講義						
8	第3章:心のはたらきと人格の形成③ アサ	ーシ	ョントレーニング①	講義						
9	アサーショントレーニング②			講義・実習	3					
10	第 10 章: E. 職場におけるメンタルヘルスと*	青神君	f護 うつの理解	講義						
11	第10章:D. 学校におけるメンタルヘルスと利	護	緊急支援	講義						
12	不登校の理解・対応 VTR 視聴			講義・VTR	}					
13	第 15 章: 災害時のメンタルヘルスと看護①	緊急	息支援	講義・VTR	?					
14	第 15 章: 災害時のメンタルヘルスと看護② リラクゼーション・リフレーミング	講義・実	¥							
15	虐待・筆記試験			講義・試験	検					
	評価方法									

試験(最終回に45分間の筆記試験)・出席状況による評価

## 教科書

系統看護学講座 精神看護学 [1] 精神看護の基礎 医学書院 2021 系統看護学講座 精神看護学〔2〕精神看護の展開 医学書院 2021

## 参考図書・参考文献

参考図書は講義中に適宜紹介 資料はその都度配布

# 備考または学生への連絡

実習活動には積極的に参加すること

	精神看護学方法論Ⅱ										
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無							
1 単位	3 0 時間	2年次後期	西本 武史 他	有							

精神科診断学と精神症状論を学び、主要な精神疾患の病態像や症状、さらには標準的な精神科治療である精神療法、薬物療法、電気けいれん療法(m-ECT)について理解するとともに、精神疾患患者への看護の実際について学び、精神障害をもつ対象への支援、援助について理解する。

#### 授業の目標

- ・主要な精神疾患における病態像や症状をとらえ、適切な看護に繋げられるよう理解する。
- ・精神科薬物療法の作用機序を理解し、効果や副作用をアセスメントできるようになる。
- ・精神療法の手法を学び、患者とのコミュケーションに反映できるようになる。
- ・精神科における看護の役割を理解できる
- ・精神疾患患者の看護について理解できる

DD 1	の対応 看護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を築く力		倫理的領		<b>交勢</b>	
DP (	◎ 課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チームにおける連携	勢力		主体的学	修姿勢	
□	授業内容			ł	受業に	方法	学習課題	
1	診断と疾病分類、フロイト:自我と防衛機制 精神治療総論	削、米	青神症状論、					
2	統合失調症、気分(感情)障害							
3	不安障害群、強迫性障害、ストレス障害、近	章害						
4	ヒステリー、心身症、摂食障害、パーソナ!	イ障害、てんかん	講義			小テスト		
5	睡眠障害、性別違和・性別不合、症状精神が 周産期にあれわれやすい不調、認知症	מברות			7.7 7.1			
6	アディクション(嗜癖・依存)、精神発達障害 治療①:精神療法 治療②:薬物療法							
7	治療③:電気けいれん療法 (m-ECT) 精神科における治療まとめ							
8	精神看護における倫理的配慮、精神看護と料	青神伊	呆健福祉法					
9	精神科における看護について							
10	統合失調症:疾患別看護							
11	気分(感情)障害:疾患別看護、地域でのセー	ーフラ	ティーネット	講義			学習資料	
12	パーソナリティ障害、認知症:疾患別看護			視覚	数材		子白貝们	
13	アルコール依存症:疾患別看護 入院〜地域	の支援の実際						
14	ストレスマネジメント							
15	試験							
			<b>評価方法</b>					

## 評価方法

## 筆記試験 (100%) 2回

## 教科書

系統看護学講座 精神看護学〔1〕精神看護の基礎 医学書院 2021 系統看護学講座 精神看護学〔2〕精神看護の展開 医学書院 2021

参考図書・参考文献

参考図書は講義中に適宜紹介 資料はその都度配布

## 備考または学生への連絡

高齢化社会に伴い、身体疾患と精神疾患を併発している患者が増加しています. 精神科のみならず、一般診療科でも精神疾患の基礎知識は必要となっておりますので、皆さんが能動的かつインタラクティブに楽しんで授業に臨んで下さることを期待します.

	精神看護学方法論Ⅲ										
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無							
1単位	15時間	3年次前期	木元 司他	有							

精神障害をもつ対象への支援、援助について学び、精神保健、・医療・福祉の連携、地域で生活する精神障害者への 具体的支援について学ぶ。また、精神障害をもつ対象に対する看護過程の展開方法を理解する。

## 授業の目標

- ・精神科リハビリテーションについて理解できる
- ・地域における精神障害者への支援、それを支える法的基盤、多職種連携について理解できる
- ・精神疾患・症状を有する対象の事例を通して、健康レベルをアセスメントする技術と必要な看護ケアの方法を理 解できる
- ・当事者主体の看護の重要性および、家族への看護援助について理解できる
- ・看護場面を再構築し、自己洞察の視点で振り返ることができる

DD	との対応 看護の対象を統合的に捉える力 より良い人間関		より良い人間関係を	·築く力	備	<b>a</b> 理的姿勢		
DP d	との対心	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力	保健医療福祉チーム	における連携力	Ė	E体的学修姿勢	
回			授業内容		授業方法		学習課題	
1	精神科	にお	らけるリハビリテーション					
2	社会生	活機	能訓練(SST)、集団認知行動療法		講義 教科書①②	資料		
3	地域で	精神	障害者を支援するための方法					
4	事例に	学ふ	<b>ぶ精神科看護の実際、プロセスレコー</b>	ードの活用方法				
5	事例展	開			講義グループワーク			
6	事例展	開			視覚教材 教科書①②		レポート課題	
7	事例展	開	発表・まとめ					
				評価方法	_			

#### 評価方法

筆記試験(50%)・事例展開の取り組み状況およびレポート評価(50%)

## 教科書

系統看護学講座 精神看護学〔1〕精神看護の基礎 医学書院 2021 系統看護学講座 精神看護学〔2〕精神看護の展開 医学書院 2021

# 参考図書・参考文献

資料はその都度配布

## 備考または学生への連絡

現役の精神科作業療法士、精神看護学担当教員が分担して講義を行います。実際に臨床や地域で展開されている精 神保健福祉領域の支援、看護について学べる機会になりますので、積極的に講義、グループワークに参加してくだ さい。

医療安全										
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無						
1 単位	15時間	2年次前期		有						

医療・看護における安全を保障するセーフティマネジメントの視点から、今日の医療現場で起きている事故などの 事象を踏まえ、安全を阻害する要因やその対処・予防方法を学ぶ。

## 授業の目標

- ・医療安全の基本的な知識を理解する。
- ・安全で質の高い看護実践を提供するために、ヒューマンエラーの知識を活かした事故防止策を理解する。
- ・医療事故・インシデントレポートの意味と必要性について理解する。

			看護の対象を統合的に捉える力	) 良い人間関係を築く力	7	倫理	倫理的姿勢		
DP &	との対応	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力	H	*医療福祉チームにおけ		l	的学修姿勢	
口		0	授業内容	1木関	E区が簡化ノームにわり	で連携力 授業プ		学習課題	
1			対策の国内外の潮流・組織的な安全 :看護の責務(法的責任)	講義					
2			)メカニズムと構造 )考え方		講義				
3	診療の	補助	hの事故防止(I)患者に投与する	おける事故防止	講義				
4			めの事故防止(Ⅱ)継続中の危険な 罫故防止	医療行	為の観察・管理	講義			
5		-	は話の事故防止 引・ヒヤリハット事例の分析方法			講義			
6	日常の療養場面における医療事故などの防止対策と演習 診療の補助の場面における医療事故などの防止対策と演習						フーク	演習後レポート	
7	7 看護師の労働安全衛生上の事故防止・業務領域をこえて共通する間 違いと発生要因・医療安全とコミュニケーション 講義								
				評価	方法				

筆記試験 100%

## 教科書

系統看護学講座 看護の統合と実践[2] 医療安全 医学書院 2018

## 参考図書・参考文献

系統看護学講座 基礎看護学[2] 基礎看護技術 I・II 医学書院 2021

## 備考または学生への連絡

本科目では、基礎知識と技術を統合させより臨床に近い形での学習法から、医療安全についての基本を学ぶことを期待します。

	看護研究 I										
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無							
1 単位	15時間	2年後期	石毛 紗智	有							

看護における研究の意義と方法を学び、研究のプロセスを通し研究的態度を養う。

#### 授業の目標

- 1. 看護研究のあり方、および基礎的な知識とそのプロセスを理解する。
- 2. 看護研究に関する知識を活用し、看護領域における問題意識を研究テーマへ発展させ、研究計画書作成までのプロセスを学習する。

			手== かいおもななるが)マセニット	1	トの白い、1999年がナ	第7日		/ATIII	
DP &	ヒの対応		看護の対象を統合的に捉える力	1	より良い人間関係を		0	117.4	73,37
		0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チーム		(I.	土作	的学修姿勢
□			授業内容			授業方		1= VIIV	学習課題
1	看護研究講義オリエンテーション						•	ープ	授業内容により課題あり。
2	看護研	究の	)始め方―リサーチクエスチョンを						
3	文献、	文南	<b>犬検索の方法、文献の読み方</b>						
4	研究に	おに	ける倫理的配慮						
5	研究デ	゚゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゙゙゙゙゙゙゚゙゙゙゙゙゙゚゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゙゙゙゙	ン、質的研究・量的研究						
6			双集、データの分析						
7	研究計	画書	書の作成、研究成果をまとめる、研	<b>开究</b>	を伝える(1h)				
8	北海道	看護	護協会道南南支部研究発表会参加予	产定	(1h)				
9	筆記試	験(	1h)						
	_		_		評価方法				
筆記	2試験 10	00%							
					教科書				
4									

系統看護学講義 別巻 看護研究 医学書院 2023

参考図書・参考文献

授業の中で紹介予定。

## 備考または学生への連絡

看護研究の重要性を理解し、研究の進め方に必要な基礎的知識を身につけていきます。看護研究は看護の質の維持・向上につながるものであり、様々な看護実践の場でも取り組まれています。看護現象に疑問を持ち、問題を解決するために系統的に探究していく能力とともに、主体的に学習する姿勢および思考や情報を整理し文章化する能力が求められます。研究的関心をもち、意欲的に取り組むことを期待します。

看護研究Ⅱ									
単位数	講師名	実務経験の有無							
1 単位	15時間	3年次通年	石毛 紗智	有					

看護における研究の意義と方法を学び、研究のプロセスを通し研究的態度を養う。

#### 授業の目標

- 1. 看護研究に関する知識を活用し、看護領域における問題意識を研究テーマへ発展させ、研究計画書作成までの プロセスを学習する。
- (1) 講義、演習ならびに実習の体験等から探究したい関心領域を見出す。
- (2) 見出した関心領域について、研究の可能性等を見極めて研究テーマを絞り込む。
- (3) 研究テーマに関連した文献を検討し、研究のテーマを明らかにする。
- (4) 研究目的に適した研究方法を選択する。
- (5) 指定の構成内容や様式を満たした看護研究計画書を作成する。
- 2. 全プロセスを通して看護を探求し、研究的思考・態度について学ぶ。

DD	をの対応 看護の対象を統合的に捉える力			より良い人間関係を	築く力	0	倫	理的姿勢			
DP (	との対心	0	課題解決能力、根拠に基	づいた実践力		保健医療福祉チーム	における連携力	0	主任	主体的学修姿勢	
口			授	業内容			授業方法			学習課題	
1			ニンテーション(看記 十画書の作成、演習会		(1)	h)	講義			研究計画書作成	
2			十画書作成演習 1 アの検討、研究の動材	幾と意義、研究	的の設定	ゼミナール方: 演習	式で	0			
3			十画書作成演習 2 アの検討、研究の動材	幾と意義、研究	りの設定						
4	看護研	究計	十画書作成演習3	仮説、概念枠	組み	みの設定					
5	看護研	究計	十画書作成演習4	概念枠組みの	設定	<u> </u>					
6	看護研	究計	十画書作成演習 5	研究方法の検	討						
7	7 看護研究計画書作成演習 6 研究計画書全体の検討										
8	看護研										
						評価方法					

評価方法

演習評価 80% 事後レポート 20%

教科書

系統看護学講座 別巻 看護研究 医学書院 2023

参考図書 · 参考文献

## 備考または学生への連絡

看護研究の重要性を理解し、研究の進め方に必要な基礎的知識を身につけていきます。看護研究は看護の質の維持・ 向上につながるものであり、様々な看護実践の場でも取り組まれています。看護現象に疑問を持ち、問題を解決す るために系統的に探究していく能力とともに、主体的に学習する姿勢および思考や情報を整理し文章化する能力が求められます。研究的関心をもち、意欲的に取り組むことを期待します。

					3	看護管理					
	単位数	数	時間数		開講			講師名			実務経験の有無
	1 単位		15時間			て後期		須佐 庸	子		有
	1 +1.	-//_	1 0 4 (14)			目のねらい		次区 涌	1		Г
<b>-</b>	佐答田17	. ~ Jr	・ ての基礎的知識を習得し	≤円 <i>は</i> 計 <i>○</i>			神の犯事	加た理解する	<u> </u>		
/B 0:	受日生に	- JV	・での金帳の別時で自分し	、		-4377 371 18  受業の目標	ARV YIX E	で生件する	<sub>0</sub>		
<b>=</b> 3	推答班の	クラ	<b>、看護ケアおよび看護サ</b>	ードフの		-	畑田みバ	ここのなりも	ニなヸ	田和小	
個問	受目 生()	/ 足事			) Y /  	·	.,		J & 12		
DP 8	との対応		看護の対象を統合的に捉える力 課題解決能力、根拠に基づいた3	<b>三</b> 践力	0	より良い人間関係健医療福祉が		-	0	倫理的 主体的	71分分 71分分 71分分 71分分 71分分 71分分 71分分 71分分
□			授業内	容				授業	方法		学習課題
1	・看護	管理	ベジメント 世学とは らけるマネジメント					講義			
2	・看護 ・患者	ケア の権	ウマネジメント アのマネジメントと看護職 種利の尊重 ・ 安全管理 용の実践(日常業務のマネ	· 7		医療					
3	<ul><li>キャ</li><li>看護</li></ul>	リア 専門	テャリアマネジメント 'とキャリア形成 ・ 月職としての成長(社会化 マネジメント ・	)							
4	<ul><li>看護</li><li>組織</li></ul>	サー 注目的	ごスのマネジメント - ビスのマネジメントの対 D達成のマネジメント - ビス提供のしくみ	象と範囲	Ē						
5	・物品 ・リス	、情 クマ	せ、設備環境のマネジメン 情報のマネジメント マネジメント スの評価	<b> </b> -							
6	・マネ	ジメ	ノトに必要な知識と技術 ペントとは ・ 組織 -シップとマネジメント								
7			巻く諸制度 E義 ・看護職 ・医療制	度・看	<b>計護</b> 政	対策と制度					
						評価方法					
筆記	己試験(	(100	%)								
						教科書					
系統	充看護学	講母	巫 看護の統合と実践[1] ネ 				⊢ħ.				
				į	<u>参考</u> [3	図書・参考文章	联				
				f-44a -	±	- 14244	<b>宇</b> 公夕				
				備	与また	とは学生への道	<b>里</b> 給				

災害看護・国際看護									
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無					
1 単位	15時間	3年次後期							

- ・災害という特殊な状況下での人々の生命や健康生活を支えるための基礎的知識を学ぶ。
- ・看護活動の場としての国際看護の状況を理解する。

# 授業の目標

- ・災害に関する基本的知識を学習し、災害時における看護の役割と機能について理解する。
- ・途上国を中心に世界の健康問題の現状と問題を解決するための対策を学ぶ。また、看護の現地における活動、 災害等への国際支援活動に関する基礎知識を習得する。

	疾病 ・災害 災害時 ・国内	看護構造サイ	の歴史的背景 ・災害・災害看護の での特徴	0	より良い人間関係を築く力 保健医療福祉チームにおける	授業	倫理的 主体的 方法	姿勢 学修姿勢 学習課題	
	災害看 ・災害 ・災害 ・災害 ・災害時内	看護構造サイ	授業内容 基礎 の歴史的背景 ・災害・災害看護の での特徴		保健医療福祉チームにおける	授業			
11 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<ul><li>災害</li><li>災害</li><li>災害</li><li>時内</li></ul>	看護構造サイ	基礎 の歴史的背景 ・災害・災害看護の での特徴	クキュ			方法	学習課題	
1	<ul><li>災害</li><li>災害</li><li>災害</li><li>時内</li></ul>	看護構造サイ	の歴史的背景 ・災害・災害看護の での特徴	ク中⇒		<del>=+++ →/-</del>			
2 .	<ul><li>国内</li></ul>	カギ	クル各期における特徴	ノ <b>止</b> 事	と ・災害の種類による	演習			
ין צי		外に	護活動の実際と実践に必要な知識 おける災害関係機関(行政及び記 援護者への看護		割)の役割・支援体制				
_			護活動の実際と実践に必要な知識 ぼす被災者・援助者への心理的影		こころのケア				
4			必要な技術 ・トリアージ法 ①トリアージ ②日常用品の活用	(搬	送、包帯法、関節固定)				
5	国際看 開発途 ・リプ ・貧困								
h I i	異文化 ・在日:	_	文化  人・在外日本人の保健医療						
国際的看護の活動 ・国際協力における看護の役割 ・外国人看護師の研修の受け入れ ・国際的看護活動の実際 ・外国人技能実習生交流(厚生院施設)									
					評価方法	•			
<b>奎記</b> 記	試験 10	0%							
灭 幼ョ	手雑学	港市		学.		2010			
下形工	1 碳子	押坐				7019			
				<u>参考</u>	図書・参考文献				
				考また	たは学生への連絡				

看護リフレクション I								
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無				
1 単位	15時間	2年次後期		有				

体験を系統的に振り返り、次の実践につなげる思考過程であるリフレクションについて学ぶ。 これまでの臨地実習体験の意味付けと自己の課題の明確化を行い、今後の臨地実習につなげていくことを目指す。 以上より、疑問を自ら追求し、自己学習力をみにつける科目とする。

## 授業の目標

- 1. 臨地実習の体験をリフレクティブサイクルの枠組みを活用してリフレクションできる。
- 2. リフレクションを通して自己の課題と対応策を考えることができる。
- 3. 看護リフレクションの意義を理解することができる。

DD	). W###		看護の対象を統合的に捉える力		より良い人間関係を築く力		0	倫理的	<b></b> 交勢	
DP (	との対応	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チームにおける連	携力	0	主体的	学修姿勢	
口			授業内容		授	業力	法	学習課題		
リフレクションとは何か 看護リフレクションの意義 リフレクションの分類(行為の中のリフレクション、行為についてのリフレクション) 心に残った実践を言葉にする意味										
2	リフレクションの方法(文献活用の仕方を含む) 2 リフレクティブサイクル リフレクションの実際①「臨地実習体験の描出」								課題レポート	
3	3 リフレクションの実際②事例を語る 「看護を語る会」(グループワーク)								課題レポート	
4	リフレクションの実際③ 「事例を探求的に振り返る」								課題レポート	
5	リフレクションの実際④ 「事例のアウトカムを捉える」								課題レポート	
6	リフレクションの実際⑤ 「現象の意味や価値を考える、また次の実践でどのように活用するのか 考える」								課題レポート	
7	, リフレクションの実際⑥ 「発表」(学びを共有するグループワーク) / まとめ								最終レポート (取り組み、学んだ ことについて)	

# 評価方法

レポート・演習 100%

# 教科書

経験から学ぶ看護師を育てる看護リフレクション, 医学書院, 2021.

#### 参考図書・参考文献

看護リフレクション入門,ライフサポート社,2009.

# 備考または学生への連絡

看護実践の印象深い場面を思い出し、今後に向けて、より実践的で具体的な看護実践となるよう、自己のケアが患者にとってどのような意味があるのかを知るリフレクションについて学びます。これにより自己の学びを深めていく自己教育の姿勢を身につけていきます。看護師となる自分を見つめる機会にしていきましょう。

看護リフレクションⅡ								
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無				
1 単位	1 単位 1 5 時間			有				

実習科目を越え、部分的な知識を統合して理論的根拠に基づき理解に至る力を培う。これまでの知識と経験から、専門職として看護について、自ら追求し自己学習力をみにつける科目とする。

## 授業の目標

- 1. 既習のリフレクティブサイクルを活用し、リフレクションできる。
- 2. 印象深い看護実践場面から事例のアウトカムを捉えることができる。
- 3. 現象の意味や価値を考え、自己の看護観を述べることができる。

3. 現象の意味や価値を考え、自己の看護観を述べることができる。										
DD.		看護の対象を統合的に捉える力	より良い人間関係を築く力	С	倫理	里的姿勢				
DP d	との対応	○ 課題解決能力、根拠に基づいた実践力	保健医療福祉チームにおける連	携力	主体	的学修姿勢				
口		授業内容	授業	方法	学習課題					
1		とは、リフレクティブサイクルの想起、 用について	講義							
2 リフレクションの実際 「臨地実習体験の描出」 (個人ワーク) 演習 課題レポ										
3		クションの実際 を探求的に振り返る」(個人ワーク)		演習		課題レポート				
4		クションの実際 のアウトカムを捉える」(個人ワーク)		演習		課題レポート				
5		クションの実際 の意味や価値を考える〜自己の看護観	の明確化」(個人ワーク)	演習		課題レポート				
6		クションの実際 の看護観の明確化〜看護師としての自っ	分」(個人ワーク)	演習		課題レポート				
7	まとめ 「専門職として看護観を持つこと」 講義 最終レポート (取り組み、学 ことについて)									
			評価方法							
レス	レポート・演習 100%									
			教科書							
なし					_					

## 備考または学生への連絡

参考図書·参考文献

既習のリフレクティブサイクルを活用し、実習での印象深い場面より、今後に向けて看護観を明確にできるよう、自己学習を深めることを目指します。それにより、専門職業人として、看護の質向上を目指し研鑽しつづける姿勢をみにつけていきます。

看護技術の総合評価 I									
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無					
1 単位	15時間	2年次後期	長内 瑠未	有					

より臨床に近い形での学習を通して、各分野で学んだ知識・技術を統合し、総合的な判断・対応を学ぶ。

#### 授業の目標

既習の知識をもとに患者の状態・状況に応じて判断し、確実に援助を実施できる

- 1. 事例の情報から患者像をイメージし、援助に必要な内容について学習できる
- 2. 学習した内容を活用し、指定された技術について援助計画を立案できる
- 3. 看護実践における倫理的態度について実践できる
- 4. 患者の状態・状況を考慮しながら指定された援助を実施できる
- 5. 一連のプロセスを振り返り、自己の課題を明確にすることができる

DD.	)		看護の対象を統合的に捉える力	より良い人間関係を築く	カ		倫理	理的姿勢	
DP o	との対応	0	課題解決能力、根拠に基づいた実践力	保健医療福祉チームにお	ける連携力 ○ 主体		主体	的学修姿勢	
口			授業内容		授業	方法		学習課題	
1	講義全	体の	方法について、グループワーク		講義				
2	2 事例について、個人ワーク・グループワーク							事前レポート作成	
3	予り小	. ' JV			演習				
4	筆記試	験	(1 時限)						
5	5 筆記試験返却、結果の解説 技術練習						%演習		
6	6     技術練習       7					グループ演習		<del>本</del> 公,29 1 相 川	
7						共白		事前レポート提出	
8	技術試					振り返りレポート			

# 評価方法

筆記試験(30点) 技術試験(60点) 事前レポート(8点) 振り返りレポート(2点)

# 教科書

系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論 医学書院 2020

系統看護学講座 別巻 臨床検査 医学書院 2019

系統看護学講座 別巻 臨床外科看護各論 医学書院 2020

系統看護学講座 人体の構造と機能[1] 解剖生理学 医学書院 2021 系統看護学講座 基礎看護学[2] 基礎看護技術 I 医学書院 2021 系統看護学講座 基礎看護学[3] 基礎看護技術 II 医学書院 2021

系統看護学講座 成人看護学[5] 消化器 医学書院 2020

系統看護学講座 別巻 がん看護学 医学書院 2020

## 参考図書·参考文献

今日の治療薬 南江堂 2022

看護過程に沿った対症看護 学研 2018

看護が見える Vol. 1 基礎看護技術 2018 疾患別看護過程の展開 学研 2020

看護が見える Vol03 フィジカルアセスメント 2019

#### 備考または学生への連絡

- \*一連のプロセスは各自責任をもって主体的に進めること
- \*提出物の期限が確実に守れるよう、計画的に進めること

看護技術の総合評価Ⅱ									
単位数	時間数	開講年次	講師名	実務経験の有無					
1 単位	1 単位 3 0 時間			有					

統合実習の前には、複数の患者に対して必要な援助内容など具体的な動きをイメージでき、一日の行動計画を立案する中で、 次の視点を身につける。(①時間観念の意識 ②患者の優先順位 ③安全・安楽 ④アセスメント ⑤自己課題の明確化) そして、 これまでの学びの総まとめとなる統合実習がスムーズに行えるよう必要な知識・技術を学ぶ。統合実習の後には、統合実習の 学びを通じて自己の看護実践能力を評価し、専門職としての自己の課題を明確にする。

#### 授業の目標

- 1. 統合実習に必要な知識・技術が習得できる。
- ①多重課題に対して起こり得ることを予測した援助方法が判断できる。
- ②対象に必要な援助の優先順位を状況に応じて決定および修正ができ、行動計画が立案できる。
- ③状況に応じた対処方法について、自己の課題を明確にできる。
- 2. 看護技術の卒業時到達度、自己の看護実践能力を評価し、専門職としての自己の課題が明確にできる。

۷. ۰	自碳炆州	マノ谷	一未时判莲及	、日口の有喪夫践肥力で	に計判回	し、専門職としての日日の課題が	別作に	- 0.5	: る。	
DD ]	との対応		看護の対象を	統合的に捉える力		より良い人間関係を築く力		倫理	里的姿勢	
DI (	_ < / // // // /	0	課題解決能力	7、根拠に基づいた実践力		保健医療福祉チームにおける連携力	0	主体	本的学修姿勢	
□	授業内容 授業方法 学習課題									
1	1. 臨床看護実践の特徴 ①他者との連絡・調整 ②複数の課題に対する優先順位の決定 ③流動的環境における判断									
2	2. 援助の優先順位を踏まえた二人の患者の援助計画立案								講義	
3	3. 二人の患者の情報収集と状況判断・二人の患者への援助の実施 3 ①安全安楽の確保 ②自立度に合わせた援助の実施 ③援助の効率性 ④タイムマネジメント 4. チームメンバーとの連携									
4	5. 複数の受け持ち患者に対する1日のタイムテーブル作成 〈事例〉・成人あるいは老年期の患者2名 ・急性症状を呈する患者およびセルフケア不足の患者 ・診療の補助技術と日常生活援助技術との組み合わせ									
5	5. 複	数の	受け持ち患者	<b>省に対する1日のタイム</b>	テーフ	ブル作成 ・発表、まとめ			ワーク	
6	6. 多重課題への対処 〈事例〉・不測の事態への対応場面・多重課題の対応場面・援助の優先順位の判断場面									
7	7 作成1 たタイムテーブルに割り込み状況が発生1 た場合の対処方法の検討①								演習	
8	・ま	とめ				た場合の対処方法の検討②				
9	8. 統合実習後の看護実践能力の評価、自己課題の明確化① 1) 実習看護技術経験録の整理 2) 卒業時看護技術到達度整理								グループ ワーク	
10	9. 統	合実	習後の看護第	<b>実践能力の評価、自己課</b>	題の明	月確化②				
11	10. 看護技術の総復習 3) 看護技術の復習①【診療の補助技術】 ・経管栄養 ・一時的導尿 ・鼻腔・口腔内吸引 ・酸素療法 ・点滴静脈内注射・筋肉注射・シリン ジポンプ・輸液ポンプ ・採血・ストーマ管理・内服管理・胃管カテーテル挿入等									
12	10. 看	護技	術の復習②	【診療の補助技術】					演習	
13	10. 看記	護技	術の復習③	【対象に合わせた日常生	上活援	助】				
14	10. 看記	護技	術の復習④	【対象に合わせた日常生	生活援	助】				
15	11. 卒	業時	の看護技術致	到達度の評価と自己課題	の明確	笙化 ・最終課題レポート作成			グループ ワーク	
						評価方法				

## 評価方法

筆記試験 70%、演習 30%

# 教科書

系統看護学講座 基礎看護学[2] 基礎看護技術 I 医学書院 2022 系統看護学講座 基礎看護学[3] 基礎看護技術 II 医学書院 2022 系統看護学講座 看護の統合と実践[2] 医療安全 医学書院 2022

## 参考図書・参考文献

新体系 看護学全書 統合分野 看護の統合と実践 看護実践マネジメント/医療安全 メヂカルフレンド社 2023 看護がみえる vol.1 基礎看護技術 メディックメディア 2023、看護がみえる vol.2 臨床看護技術 メディックメディア 2023

備考または学生への連絡